

「ソクジョの会 2020 アンケート」の集計結果（詳報）

I. 調査の概要

(1) 目的

- ・ 測量・地理空間情報分野の女性技術者の実態調査及び意識調査
- ・ 男女問わず誰もがよりよく働き続けるために、測量・地理空間情報分野の実態を把握し、今後のソクジョの会の活動内容検討に役立てること

(2) 調査期間

2020 年 12 月 18 日～2021 年 1 月 22 日

(3) 調査対象

測量・地理空間情報に関わる職場で働く方々

(4) 調査方法

Google フォームを使用したウェブ調査。アンケートサイトを日本測量協会サイト内ソクジョの会サイトに開設した。

(5) 調査依頼方法

- ・ 日本測量協会より特別会員へメールマガジンにてアンケート URL のお知らせを配信した。
- ・ ソクジョの会メールマガジンにてアンケート依頼及びアンケート URL のお知らせを配信した。

(6) 回答数

446 名

(7) 詳報について

本報告書では、以下の検証を行った。

① 2015 年アンケート調査結果との比較

2015 年アンケートは女性のみを対象として実施した。2020 年アンケートの女性からの回答と比較を行った。

2015 年アンケートの概要は以下の通り。

a：調査期間

1 回目：2015 年 4 月 30 日～5 月 15 日

2 回目：2015 年 10 月 1 日～10 月 20 日

b：調査対象

1 回目：朝日航洋株式会社、アジア航測株式会社、株式会社パスコ、国際航業株式会社（五十音順）の女性社員

2 回目：日本測量協会特別会員（法人）の女性社員

c：調査方法

日本測量協会より調査対象企業へ依頼し、協会サイト内の Web フォームにて回答

d：回答数

1 回目：163 人

2 回目：123 人

②年代別の比較

③性別別の比較

なお、2015 年アンケート調査結果と 2020 年アンケート調査結果（速報版）の報告書は、それぞれ下記 Web サイトにて公開を行っている。

2015 年アンケート調査結果

<https://www.jsurvey.jp/jgenquete.pdf>

2020 年アンケート速報版

<https://www.jsurvey.jp/jgenquete2020-12.pdf>

※集計分析にあたって

- ・図表内の割合を示す数値は、全て百分率（%）で表し、小数点以下第二位を四捨五入しています。そのため、合計値は必ずしも 100 にはなりません。
- ・複数回答については、回答項目ごとに算出しています。
- ・自由回答は、回答者の原文に忠実に掲載していますが、明らかな誤字の場合、及び個人を特定できる可能性があるとして判断した回答については、文意を損ねない範囲で修正しています。
- ・自由回答の一部で原文を参考に集計を行っています。

Ⅱ. 調査内容

◆貴社についてお伺いします。

- (1) 貴社（あるいは貴事業所）の所在を都道府県名で教えてください。（必須）
- (2) 貴社の従業員数を教えてください。（必須）（貴社ホームページ等に記載の従業員をお答えください。正確にわからない場合はイメージで結構です。）
- (3) そのうち、女性従業員の割合を教えてください。（ここでは「雇用期間の定めがない」社員を従業員とします。正確にわからない場合はイメージで結構です。）（必須）

◆貴社における女性活躍の状況についてお伺いします。

女性が長く働き続けるために、貴社ではどのようなことに取り組んでいますか？

- (1) 会社で “女性が活躍している” と感じていますか？
- (2) (1) で“女性が活躍している”と感じているとご回答した方に伺います。その理由を教えてください。（複数選択可）
- (3) (1) で“女性が活躍していると感じていない”とご回答した方に伺います。その理由を教えてください。（複数選択可）
- (4) 貴社では女性の活躍に向けた取り組みは行われていますか？
- (5) (4) で“取り組みが行われている”とご回答した方に伺います。その取り組みを具体的に教えてください。（複数回答可）
- (6) (4) で“取り組みが行われていない”とご回答した方に伺います。女性の活躍に向けた取り組みが行われていないと感じる理由を教えてください。（複数回答可）

◆ご自身のことについてお伺いします。

- (1) あなたの性別について教えてください。ご自身の認識する性別で結構です（必須）
- (2) あなたの年代について教えてください。（必須）
- (3) あなたの役職を教えてください。（必須）
その他と回答された方で具体的な内容があればご記入ください。
- (4) あなたの現在の業務分野について教えてください。（選択式・必須）
- (5) これまでに携わった地理空間情報分野に関連した業務（複数選択可。最大5つまで）及び経験年数について教えてください。
- (6) 大学・専門学校卒業時の専門分野について教えてください。
- (7) 現在、あなたが保有している主な資格について教えてください。（複数選択可。最大6つ）
- (8) 8-1.あなたにとって、今必要な技術を3つ教えてください。特にない場合には空欄で結構です。
8-2.業種に限らず、興味のある分野、身につけたい技術等あれば教えてください。
- (9) 9-1. 技術向上のために必要と思うことを教えてください。（選択式・複数回答可）
9-2. 9-1で「資格取得のための自己啓発」とお答えになった方は、資格名について教えてください。（選択式・複数回答可）
- (10) この業界に入ろうと思った動機を教えてください。（選択式・複数回答可）
- (11) (10) で「その他」を選んだ方は、きっかけとなった出来事があれば教えてください。

(自由回答)

(12) この業界で長く働き続けるために必要なこと・動機付けになるものは何だと思いますか？

(選択式・複数回答可)

(13) 将来について思うことを教えてください。(選択式・複数回答可)

◆新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言を受け、働き方について変化があった方も多いと思います。「新型コロナウイルス感染拡大前」、「緊急事態宣言下」、「現在」の働き方についてお伺いします。

(※以下の設問の内、在宅勤務にはテレワーク等も含む)

(1) 新型コロナウイルス感染拡大前、主な勤務状況はどのような形態でしたか？

(2) 緊急事態宣言中、主な勤務状況はどのような形態でしたか？

(3) 緊急事態宣言中の勤務に関して貴社ではどのような方針が示されていませんか？

(4) 緊急事態宣言解除後の現在、主な勤務状況はどのような形態ですか？

(5) 新型コロナウイルス感染拡大後、働き方について、良くなった点、悪くなった点、今後希望する働き方など、自由に記載ください。

◆ソクジョの会についてお伺いします。

(1) ソクジョの会（測量・地理空間情報女性の技術力向上委員会）をご存じですか？

(2) ソクジョの会のWebサイトをご覧になったことはありますか？

URL : <http://www.jsurvey.jp/jg.htm>

(3) ソクジョの会が参加したイベント（地理空間情報イノベーション大会、G空間EXPO、夏のリコチャレ等）で、ソクジョが企画した講演や、ソクジョCafeなどに参加されたことはありますか？

(4) ソクジョの会へご意見、ご要望があれば記載ください。(自由回答)

◆ソクジョの会のeラーニングについてお伺いします。

ソクジョの会ではeラーニングを公開しています。

URL : <http://www.jsurvey.jp/jg-elearning.htm>

(1) ソクジョの会 eラーニングをご存知ですか？

(2) ご存知の方、ソクジョの会 eラーニングをご覧になったことはありますか？

(3) 見たことがない方、どのような内容であれば見たいと思いますか？

(4) ソクジョのeラーニングはスマートフォンでも見るように作成しています。
どのような場面で見たいと思いますか？

(5) ソクジョの会 eラーニングへのご意見、ご感想、ご要望があれば記載ください。(自由回答)

Ⅲ.アンケート結果

◆貴社についてお伺いします。

(1) 貴社（あるいは貴事業所）の所在を都道府県名で教えてください。（必須）

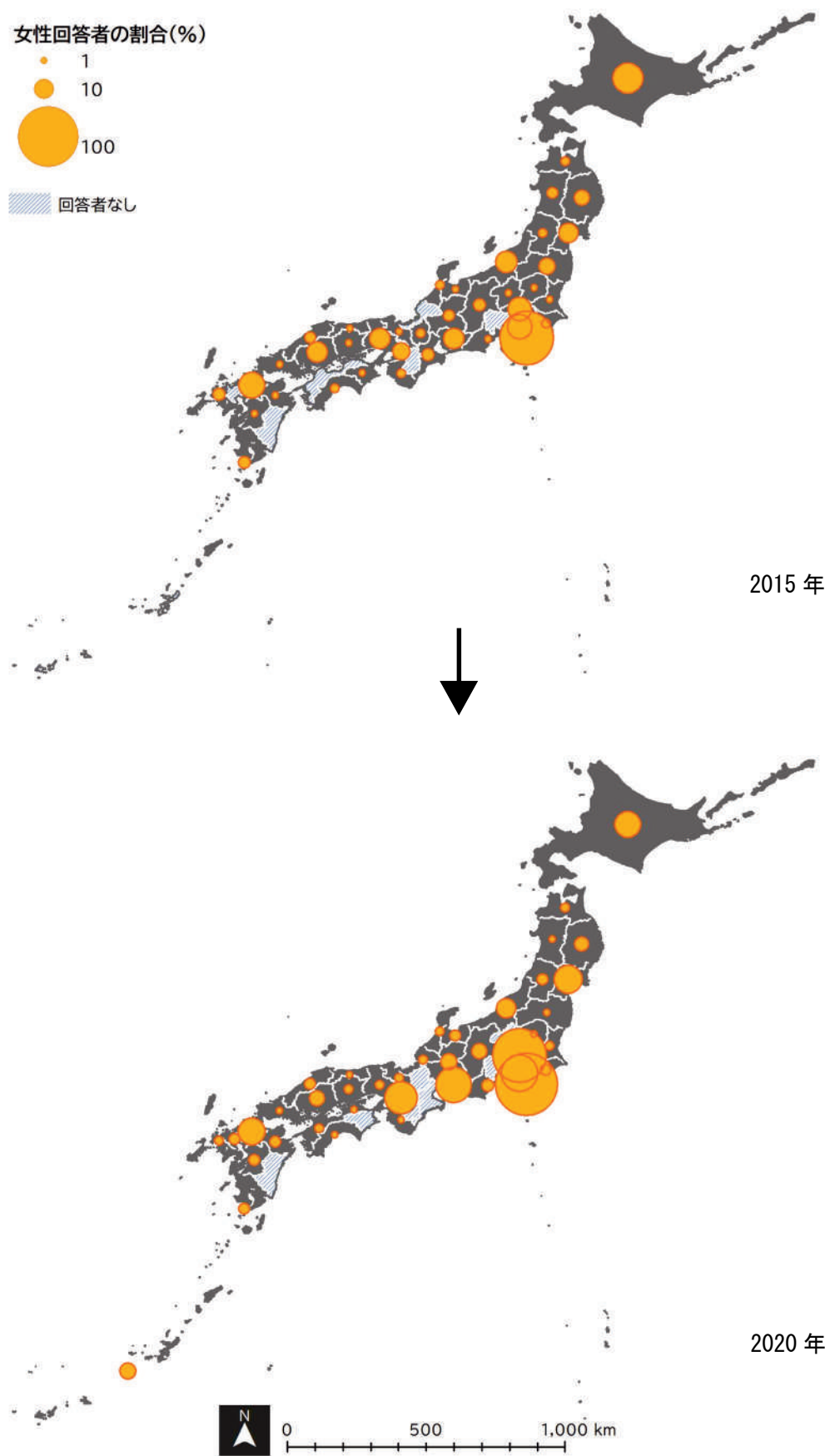
2015年および2020年の調査結果について、女性の年代別の集計を行った。

- ・2015年の回答者数は285人、2020年は446人であり、1.6倍に増えた。
- ・2015年の回答者所在地は、東京都80人（28.1%）、北海道25人（8.8%）、福岡県18人（6.3%）、神奈川県17人（6.0%）、埼玉県16人（5.6%）の順で多かったのに対し、2020年は、東京都109人（24.4%）、埼玉県81人（18.2%）、神奈川県38人（8.5%）、愛知県34人（7.6%）、大阪府29人（6.5%）の順で多かった。
- ・2015年は30代の回答が107人（37.5%）と最も多かったのに対し、2020年は40代の回答が144人（32.3%）と最も多かった。

回答者年代別の所在地（2015年、2020年）

都道府県	調査年	10代 (人)	20代 (人)	30代 (人)	40代 (人)	50代 (人)	60代以上 (人)	合計 (人)	割合 (合計/ 女性回答者数)
北海道	2015年	-	4	12	8	-	1	25	8.8%
	2020年	-	-	4	7	5	3	19	4.3%
青森県	2015年	-	-	-	1	1	-	2	0.7%
	2020年	-	-	1	1	-	-	2	0.4%
岩手県	2015年	-	3	2	1	-	-	6	2.1%
	2020年	-	1	-	2	2	-	5	1.1%
宮城県	2015年	1	5	3	1	-	-	10	3.5%
	2020年	-	5	2	8	3	3	21	4.7%
秋田県	2015年	-	1	2	-	-	-	3	1.1%
	2020年	-	-	-	-	-	1	1	0.2%
山形県	2015年	-	-	-	2	-	-	2	0.7%
	2020年	-	1	-	1	1	-	3	0.7%
福島県	2015年	-	3	3	1	-	-	7	2.5%
	2020年	-	-	-	1	-	-	1	0.2%
茨城県	2015年	-	-	-	1	-	-	1	0.4%
	2020年	-	1	-	1	-	-	2	0.4%
栃木県	2015年	-	-	-	1	-	-	1	0.4%
	2020年	-	-	-	-	-	1	1	0.2%
群馬県	2015年	-	1	-	-	-	-	1	0.4%
	2020年	-	-	-	-	-	-	0	0.0%
埼玉県	2015年	-	7	4	3	2	-	16	5.6%
	2020年	-	20	18	22	16	5	81	18.2%
千葉県	2015年	-	1	-	1	-	-	2	0.7%
	2020年	-	1	-	2	-	-	3	0.7%
東京都	2015年	-	27	34	16	3	-	80	28.1%
	2020年	-	20	26	33	22	8	109	24.4%
神奈川県	2015年	-	2	6	8	1	-	17	6.0%
	2020年	-	5	8	16	9	-	38	8.5%
新潟県	2015年	-	6	-	6	1	-	13	4.6%
	2020年	-	-	1	4	4	1	10	2.2%
富山県	2015年	-	-	-	1	-	-	1	0.4%
	2020年	-	1	-	2	-	-	3	0.7%
石川県	2015年	-	-	1	1	-	-	2	0.7%
	2020年	-	1	-	1	-	-	2	0.4%
福井県	2015年	-	-	-	-	-	-	0	0.0%
	2020年	-	-	-	-	1	1	2	0.4%
山梨県	2015年	-	-	-	-	-	-	0	0.0%
	2020年	-	-	-	-	-	-	0	0.0%
長野県	2015年	-	2	2	-	-	-	4	1.4%
	2020年	-	1	3	1	1	-	6	1.3%

都道府県	調査年	10代 (人)	20代 (人)	30代 (人)	40代 (人)	50代 (人)	60代以上 (人)	合計 (人)	割合 (合計/ 女性回答者数)
岐阜県	2015年	-	1	-	2	-	-	3	1.1%
	2020年	-	1	-	1	4	1	7	1.6%
静岡県	2015年	-	-	1	-	-	-	1	0.4%
	2020年	-	2	-	-	2	-	4	0.9%
愛知県	2015年	-	4	5	2	-	-	11	3.9%
	2020年	-	7	5	11	9	2	34	7.6%
三重県	2015年	-	1	2	1	-	-	4	1.4%
	2020年	-	-	-	-	-	-	0	0.0%
滋賀県	2015年	-	2	-	-	-	-	2	0.7%
	2020年	-	-	-	-	-	-	0	0.0%
京都府	2015年	-	-	-	1	-	-	1	0.4%
	2020年	-	-	1	1	-	-	2	0.4%
大阪府	2015年	-	1	3	3	1	-	8	2.8%
	2020年	-	3	6	9	10	1	29	6.5%
兵庫県	2015年	-	5	6	1	-	-	12	4.2%
	2020年	-	-	-	1	1	-	2	0.4%
奈良県	2015年	-	-	-	-	-	-	0	0.0%
	2020年	-	-	-	-	-	-	0	0.0%
和歌山県	2015年	-	-	2	-	-	-	2	0.7%
	2020年	-	-	-	1	-	-	1	0.2%
鳥取県	2015年	-	-	1	-	-	-	1	0.4%
	2020年	-	-	-	-	-	1	1	0.2%
島根県	2015年	-	-	1	1	1	-	3	1.1%
	2020年	-	-	-	1	1	1	3	0.7%
岡山県	2015年	-	1	-	-	-	-	1	0.4%
	2020年	-	-	-	1	-	1	2	0.4%
広島県	2015年	-	3	3	4	1	-	11	3.9%
	2020年	-	1	1	-	2	2	6	1.3%
山口県	2015年	-	-	-	1	-	-	1	0.4%
	2020年	-	-	-	-	-	1	1	0.2%
徳島県	2015年	-	-	1	-	-	-	1	0.4%
	2020年	-	-	-	-	-	-	0	0.0%
香川県	2015年	-	-	-	-	-	-	0	0.0%
	2020年	-	-	-	1	-	-	1	0.2%
愛媛県	2015年	-	-	-	-	-	-	0	0.0%
	2020年	-	-	1	-	1	-	2	0.4%
高知県	2015年	-	1	1	-	-	-	2	0.7%
	2020年	-	-	-	1	-	-	1	0.2%
福岡県	2015年	-	3	8	6	1	-	18	6.3%
	2020年	-	4	5	5	3	3	20	4.5%
佐賀県	2015年	-	-	-	-	-	-	0	0.0%
	2020年	-	-	-	3	-	-	3	0.7%
長崎県	2015年	-	2	1	1	-	-	4	1.4%
	2020年	-	-	-	1	-	1	2	0.4%
熊本県	2015年	-	-	-	-	1	-	1	0.4%
	2020年	-	-	2	-	-	1	3	0.7%
大分県	2015年	-	-	-	-	1	-	1	0.4%
	2020年	-	-	1	1	-	1	3	0.7%
宮崎県	2015年	-	-	-	-	-	-	0	0.0%
	2020年	-	-	-	-	-	-	0	0.0%
鹿児島県	2015年	-	-	3	1	-	-	4	1.4%
	2020年	-	-	-	2	-	1	3	0.7%
沖縄県	2015年	-	-	-	-	-	-	0	0.0%
	2020年	-	-	4	2	1	-	7	1.6%
合計 (人)	2015年	1	86	107	76	14	1	285	100.0%
	2020年	0	75	89	144	98	40	446	100.0%
割合	2015年	0.4%	30.2%	37.5%	26.7%	4.9%	0.4%	100.0%	
	2020年	0.0%	16.8%	20.0%	32.3%	22.0%	9.0%	100.0%	



背景：国土数値情報（行政区画）

女性回答者の所在地の推移（2015年～2020年）

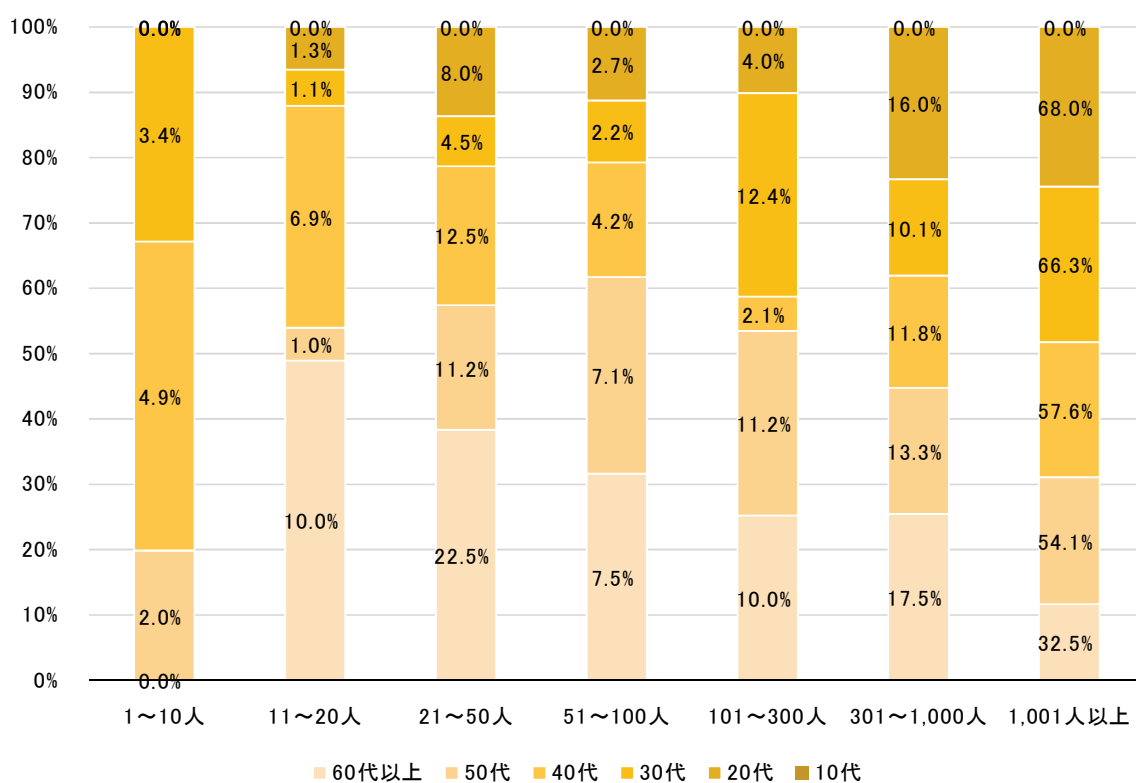
(2) 貴社の従業員数を教えてください。(必須) (貴社ホームページ等に記載の従業員をお答えください。正確にわからない場合はイメージで結構です。)

・2015年は従業員数1,001人以上が162人(56.6%)、21～50人が50人(17.5%)、51～100人が25人(8.7%)の順で多かった。これに対し、2020年は従業員数1,001人以上が259人(58.1%)、301～1,000人が58人(13.0%)、21～50人が48人(10.8%)の順で多かった。

回答者年代別の従業員数(2020年)

(単位:人)

年代/人数		1～10	11～20	21～50	51～100	101～300	301～1,000	1,001～	合計
2020年	10代	-	-	-	-	-	-	-	0
	20代	-	1	6	2	3	12	51	75
	30代	3	1	4	2	11	9	59	89
	40代	7	10	18	6	3	17	83	144
	50代	2	1	11	7	11	13	53	98
	60代以上	-	4	9	3	4	7	13	40
	合計	12	17	48	20	32	58	259	446
割合		2.7%	3.8%	10.8%	4.5%	7.2%	13.0%	58.1%	100.0%



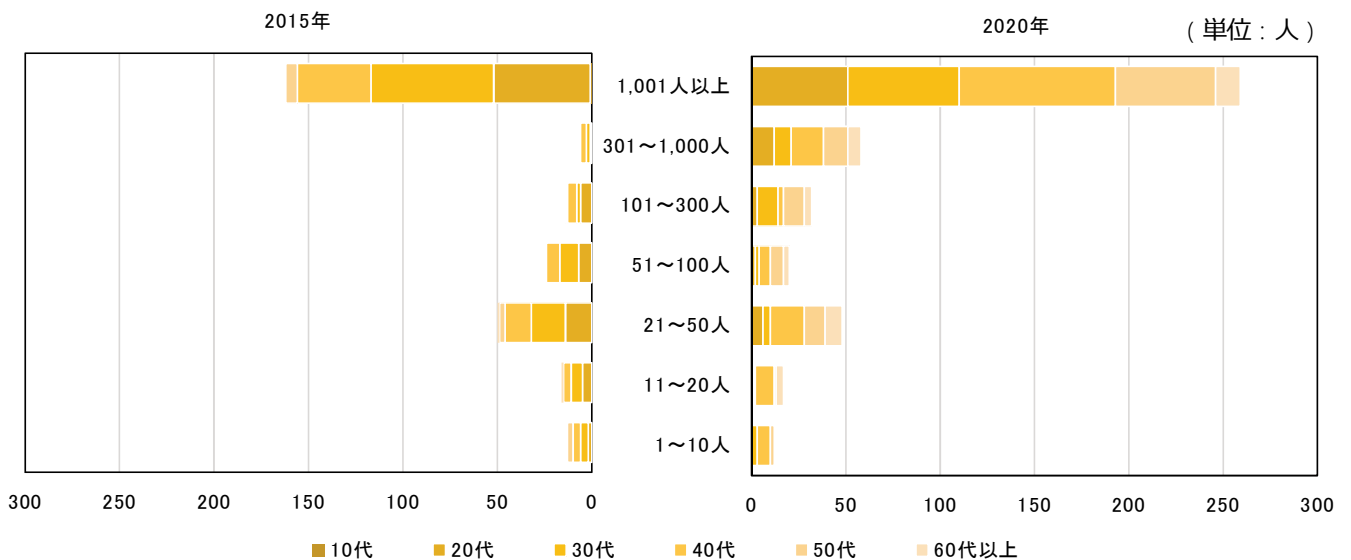
【2015年との比較】

・ 2015 年アンケートとの比較は以下の通り。

回答者年代別の従業員数（2015 年、2020 年）

（単位：人）

年代／人数		1～10	11～20	21～50	51～100	101～300	301～1,000	1,001～	合計
2015年	10代	－	－	－	－	－	－	1	1
	20代	2	5	14	7	6	1	51	86
	30代	4	6	18	10	2	2	65	107
	40代	4	4	14	7	5	3	39	76
	50代	3	－	3	1	1	－	6	14
	60代以上	－	1	1	－	－	－	－	2
	合計	13	16	50	25	14	6	162	286
	割合	4.5%	5.6%	17.5%	8.7%	4.9%	2.1%	56.6%	100.0%
2020年	10代	－	－	－	－	－	－	－	0
	20代	－	1	6	2	3	12	51	75
	30代	3	1	4	2	11	9	59	89
	40代	7	10	18	6	3	17	83	144
	50代	2	1	11	7	11	13	53	98
	60代以上	－	4	9	3	4	7	13	40
	合計	12	17	48	20	32	58	259	446
	割合	2.7%	3.8%	10.8%	4.5%	7.2%	13.0%	58.1%	100.0%

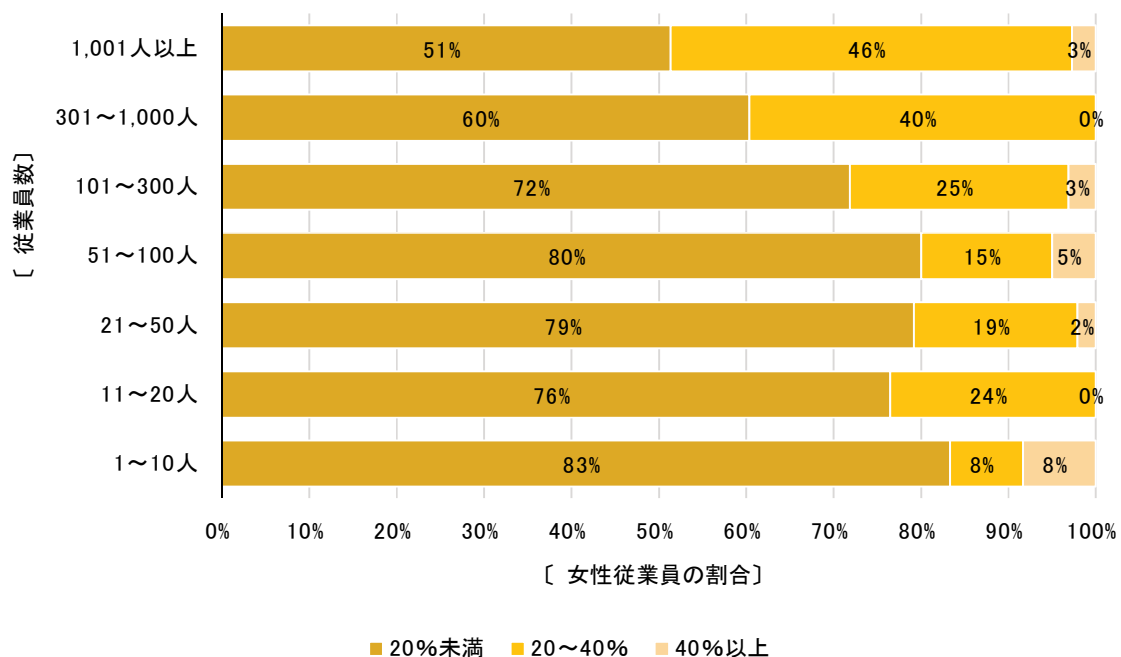


(3) そのうち、女性従業員の割合を教えてください。(ここでは「雇用期間の定めがない」社員を従業員とします。正確にわからない場合はイメージで結構です。)(必須)

- ・従業員数に対する女性従業員の割合は、従業員数がいずれの場合も20%未満の企業が半数以上を占めていた。
- ・従業員数に比例して、女性従業員の割合が20～40%の企業が多くなる傾向がある。
- ・南関東地域、近畿地域のような大都市圏を抱える地域では、女性従業員の割合が20～40%の企業が他の地域より多い。
- ・2015年は、89.8%の回答者が女性従業員の割合が20%未満と回答したが、2020年に20%未満と回答したのは59.9%で29.9ポイント減少した。
- ・女性従業員の割合が20%～40%と回答した割合は5年間で28.2ポイント増加し、女性従業員の割合が40%以上と回答した割合は1.8ポイント増加した。

従業員数に対する女性従業員割合（2020年）（単位：人）

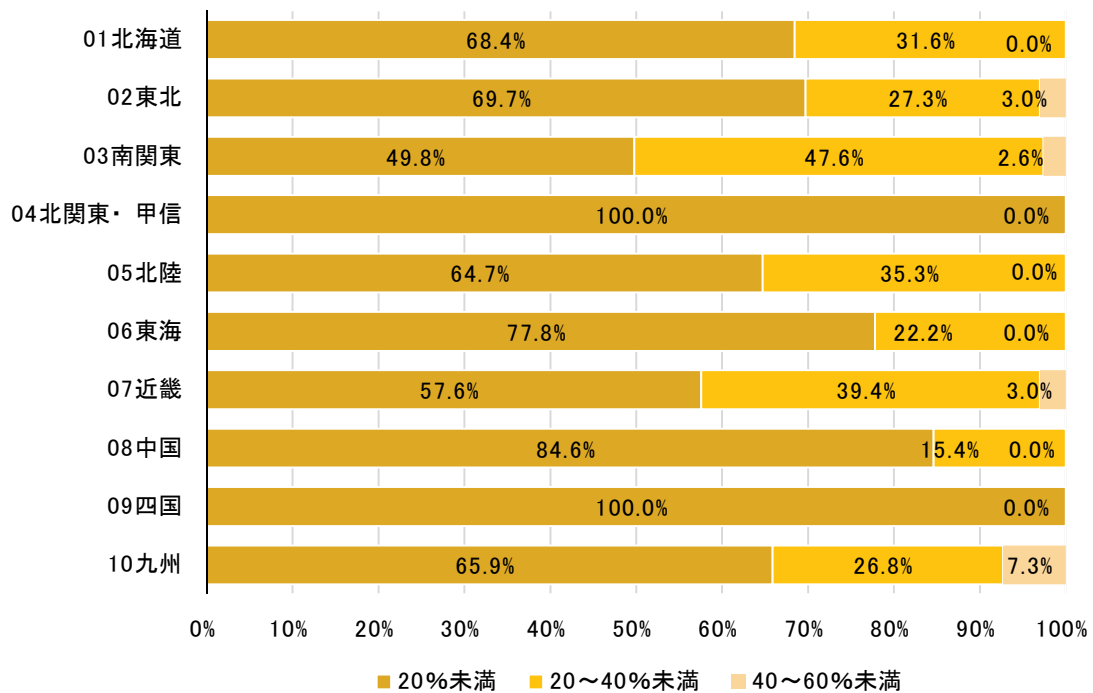
従業員数	女性従業員の割合		
	20%未満	20～40%	40%以上
1～10人	83%	8%	8%
11～20人	76%	24%	—
21～50人	79%	19%	2%
51～100人	80%	15%	5%
101～300人	72%	25%	3%
301～1,000人	60%	40%	—
1,001人以上	51%	46%	3%



地域別従業員数に対する女性従業員割合（2020 年）

（単位：人）

地域	従業員数	女性割合		
		20%未満	20～40%未満	40～60%未満
01北海道		68.4%	31.6%	－
02東北		69.7%	27.3%	3.0%
03南関東		49.8%	47.6%	2.6%
04北関東・甲信		100.0%	－	－
05北陸		64.7%	35.3%	－
06東海		77.8%	22.2%	－
07近畿		57.6%	39.4%	3.0%
08中国		84.6%	15.4%	－
09四国		100.0%	－	－
10九州		65.9%	26.8%	7.3%
総計		60.0%	37.6%	2.5%

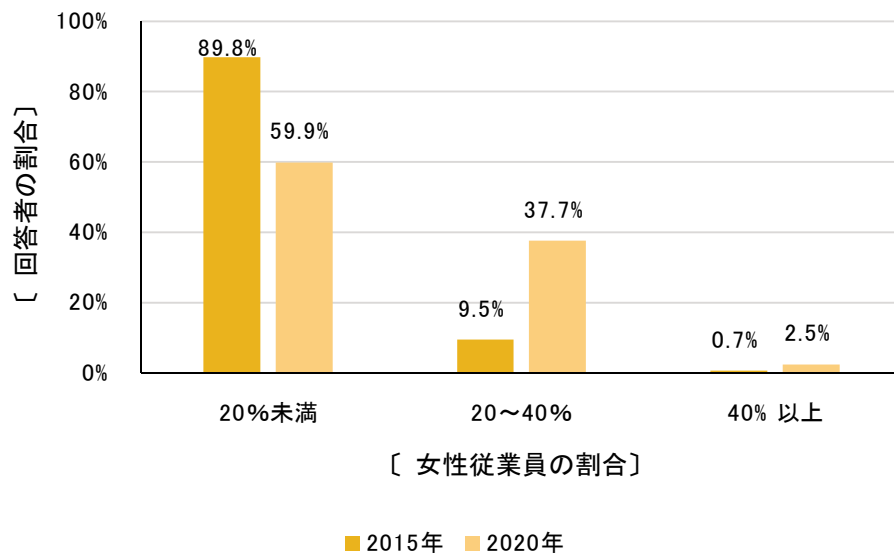


【2015年との比較】

- ・ 2015 年アンケートとの比較は以下の通り。

回答者年代別の女性従業員数（2015年、2020年）（単位：人）

割合 年代	20%未満		20～40%		40%以上	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
10代	1	－	－	－	－	－
20代	75	34	11	40	－	1
30代	99	59	7	29	1	1
40代	68	89	7	48	1	7
50代	12	62	2	34	－	2
60代以上	1	23	－	17	－	－
合計	256	267	27	168	2	11
割合	89.8%	59.9%	9.5%	37.7%	0.7%	2.5%



◆貴社における女性活躍の状況についてお伺いします。

女性が長く働き続けるために、貴社ではどのようなことに取り組んでいますか？

(1) 会社で「女性が活躍している」と感じていますか？

- ・2015年のアンケートにはこの設問は無かった。
- ・「女性が活躍していると感じる」と回答した割合は、女性回答者が54.1%（86人）であったのに対し、男性回答者は66.8%（187人）であった。
- ・50代の回答者において「女性が活躍していると感じる」と回答した割合は、女性回答者が42.1%（8人）、男性回答者は72.3%（55人）と最も差が大きかった。

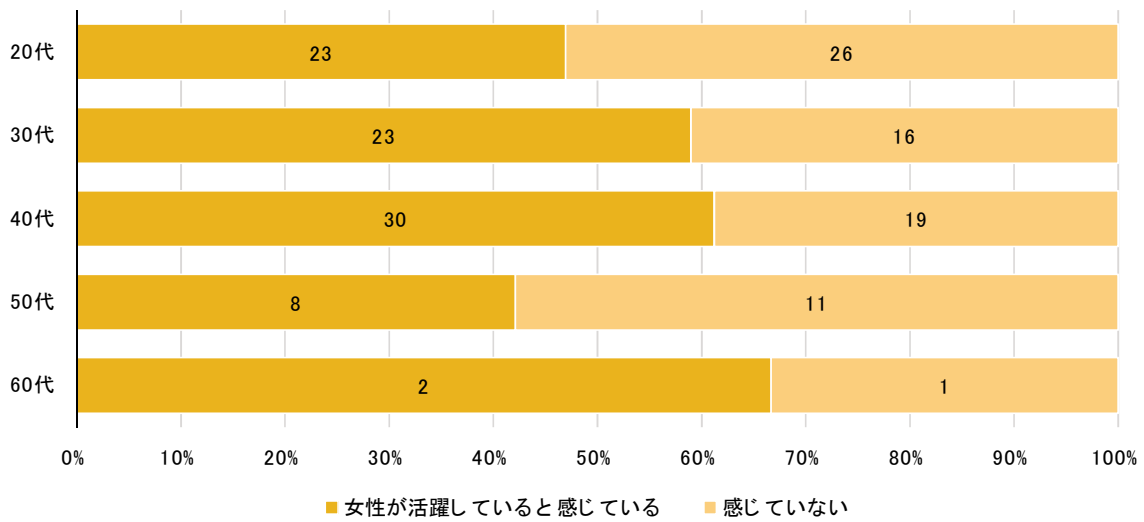
女性が活躍していると感じる割合（2020年）

（単位：人）

性別／年代		女性が活躍している と感じている	感じていない
女性	20代	23	26
	30代	23	16
	40代	30	19
	50代	8	11
	60代	2	1
	小計	86	73
	割合	54.1%	45.9%
男性	20代	16	9
	30代	34	15
	40代	55	38
	50代	55	21
	60代	27	10
	小計	187	93
	割合	66.8%	33.2%
その他	20代	1	－
	30代	1	－
	40代	－	1
	50代	－	2
	60代	－	－
	小計	2	3
	割合	40.0%	60.0%
合計		275	169
割合		61.9%	38.1%

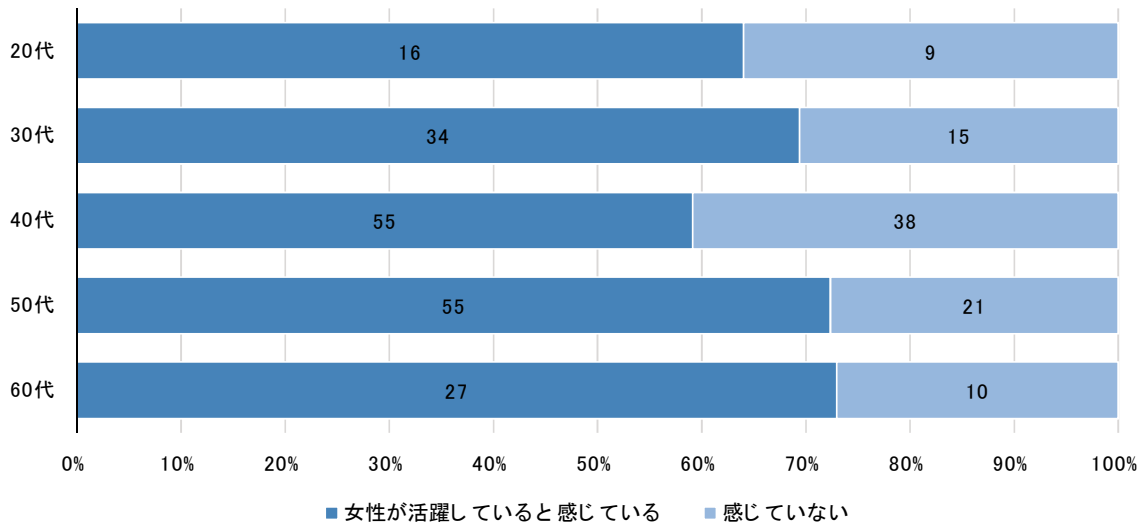
<女性回答者>

(単位：人)



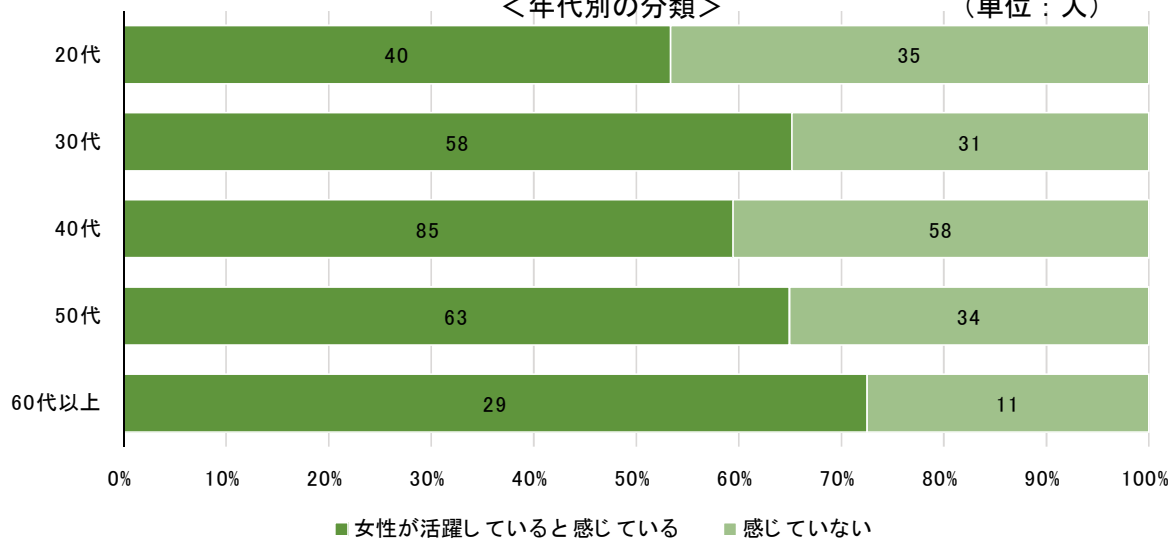
<男性回答者>

(単位：人)



<年代別の分類>

(単位：人)



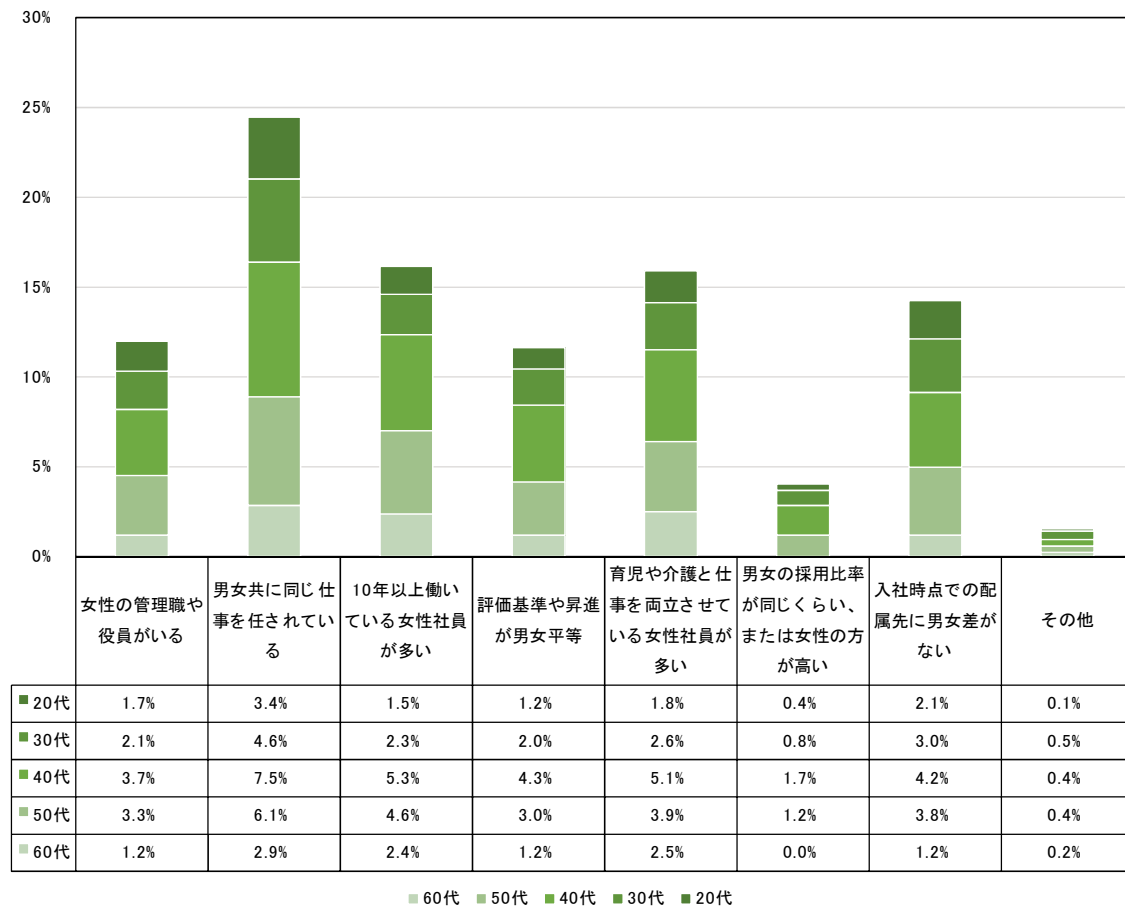
(2) (1) で“女性が活躍している”と感じているとご回答した方に伺います。その理由を教えてください。(複数選択可)

- ・女性が活躍していると感じる理由は、「男女共に同じ仕事を任されている」「10年以上働いている女性社員が多い」「育児や介護と仕事を両立させている女性社員が多い」の順に回答が多かった。
- ・その他の回答(※抜粋)では下記の理由が挙げられた。
 - 数少ない女性社員の方々は御世辞なく優秀な方が多い。(男性 | 30代)
 - 業務推進力が男性よりむしろ高いレベルの女性職員が多い。(女性 | 50代)

女性が活躍していると感じている理由 (2020年)

(単位:人)

性別・年代		項目	女性の管理職や役員がいる	男女共に同じ仕事を任されている	10年以上働いている女性社員が多い	評価基準や昇進が男女平等	育児や介護と仕事を両立させている女性社員が多い	男女の採用比率が同じくらい、または女性の方が高い	入社時点での配属先に男女差がない	その他	総計
女性	20代		8	14	9	4	10	2	9	1	57
	30代		6	11	9	7	12	2	9	2	58
	40代		13	18	19	9	19	3	12	2	95
	50代		4	7	6	4	3	—	6	—	30
	60代		1	2	2	1	2	—	1	—	9
	小計		32	52	45	25	46	7	37	5	249
	割合		12.9%	20.9%	18.1%	10.0%	18.5%	2.8%	14.9%	2.0%	100.0%
男性	20代		6	14	4	5	5	1	9	—	44
	30代		11	27	10	10	10	5	16	2	91
	40代		18	45	26	27	24	11	23	1	175
	50代		24	44	33	21	30	10	26	3	191
	60代		9	22	18	9	19	—	9	2	88
	小計		68	152	91	72	88	27	83	8	589
	割合		11.5%	25.8%	15.4%	12.2%	14.9%	4.6%	14.1%	1.4%	100.0%
その他	20代		—	1	—	1	—	—	—	—	2
	30代		1	1	—	—	—	—	—	—	2
	40代		—	—	—	—	—	—	—	—	—
	50代		—	—	—	—	—	—	—	—	—
	60代		—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計		1	2	0	1	0	0	0	0	4
	割合		25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総計			101	206	136	98	134	34	120	13	842
割合			12.0%	24.5%	16.2%	11.6%	15.9%	4.0%	14.3%	1.5%	100.0%



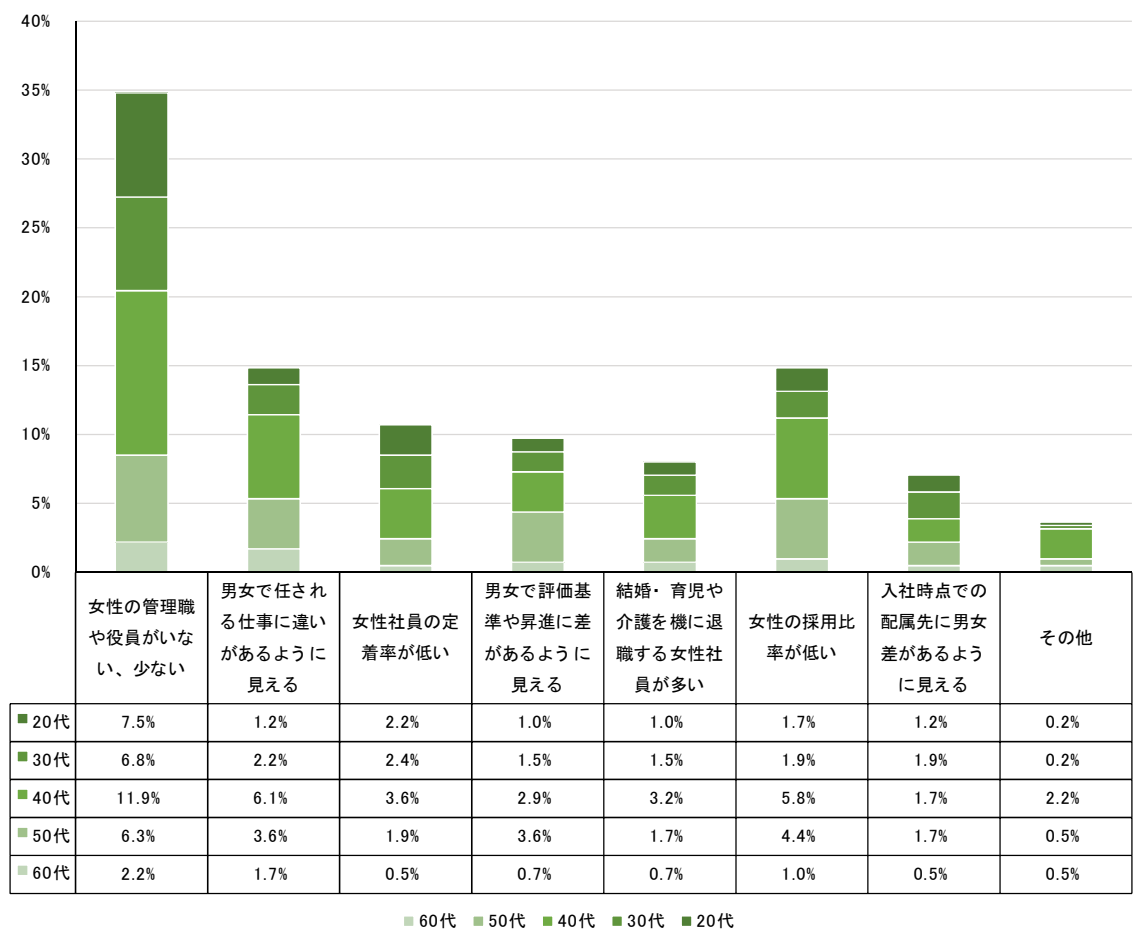
(3) (1) で「女性が活躍していると感じていない」とご回答した方に伺います。その理由を教えてください。(複数選択可)

- ・女性が活躍していないと感じる理由は、「女性の管理職や役員がいない、少ない」「男女で任される仕事に違いがあるように見える」「女性の採用比率が低い」の順に回答が多かった。
- ・男性・女性ともに回答は、「女性の管理職や役員がいない、少ない」が最も多く、男性は「女性の採用比率が低い」、女性は「男女で任される仕事に違いがあるように見える」が次点で多かった。
- ・その他の回答(※抜粋)では下記の理由が挙げられた。
→そもそも新卒建設系女子の割合が低い。(男性 | 60代)
→職種上、男性を希望していると上司から聞いた。(女性 | 40代)

女性が活躍していないと感じている理由(2020年)

(単位:人)

性別・年代		女性の管理職や役員がいない、少ない	男女で任される仕事に違いがあるように見える	女性社員の定着率が低い	男女で評価基準や昇進に差があるように見える	結婚・育児や介護を機に退職する女性社員が多い	女性の採用比率が低い	入社時点での配属先に男女差があるように見える	その他	総計
女性	20代	24	4	8	2	4	3	3	1	48
	30代	14	6	5	5	2	4	5	1	41
	40代	16	11	4	6	4	9	3	4	53
	50代	9	5	3	7	3	3	1	1	31
	60代	1	1	-	1	-	-	1	1	4
	小計	64	27	20	21	13	19	13	8	177
	割合	36.2%	15.3%	11.3%	11.9%	7.3%	10.7%	7.3%	4.5%	100.0%
男性	20代	7	1	1	2	-	4	2	-	17
	30代	14	3	5	1	4	4	3	-	34
	40代	32	13	11	5	8	15	3	5	87
	50代	15	10	4	8	3	14	6	1	60
	60代	8	6	2	2	3	4	1	1	26
	小計	76	33	23	18	18	41	15	7	224
	割合	33.9%	14.7%	10.3%	8.0%	8.0%	18.3%	6.7%	3.1%	100.0%
その他	20代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40代	1	1	-	1	1	-	1	-	5
	50代	2	-	1	-	1	1	-	-	5
	60代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	割合	100.0%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%
総計		143	61	44	40	33	61	29	15	411
割合		34.8%	14.8%	10.7%	9.7%	8.0%	14.8%	7.1%	3.6%	100.0%



(4) 貴社では女性の活躍に向けた取り組みは行われていますか？

- ・取り組みが行われていると回答した割合は男性回答者のほうが多く、女性回答者は58%、男性回答者は64%だった。
- ・回答者を年代別でみると、取り組みが行われていると回答した割合は50代が65%で最も多く、取り組みが行われていないと回答した割合は20代が41%と最も高かった。

女性の活躍に向けた取り組み状況・男女別（2020年）

(単位：人)

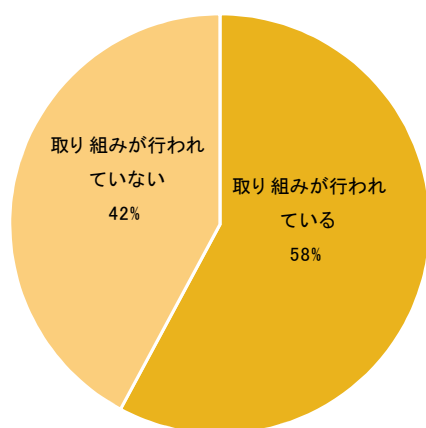
項目 \ 性別	性別	
	女性	男性
取り組みが行われている	92	180
取り組みが行われていない	67	100

女性の活躍に向けた取り組み状況・年代別（2020年）

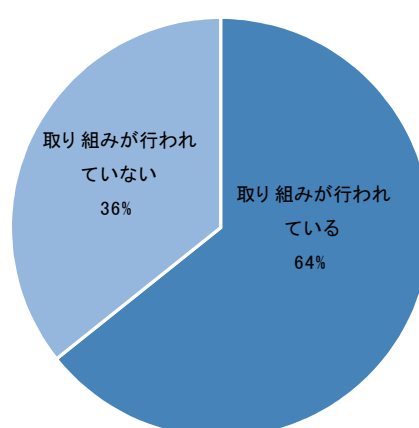
(単位：人)

項目 \ 年代	年代				
	20代	30代	40代	50代	60代
取り組みが行われている	44	54	90	63	24
取り組みが行われていない	31	35	53	34	16

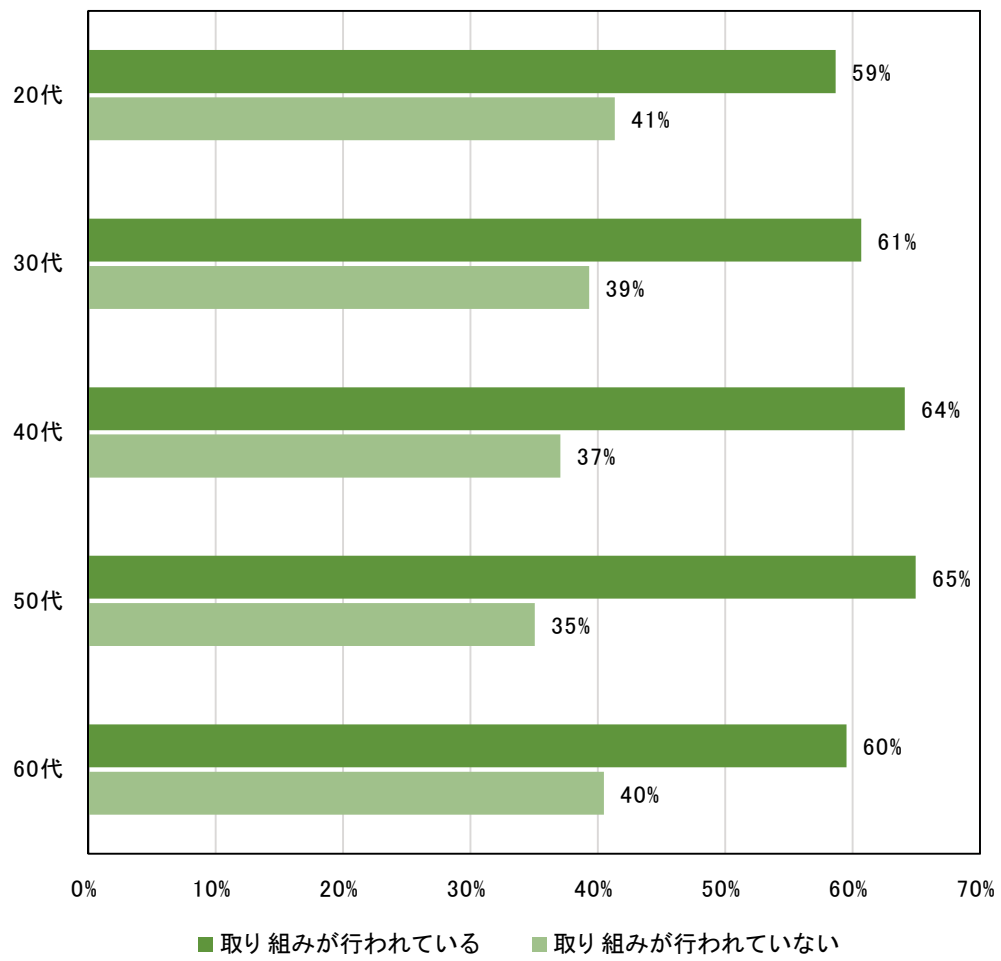
<女性回答者>



<男性回答者>



<回答者年代別>



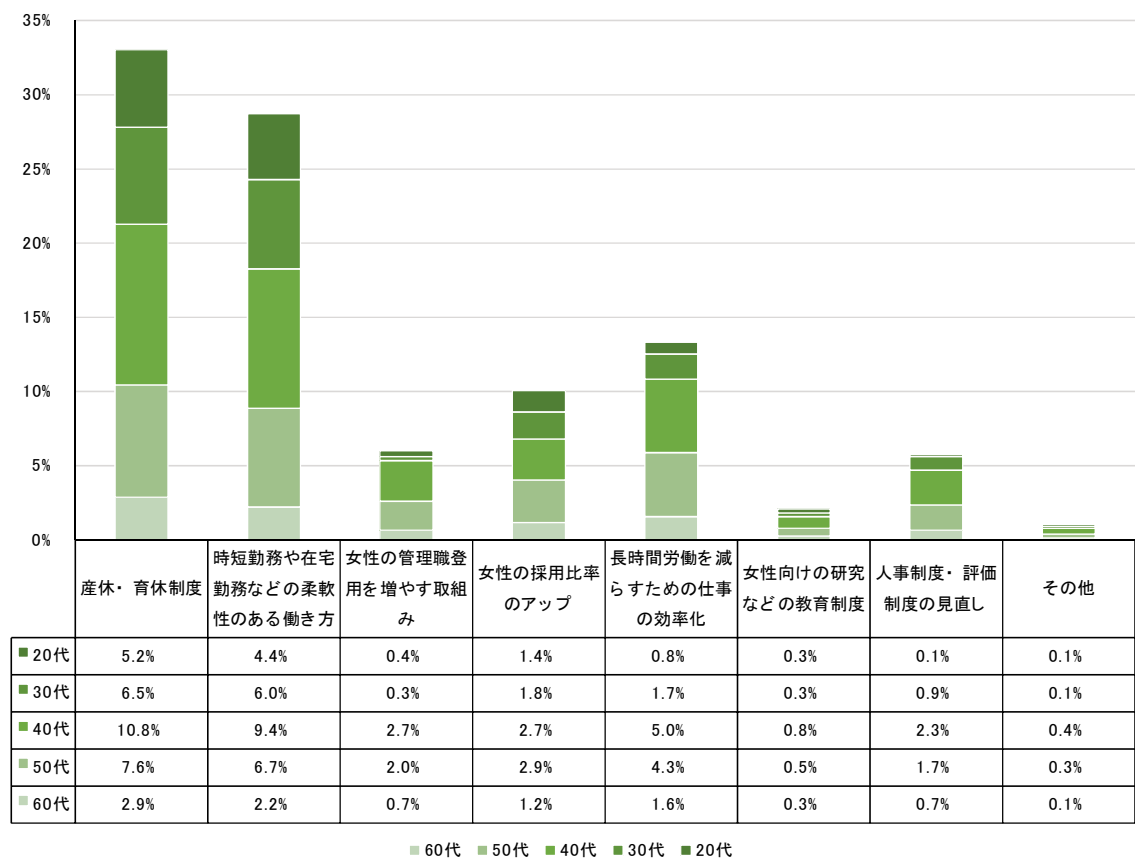
(5) (4)で“取り組みが行われている”とご回答した方に伺います。その取り組みを具体的に教えてください。(複数回答可)

- ・女性の活躍に向けた取り組みは、「産休・育休制度」「時短勤務や在宅勤務などの柔軟性のある働き方」「長時間労働を減らすための仕事の効率化」の順に回答が多かった。
- ・その他の回答(※抜粋)では下記の理由が挙げられた。
 →やる気のある女性技術者には、積極的に資格を取得させている。(男性 | 60代)
 →当社にソクジョの会員がいる。(会社が取り組みを推奨しているからだと思う。)
 (女性 | 40代)

女性の活躍に向けた取り組みの具体 (2020年)

(単位：人)

項目 性別・年代		産休・育休 制度	時短勤務や 在宅勤務な どの柔軟性 のある働き 方	女性の管理 職登用を増 やす取組み	女性の採用 比率のアップ	長時間労働 を減らすた めの仕事の 効率化	性向けの研 究などの教 育制度	人事制度・ 評価制度の 見直し	その他	総計
女性	20代	28	24	2	9	5	1	1	1	71
	30代	20	17	1	5	2	1	1	1	48
	40代	25	21	6	7	12	1	2	1	75
	50代	9	9	2	3	4	1	1	－	29
	60代	2	2	－	1	－	1	－	－	6
	小計	84	73	11	25	23	5	5	3	229
	割合	36.7%	31.9%	4.8%	10.9%	10.0%	2.2%	2.2%	1.3%	100.0%
男性	20代	11	9	1	1	1	1	－	－	24
	30代	30	28	1	9	11	1	6	－	86
	40代	58	51	15	14	26	5	16	2	187
	50代	49	42	13	19	29	3	12	1	168
	60代	20	15	5	8	12	1	5	1	67
	小計	168	145	35	51	79	11	39	4	532
	割合	31.6%	27.3%	6.6%	9.6%	14.8%	2.1%	7.3%	0.8%	100.0%
その他	20代	1	1	－	1	－	－	－	－	3
	30代	－	1	－	－	－	－	－	－	1
	40代	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	50代	－	－	－	－	－	－	－	1	1
	60代	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	小計	1	2	0	1	0	0	0	1	5
	割合	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	100.0%
総計		253	220	46	77	102	16	44	8	766
割合		33.0%	28.7%	6.0%	10.1%	13.3%	2.1%	5.7%	1.0%	100.0%



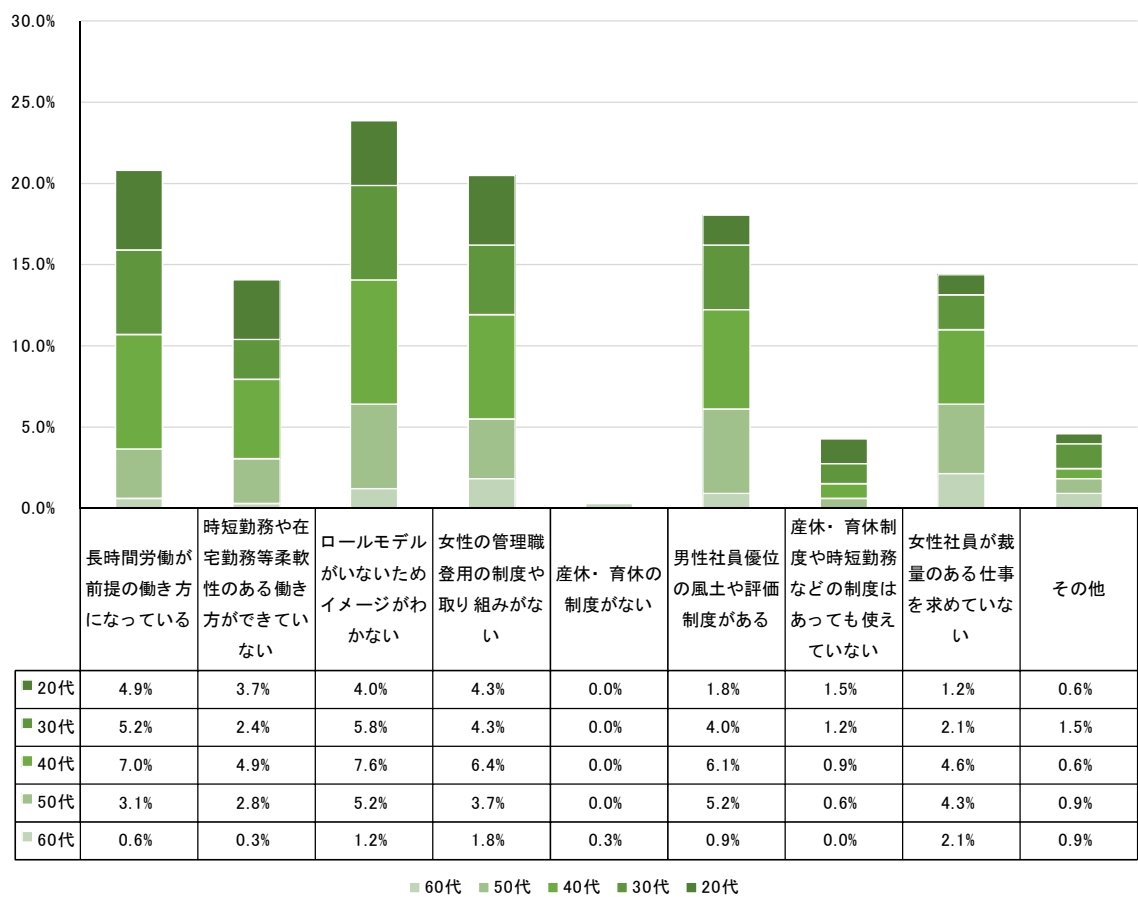
(6) (4) で“取り組みが行われていない”とご回答した方に伺います。女性の活躍に向けた取り組みが行われていないと感じる理由を教えてください。(複数回答可)

- ・女性の活躍に向けた取り組みが行われていない理由として、「ロールモデルがないためイメージがわからない」「長時間労働が前提の働き方になっている」「女性の管理職登用の制度や取り組みがない」の順に回答が多かった。また、回答者の0.3%が「産休・育休の制度がない」と回答した。
- ・その他の回答(※抜粋)では下記の理由が挙げられた。
 - 良くも悪くも、「女性だから」「男性だから」といった取り決めやルール、対応は無く平等に扱われていると思うので。(特段、女性の活躍を意識した取り組みは無いと思う)(男性 | 20代)
 - 管理職に女性が少ないため、女性の働き方についてリアルな感覚を共有できないため。(女性 | 20代)
 - 教育等の投資に差がある気がする(特に年配の方に対して)。(女性 | 50代)

女性の活躍に向けた取り組みが行われていないと感じる理由 (2020年)

(単位:人)

性別・年代		項目	長時間労働が前提の働き方になっている	時短勤務や在宅勤務等柔軟性のある働き方ができていない	ロールモデルがないためイメージがわからない	女性の管理職登用の制度や取り組みがない	産休・育休の制度がない	男性社員優位の風土や評価制度がある	産休・育休制度や時短勤務などの制度はあっても使っていない	女性社員が裁量のある仕事を求めている	その他	総計
女性	20代		11	8	9	9	-	4	5	2	1	49
	30代		9	5	10	9	-	10	3	7	4	57
	40代		10	9	9	9	-	11	2	7	-	57
	50代		4	-	4	3	-	4	-	3	3	21
	60代		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計		34	22	32	30	0	29	10	19	8	184
	割合		18.5%	12.0%	17.4%	16.3%	0.0%	15.8%	5.4%	10.3%	4.3%	100.0%
男性	20代		5	4	4	5	-	2	-	2	1	23
	30代		8	3	9	5	-	3	1	-	1	30
	40代		13	6	15	12	-	8	1	8	2	65
	50代		6	9	13	8	-	12	2	11	-	61
	60代		2	1	4	6	1	3	-	7	3	27
	小計		34	23	45	36	1	28	4	28	7	206
	割合		16.5%	11.2%	21.8%	17.5%	0.5%	13.6%	1.9%	13.6%	3.4%	100.0%
その他	20代		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30代		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40代		-	1	1	-	-	1	-	-	-	3
	50代		-	-	-	1	-	1	-	-	-	2
	60代		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計		0	1	1	1	0	2	0	0	0	5
	割合		0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総計			68	46	78	67	1	59	14	47	15	327
割合			20.8%	14.1%	23.9%	20.5%	0.3%	18.0%	4.3%	14.4%	4.6%	100.0%



◆ご自身のことについてお伺いします。

- (1) あなたの性別について教えてください。ご自身の認識する性別で結構です (必須)
 (2) あなたの年代について教えてください。 (必須)

・ 合計444件の回答があったうち、女性回答者は36% (159人) 、男性回答者は63% (280人) であった。年代別で見ると40代の回答が最も多く、60代の回答が最も少なかった。

回答者の状況 (性別)

(単位 : 人)

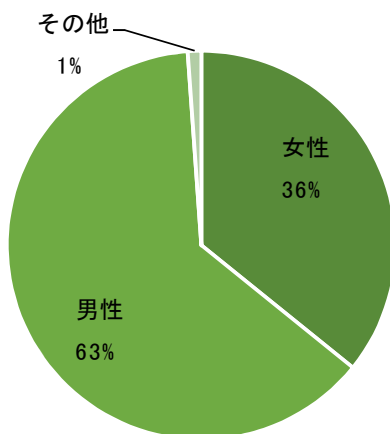
性別	回答数
女性	159
男性	280
その他	5
合計	444

回答者の状況 (年代別)

(単位 : 人)

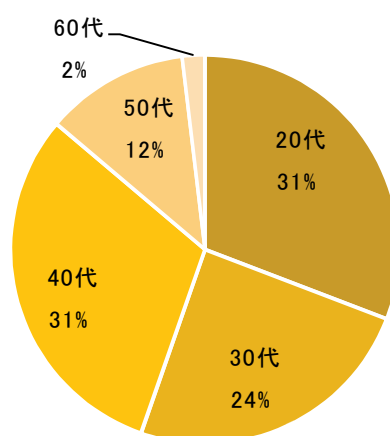
性別 \ 年代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
女性	49	39	49	19	3	159
男性	25	49	93	76	37	280
その他	1	1	1	2	–	5
合計	75	89	143	97	40	444

<回答者の状況（性別）>



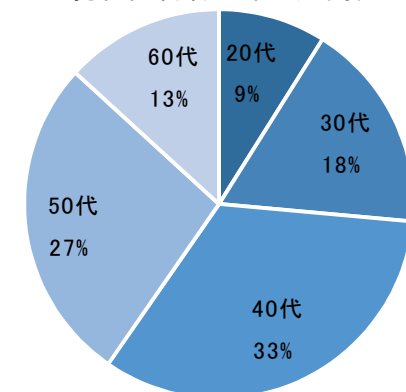
■ 女性 ■ 男性 ■ その他

<女性回答者の年代別割合>



■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代

<男性回答者の年代別割合>

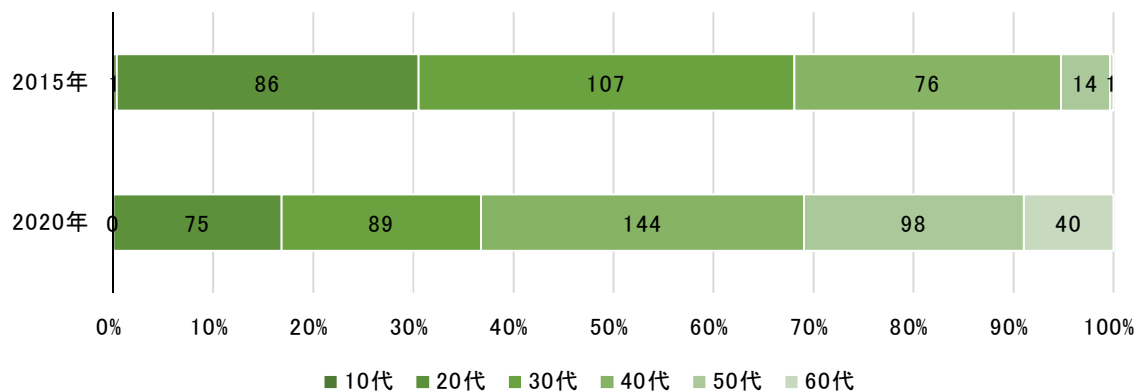


■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代

【2015年との比較】

- ・ 2015年アンケートとの比較は以下の通り。
- ・ 2015年は30代の回答が最も多かったのに対して、2020年は40代の回答が最も多かった。

回答者の状況（年代別・2015年、2020年）							（単位：人）
年代 調査年	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
2015年	1	86	107	76	14	1	285
2020年	－	75	89	144	98	40	446



(3) あなたの役職を教えてください。(必須)

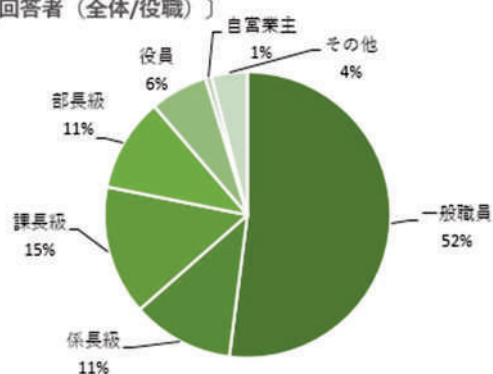
その他と回答された方で具体的な内容があればご記入ください。

- ・2015年のアンケートにはこの設問は無かった。
- ・女性是一般職員73%、係長級11%、課長級6%の順で回答が多く、男性是一般職員40%、課長級20%、部長級15%の順で回答が多かった。

(単位：人)

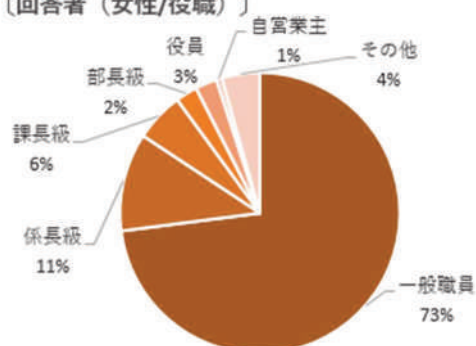
【役職別】	役職							
性別／年代	一般職員	係長級	課長級	部長級	役員	自営業主 (従業員あり)	その他	総計
女性	116	18	9	4	4	1	7	159
20代	49	-	-	-	-	-	-	49
30代	35	3	-	-	-	1	-	39
40代	23	12	6	1	4	-	3	49
50代	7	3	3	3	-	-	3	19
60代	2	-	-	-	-	-	1	3
男性	111	33	56	43	24	2	11	280
20代	25	-	-	-	-	-	-	25
30代	35	10	3	1	-	-	-	49
40代	27	17	27	12	7	1	2	93
50代	15	6	24	23	4	1	3	76
60代	9	-	2	7	13	-	6	37
その他	4	-	-	-	1	-	-	5
20代	1	-	-	-	-	-	-	1
30代	1	-	-	-	-	-	-	1
40代	1	-	-	-	-	-	-	1
50代	1	-	-	-	1	-	-	2
総計	231	51	65	47	29	3	18	444

〔回答者（全体/役職）〕

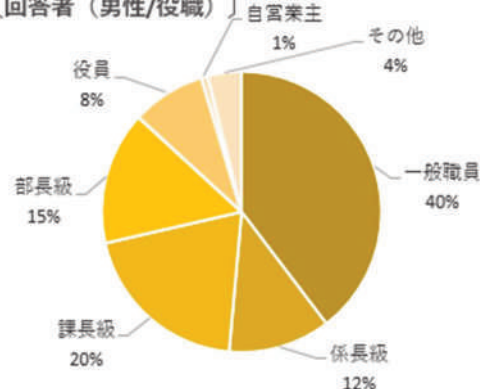


その他	人数
無期雇用のアルバイト・パート	2
アルバイト・パート	5
嘱託社員	2
定年後嘱託社員	1
管理職経験者（現在は役職無）	1

〔回答者（女性/役職）〕



〔回答者（男性/役職）〕



(4) あなたの現在の業務分野について教えてください。(選択式・必須)

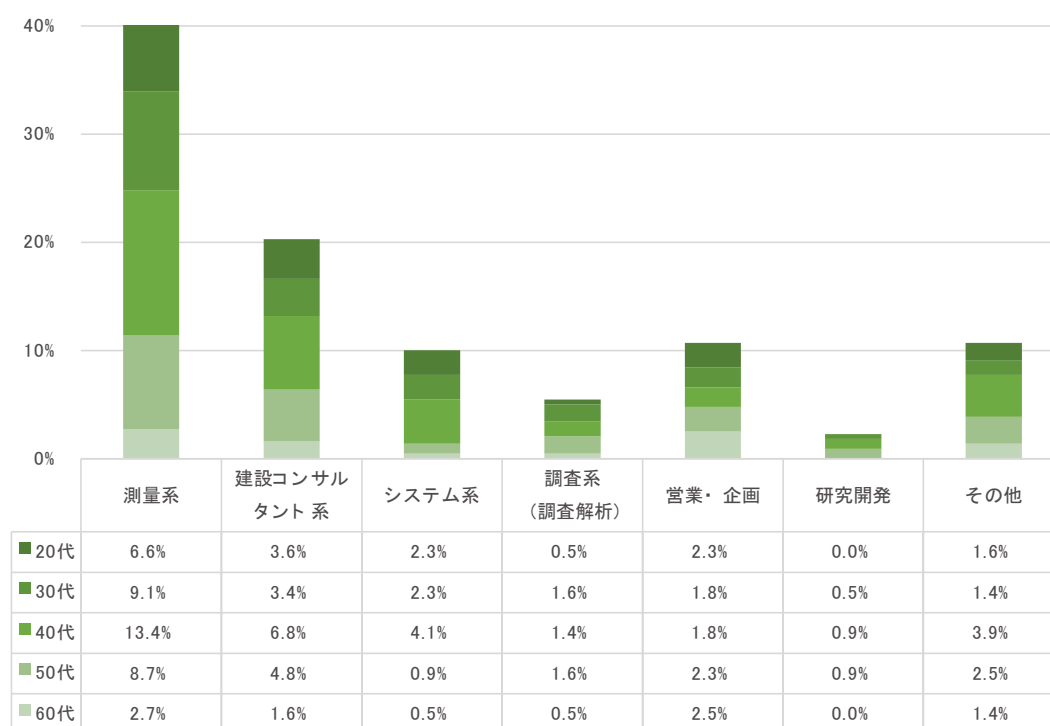
その他と回答された方で具体的な内容があればご記入ください。

・測量系が最も多く40.5%、次いで建設コンサルタント系が20.3%を占めた。

【2020年】

(単位：人)

【業務分野】	分野							
性別／年代	測量系	建設コンサルタント系	システム系	調査系 (調査解析)	営業・企画	研究開発	その他	総計
女性	56	28	18	10	15	3	29	159
20代	21	9	6	2	5	－	6	49
30代	16	7	4	3	2	1	6	39
40代	14	6	8	2	5	2	12	49
50代	4	6	－	3	2	－	4	19
60代以上	1	－	－	－	1	－	1	3
男性	122	61	26	14	32	7	18	280
20代	8	7	4	－	5	－	1	25
30代	24	8	6	4	6	1	－	49
40代	45	24	10	4	3	2	5	93
50代	34	15	4	4	8	4	7	76
60代以上	11	7	2	2	10	－	5	37
その他	2	1	－	－	1	－	1	5
20代	1	－	－	－	－	－	－	1
30代	－	－	－	－	－	－	1	1
40代	－	1	－	－	－	－	－	1
50代	1	－	－	－	1	－	－	2
総計	180	90	44	24	48	10	48	444



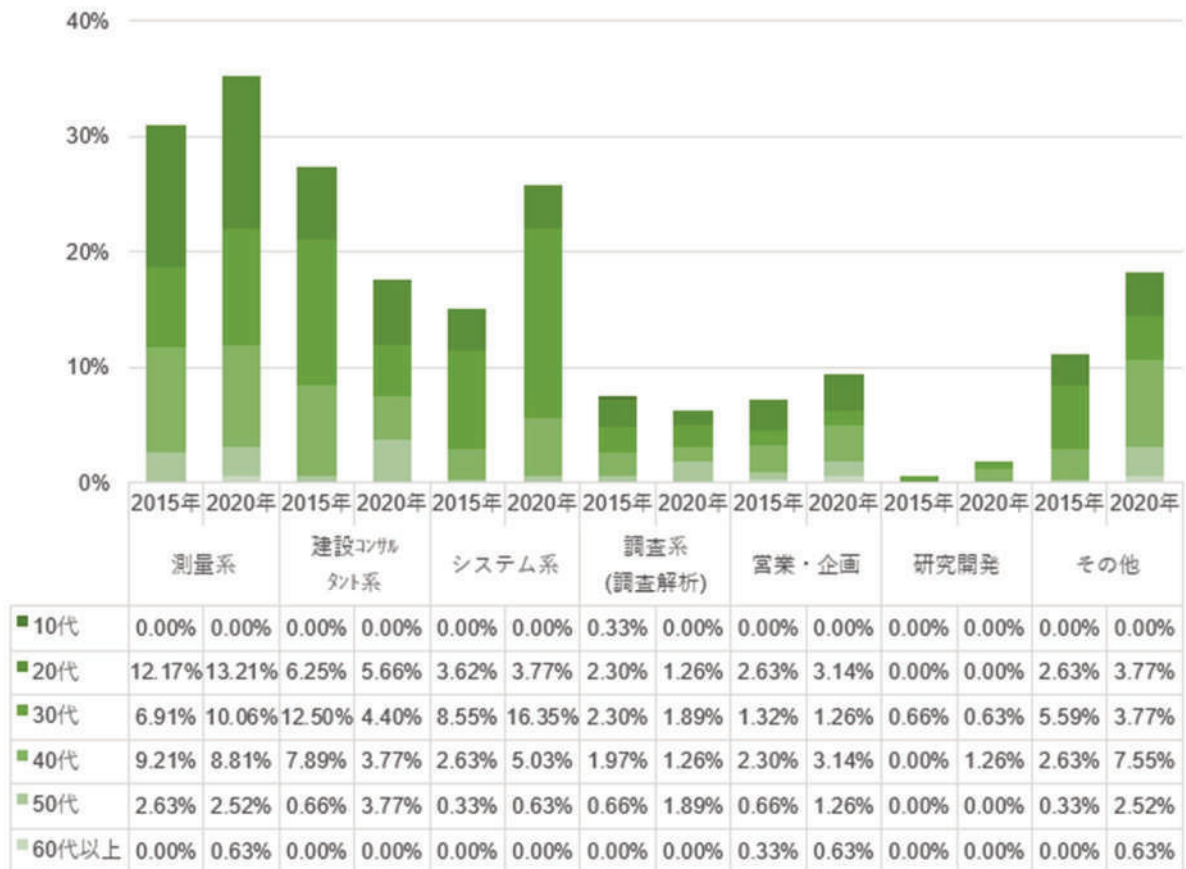
その他	人数
事務系	6
管理系	4
総務系	3
固定資産	3
業務管理、一般事務	1
資産税	1
安全衛生、品質管理	1
衛星・宇宙系	1
経営企画	1
経営者	1
航空運輸業の管理部門	1
行政支援サービス	1
自治体向けの業務支援・コンサルタント	1
社長	1
生産管理	1
総務・人事系	1
測量機メーカー	1
定年再雇用	1
内部監査	1
品質管理部門	1
文化財関連業務全般	1
補償コンサルタント	1
総計	35

【2015年との比較】

- ・ 2015年アンケートとの比較は以下の通り。
- ・ 2015年は複数選択可、2020年は単一選択式であった。

(単位：人)

年代	測量系		建設コンサル タント系		システム系		調査系 (調査解析)		営業・企画		研究開発		その他	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
10代	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
20代	37	21	19	9	11	6	7	2	8	5	-	-	8	6
30代	21	16	38	7	26	4	7	3	4	2	2	1	17	6
40代	28	14	24	6	8	8	6	2	7	5	-	2	8	12
50代	8	4	2	6	1	-	2	3	2	2	-	-	1	4
60代以上	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1
総計	94	56	83	28	46	18	23	10	22	15	2	3	34	29



(5) これまでに携わった地理空間情報分野に関連した業務（複数選択可。最大5つまで）及び経験年数について教えてください。

【要素技術】

・GISが最も多く17.5%、次いで測量が13.3%を占めた。

■要素技術別回答人数

【2020年】

(単位：人)

業務経験	要素						
性別/年代	GIS	CAD	測量	航空測量	写真測量	リモートセンシング・画像解析	航空レーザ計測 (ドローン含む)
女性	83	48	47	27	25	16	28
20代	30	15	12	14	7	7	13
30代	19	11	13	5	6	3	7
40代	24	16	14	4	7	4	4
50代	9	5	7	3	3	2	3
60代以上	1	1	1	1	2	-	1
男性	167	88	144	76	74	60	75
20代	15	5	10	6	1	5	3
30代	29	11	18	16	16	18	16
40代	60	40	53	22	22	14	27
50代	37	19	39	22	23	16	17
60代以上	26	13	24	10	12	7	12
その他	2	1	1	1	-	1	-
20代	1	-	-	1	-	1	-
30代	-	-	-	-	-	-	-
40代	1	1	1	-	-	-	-
50代	-	-	-	-	-	-	-
総計	252	137	192	104	99	77	103

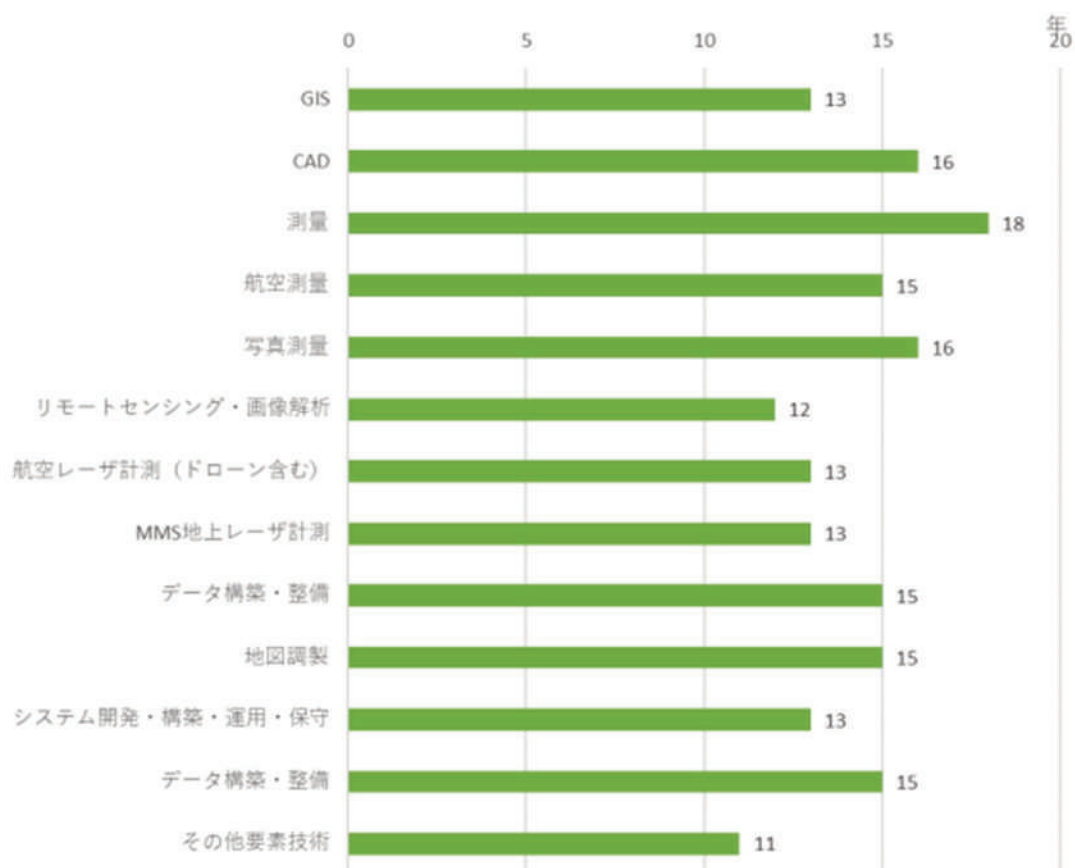
性別/年代	MMS 地上レーザ計測	データ構築・整備	地図調製	システム開発・構築・運用・保守	その他	総計
女性	16	42	28	27	15	402
20代	4	11	9	7	3	132
30代	5	10	6	7	3	95
40代	4	15	9	12	2	115
50代	2	5	3	-	4	46
60代以上	1	1	1	1	3	14
男性	61	98	50	81	7	981
20代	1	3	3	6	-	58
30代	15	14	12	16	-	181
40代	24	40	17	30	4	353
50代	15	28	13	23	3	255
60代以上	6	13	5	6	-	134
その他	1	-	-	-	-	7
20代	-	-	-	-	-	3
30代	-	-	-	-	-	-
40代	-	-	-	-	-	3
50代	1	-	-	-	-	1
総計	78	140	78	108	22	1,390



(単位：人)

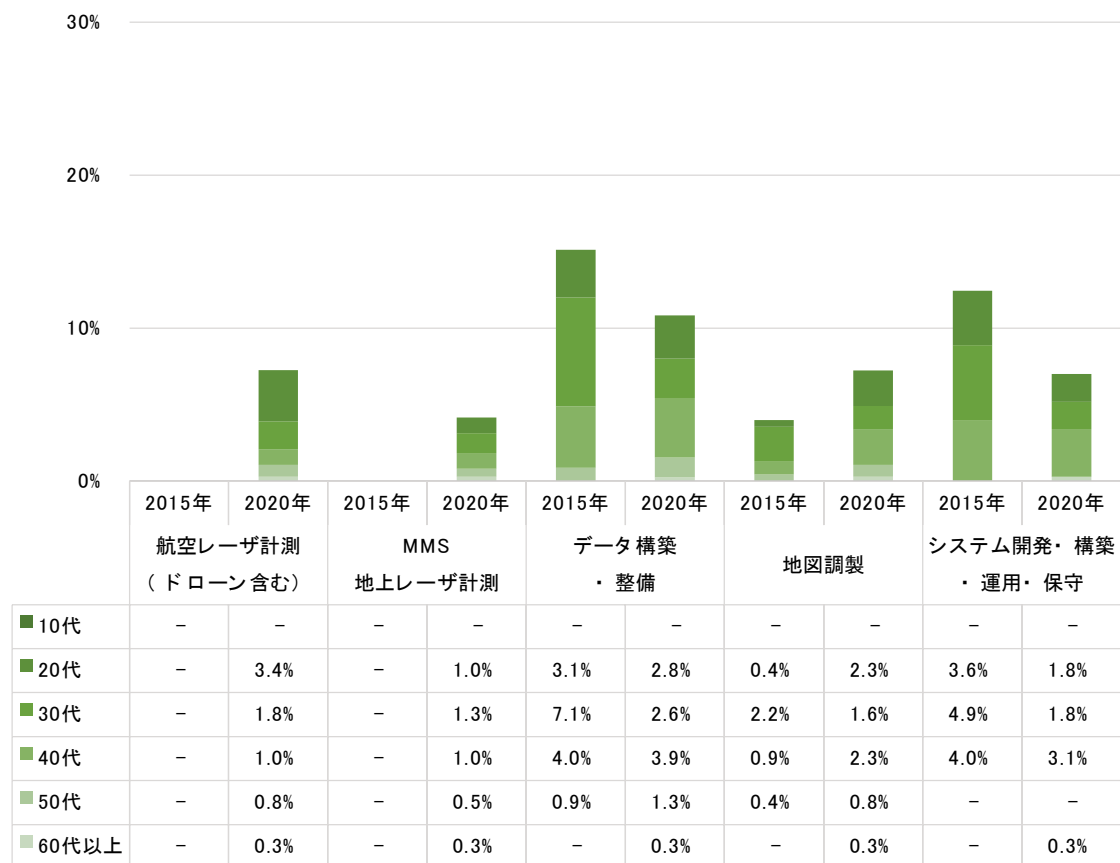
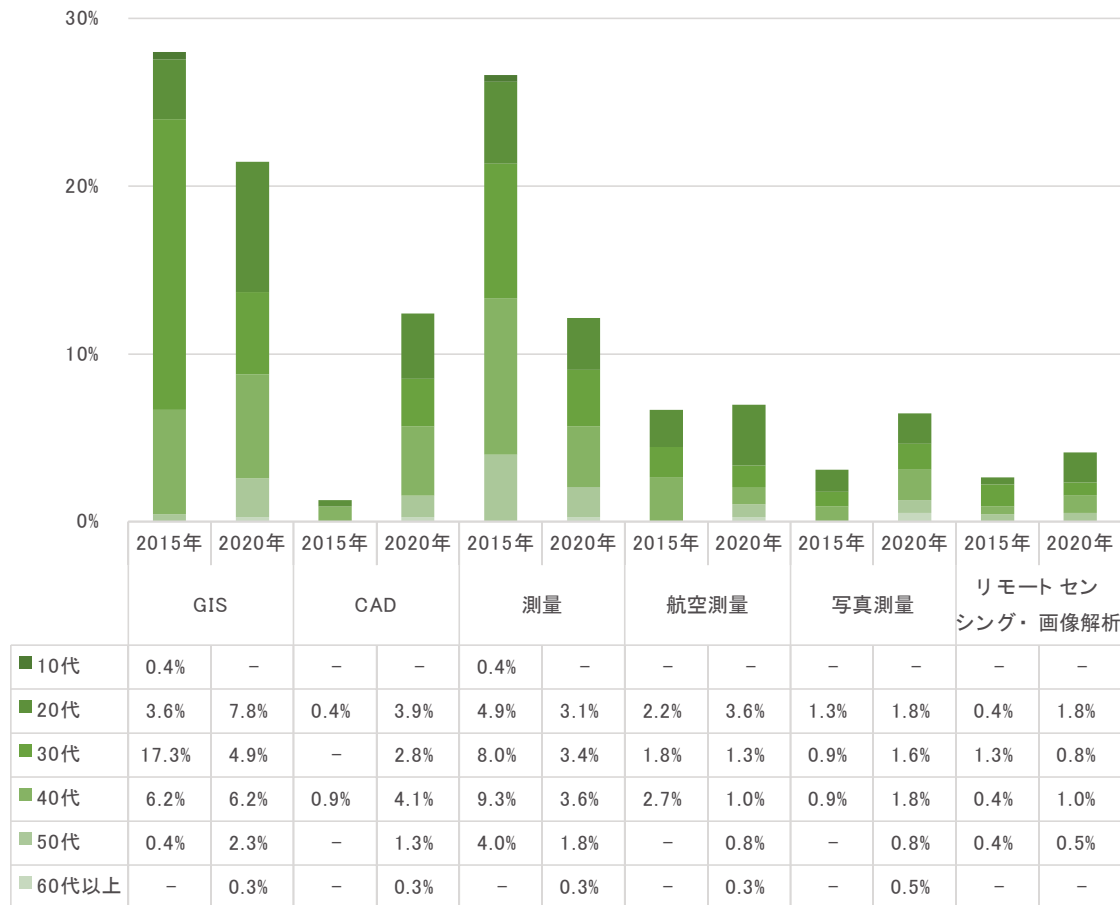
その他	総計
3D (SfM等)	1
データ活用研究	1
環境調査	1
教育	1
固定資産	2
工事測量	1
カタログ、WEBコンテンツ制作 主に文章作成	1
深淺測量	1
土木設計	2
補償業務	1
総計	12

■要素技術・分野別平均経験年数



年代	GIS		CAD		測量		航空測量		写真測量		リモートセンシング・画像解析	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
10代	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
20代	8	30	1	15	11	12	5	14	3	7	1	7
30代	39	19	-	11	18	13	4	5	2	6	3	3
40代	14	24	2	16	21	14	6	4	2	7	1	4
50代	1	9	-	5	9	7	-	3	-	3	1	2
60代以上	-	1	-	1	-	1	-	1	-	2	-	-
総計	63	83	3	48	60	47	15	27	7	25	6	16

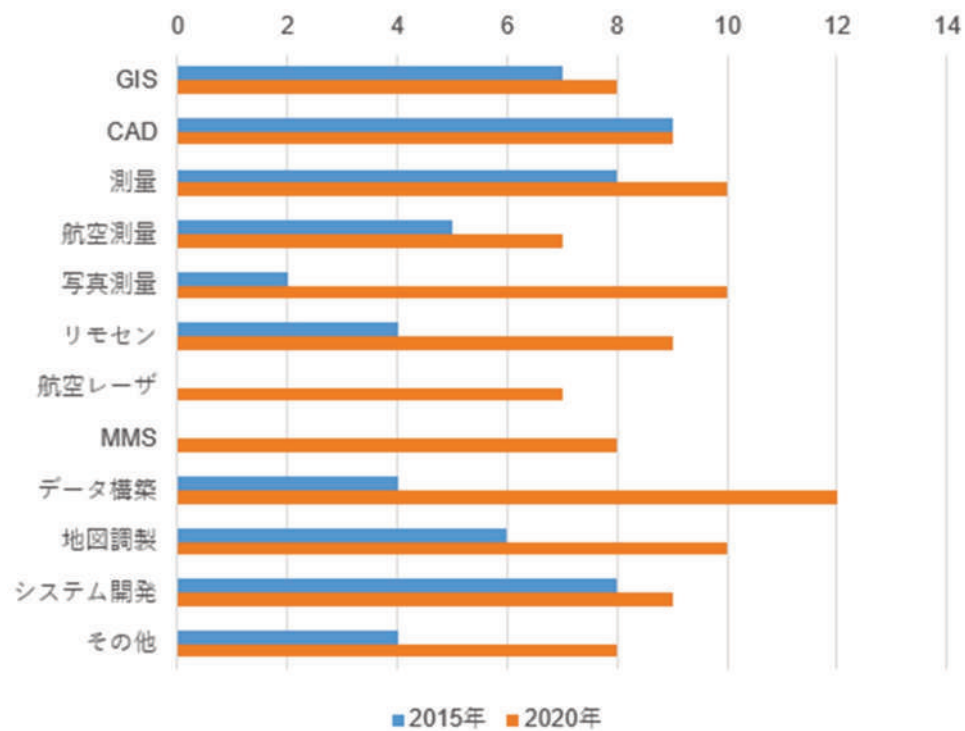
年代	航空レーザ計測（ドローン含む）		MMS地上レーザ計測		データ構築・整備		地図調製		システム開発・構築・運用・保守	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
10代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20代	-	13	-	4	7	11	1	9	8	7
30代	-	7	-	5	16	10	5	6	11	7
40代	-	4	-	4	9	15	2	9	9	12
50代	-	3	-	2	2	5	1	3	-	-
60代以上	-	1	-	1	-	1	-	1	-	1
総計	-	28	-	16	34	42	9	28	28	27



■要素技術・分野別平均経験年数

【2020年と2015年の比較】

(単位：年)



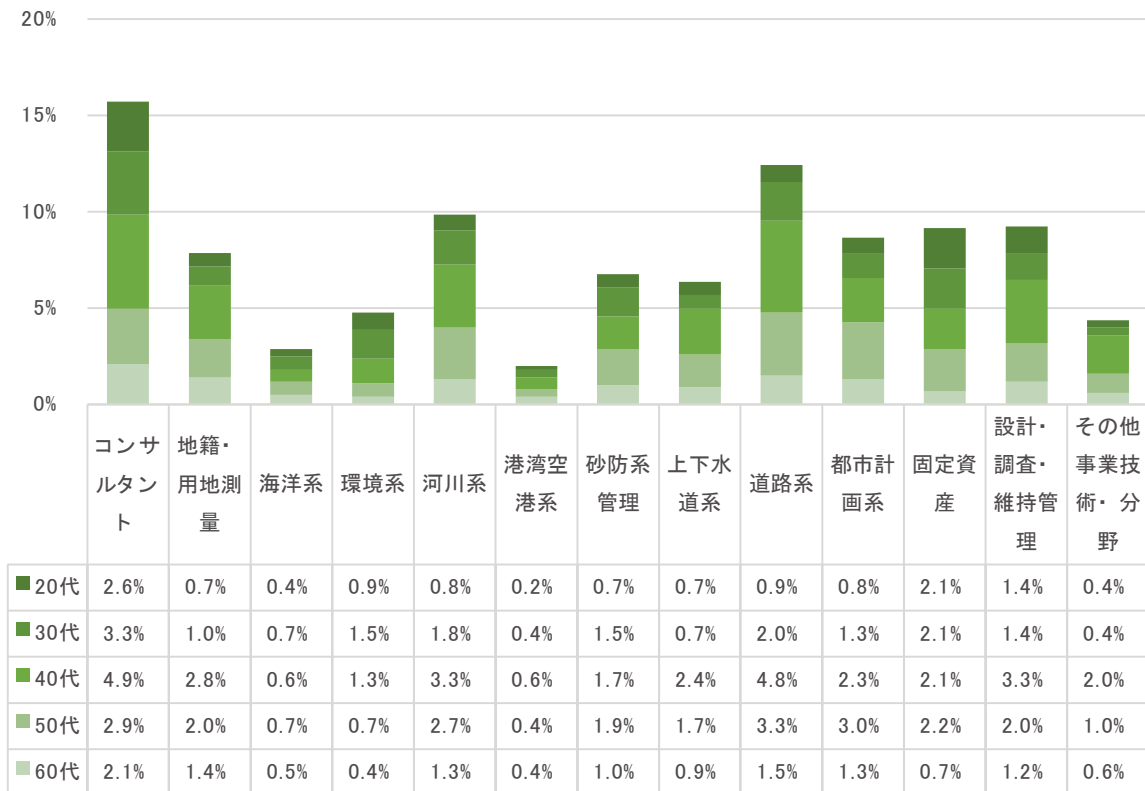
■事業技術・分野別回答人数

【2020年】

(単位：人)

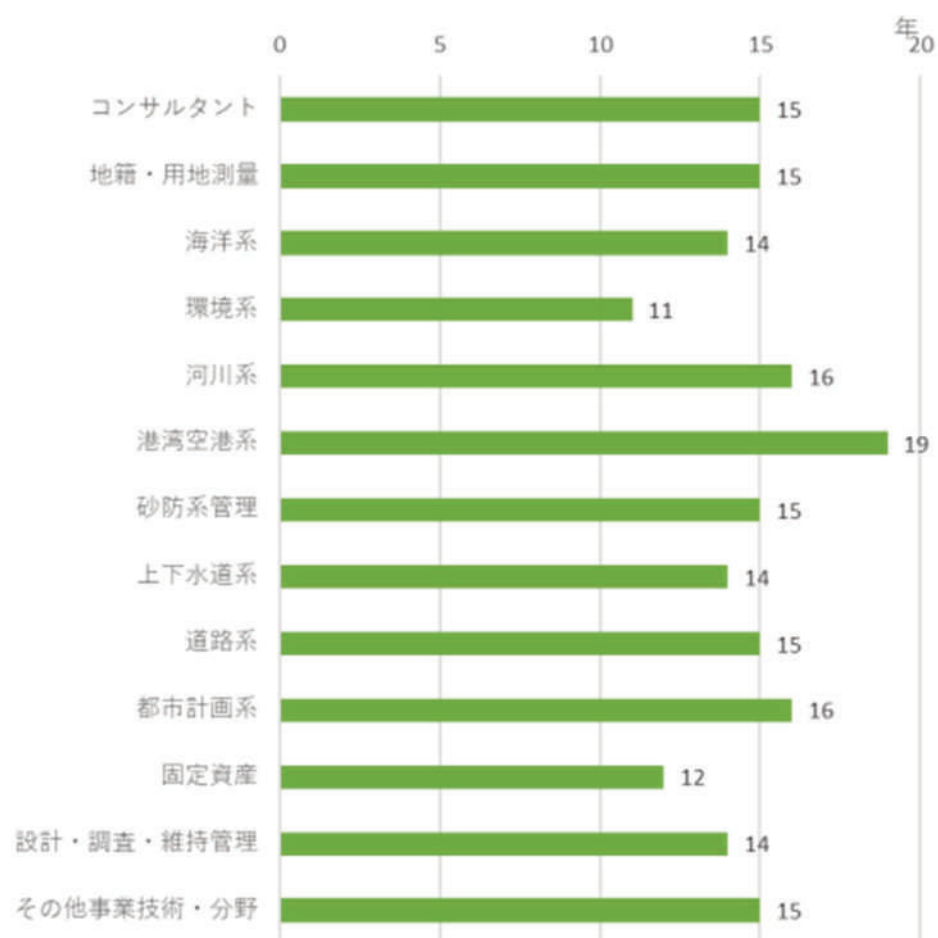
性別/年代	コンサルタント	地籍・ 用地測量	海洋系	環境系	河川系	港湾空港系	砂防系管理
女性	52	22	5	13	20	4	13
20代	20	6	1	3	6	1	3
30代	16	5	2	6	5	－	5
40代	11	7	1	2	6	2	3
50代	4	2	1	2	2	1	1
60代	1	2	－	－	1	－	1
男性	106	57	24	35	79	16	55
20代	6	1	3	6	2	1	4
30代	17	5	5	9	13	4	10
40代	38	21	5	11	27	4	14
50代	25	18	6	5	25	3	18
60代	20	12	5	4	12	4	9
その他	2	1	1	1	1	－	1
20代	1	－	1	1	1	－	1
30代	－	－	－	－	－	－	－
40代	1	1	－	－	－	－	－
50代	－	－	－	－	－	－	－
総計	160	80	30	49	100	20	69

性別/年代	上下水道系	道路系	都市計画系	固定資産	設計・調査・ 維持管理	その他 事業技術・分野	総計
女性	12	26	16	32	24	19	258
20代	5	4	6	17	7	4	83
30代	2	7	4	7	6	2	67
40代	4	11	2	5	7	9	70
50代	－	3	3	1	3	3	26
60代	1	1	1	2	1	1	12
男性	52	99	71	60	69	25	748
20代	2	5	2	4	7	－	43
30代	5	13	9	14	8	2	114
40代	20	37	21	16	26	11	251
50代	17	30	27	21	17	7	219
60代	8	14	12	5	11	5	121
その他	－	2	1	－	1	－	11
20代	－	－	1	－	－	－	6
30代	－	－	－	－	－	－	－
40代	－	1	－	－	1	－	4
50代	－	1	－	－	－	－	1
総計	64	127	88	92	94	44	1,017



その他	総計
鉄道系	2
測量機メーカーの広告宣伝	1
送電線樹木隔離調査	1
耐震改修促進法対象建物調査、総務省の分析業務等	1
地形図作成	1
再エネ	1
電力系	1
行政業務の電子化	1
管理系	1
林業、農業	1
森林関連	1
教育	1
騒音解析	1
工事測量・施工管理	1
埋蔵文化財発掘調査	1
文化財調査・計測	1
防災系	1
鉄道系	1
民間企業	1
宇宙利用	1
公共測量系	1
民間物流	1
研究開発	1
分野に当てはまらない	1
総計	25

■事業技術・分野別平均経験年数

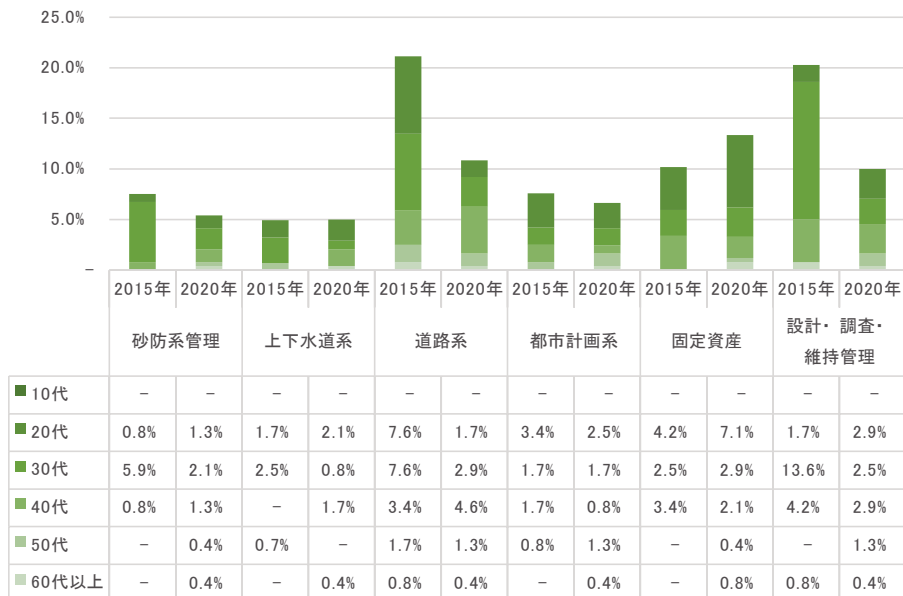
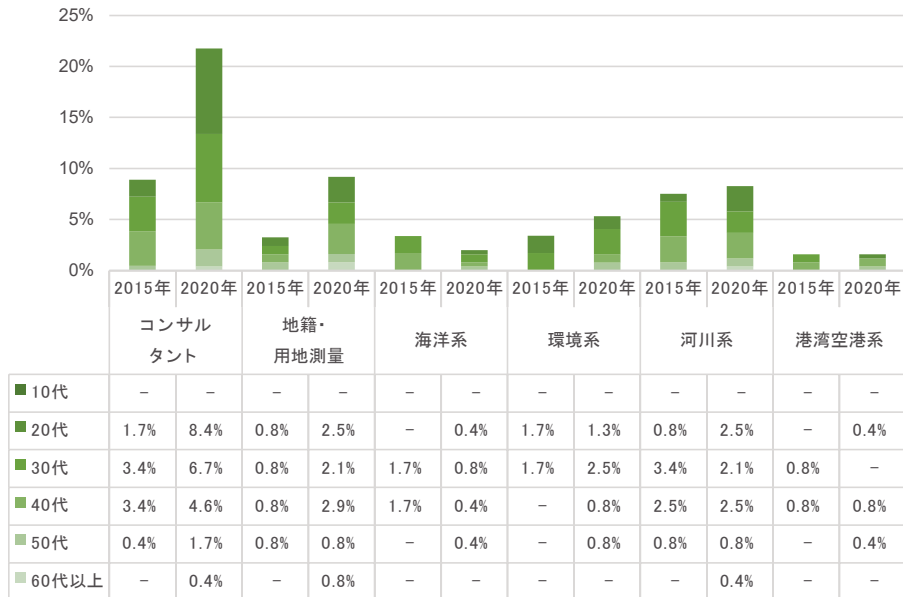


【2015年との比較】

(単位：人)

年代	コンサルタント		地籍・用地測量		海洋系		環境系		河川系		港湾空港系	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
10代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20代	2	20	1	6	-	1	2	3	1	6	-	1
30代	4	16	1	5	2	2	2	6	4	5	1	-
40代	4	11	1	7	2	1	-	2	3	6	1	2
50代	-	4	1	2	-	1	-	2	1	2	-	1
60代以上	-	1	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
総計	10	52	4	22	4	5	4	13	9	20	2	4

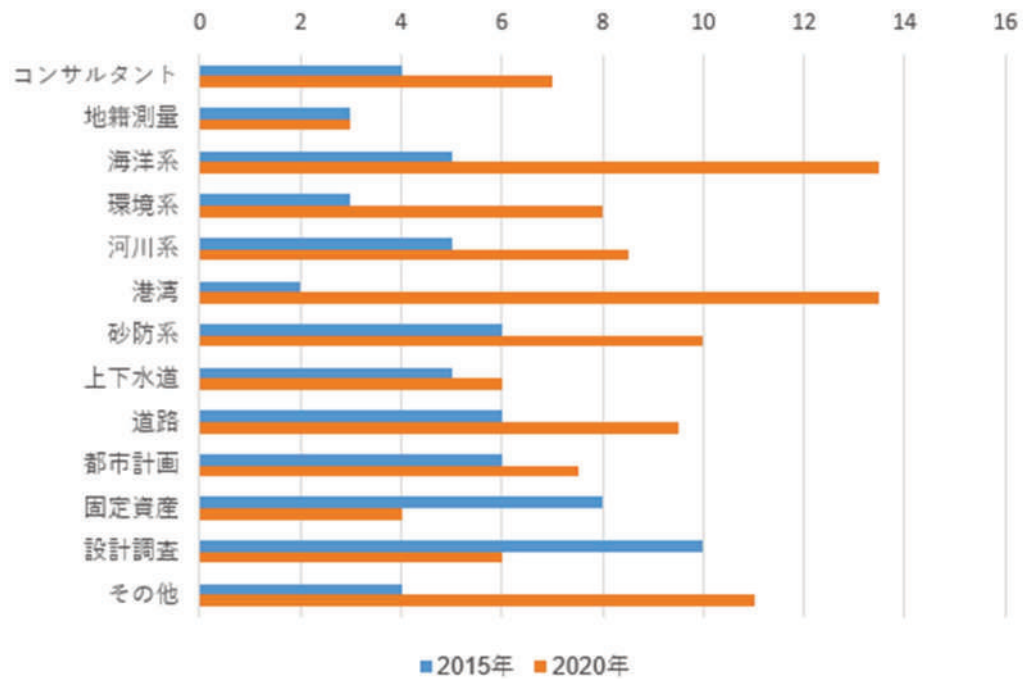
年代	砂防系管理		上下水道系		道路系		都市計画系		固定資産		設計・調査・維持管理	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
10代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20代	1	3	2	5	9	4	4	6	5	17	2	7
30代	7	5	3	2	9	7	2	4	3	7	16	6
40代	1	3	-	4	4	11	2	2	4	5	5	7
50代	-	1	1	-	2	3	1	3	-	1	-	3
60代以上	-	1	-	1	1	1	-	1	-	2	1	1
総計	9	13	6	12	25	26	9	16	12	32	24	24



■要素技術・分野別平均経験年数

【2020年と2015年の比較】

(単位：年)



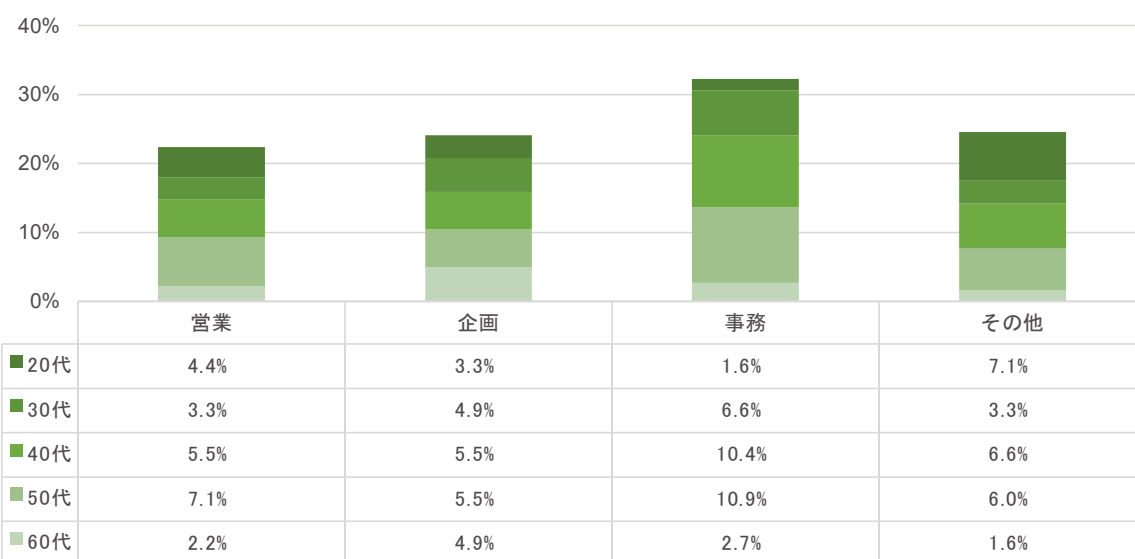
【職種】

■職種別回答人数

【2020年】

(単位：人)

性別/年代	営業	企画	事務	その他
女性	6	8	37	19
20代	3	3	3	10
30代	1	2	8	3
40代	1	3	16	5
50代	1	－	8	1
60代	－	－	2	－
男性	34	30	20	26
20代	5	3	－	3
30代	5	1	3	3
40代	9	7	3	7
50代	11	10	11	10
60代	4	9	3	3
その他	1	－	2	－
20代	－	－	－	－
30代	－	－	1	－
40代	－	－	－	－
50代	1	－	1	－
総計	41	38	59	45

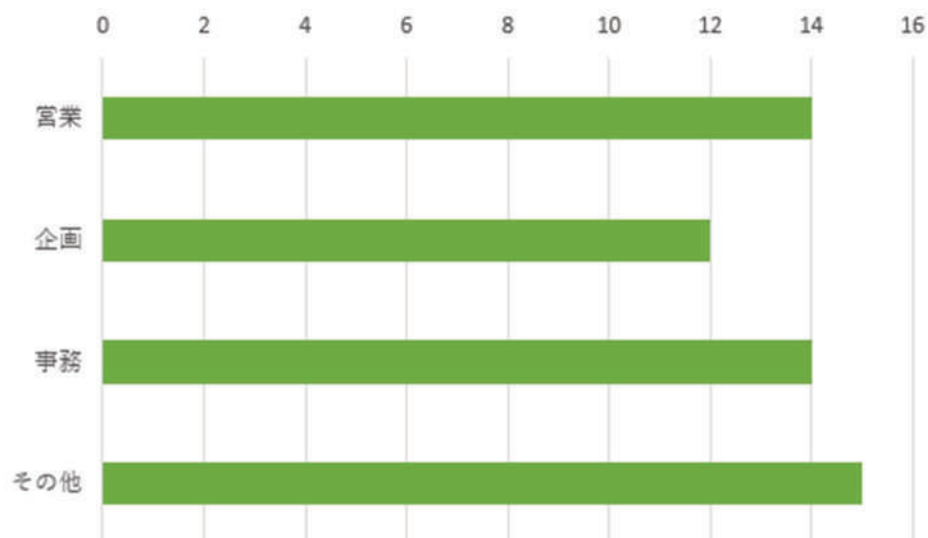


(単位：人)

その他	総計
技術	18
開発	2
管理系	2
B M マネージャー	1
代表	1
データ解析	1
現地調査補助	1
地方自治	1
研究開発	1
営業企画、事業戦略	1
安全衛生、品質管理	1
教育	1
技術管理	1
サポート業務	1
総計	33

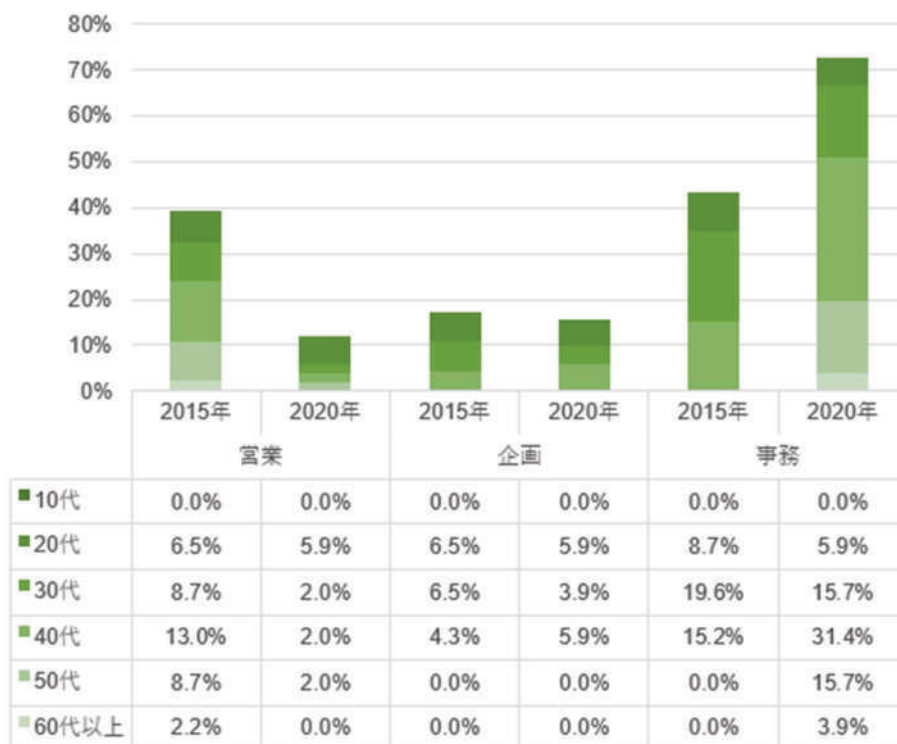
■職種別平均経験年数

(単位：年)



【2015年との比較】

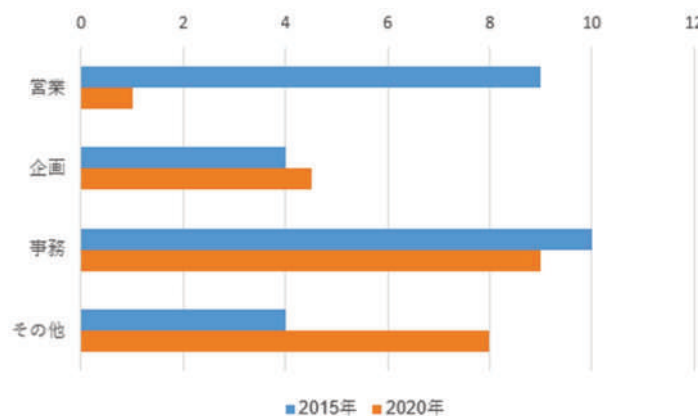
年代	営業		企画		事務	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
10代	-	-	-	-	-	-
20代	3	3	3	3	4	3
30代	4	1	3	2	9	8
40代	6	1	2	3	7	16
50代	4	1	-	-	-	8
60代以上	1	-	-	-	-	2
総計	18	6	8	8	20	37



■要素技術・分野別平均経験年数

【2020年と2015年の比較】

(単位：年)



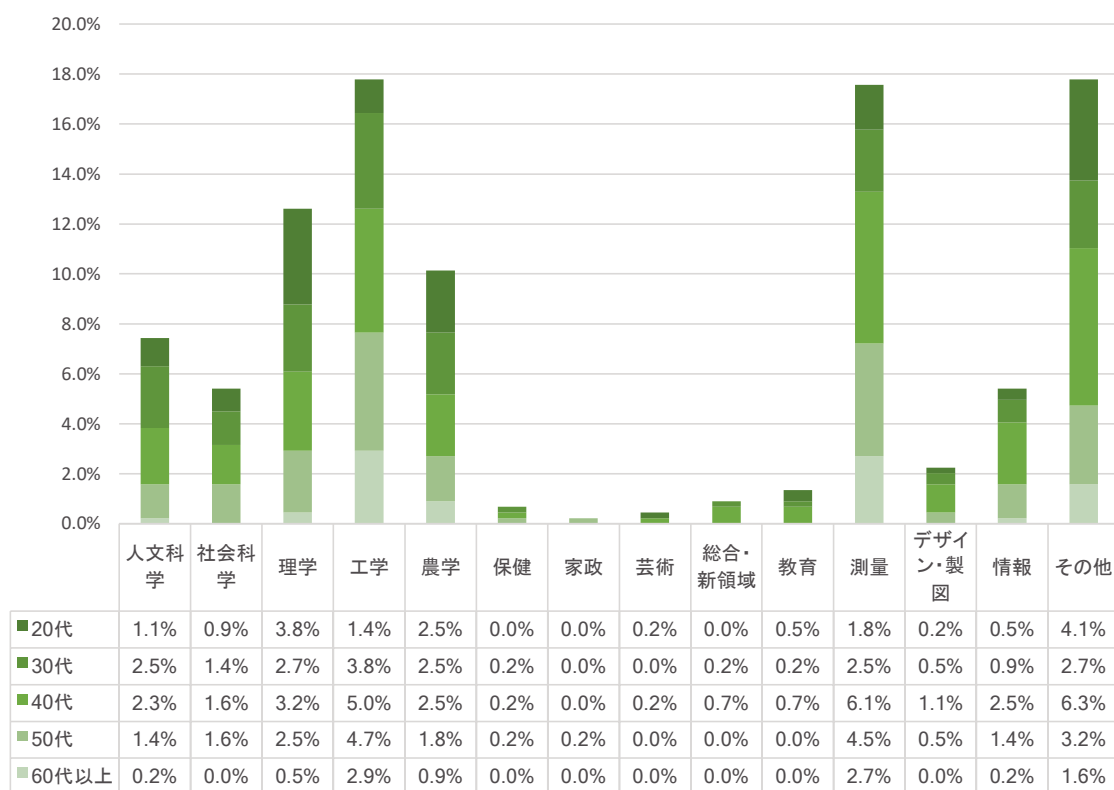
(6) 大学・専門学校卒業時の専門分野について教えてください。

・全ての専門分野への回答があった。

(単位：人)

【学校（専攻）】	専攻							
性別／年代	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	保健	家政	芸術
女性	18	8	30	10	18	3	－	2
20代	4	2	15	1	6	－	－	1
30代	4	1	7	6	7	1	－	－
40代	6	3	4	3	2	1	－	1
50代	4	2	4	－	3	1	－	－
60代以上	－	－	－	－	－	－	－	－
男性	14	15	26	69	26	－	－	－
20代	1	2	2	5	5	－	－	－
30代	7	4	5	11	4	－	－	－
40代	4	4	10	19	8	－	－	－
50代	1	5	7	21	5	－	－	－
60代以上	1	－	2	13	4	－	－	－
その他	1	1	－	－	1	－	1	－
20代	－	－	－	－	－	－	－	－
30代	－	1	－	－	－	－	－	－
40代	－	－	－	－	1	－	－	－
50代	1	－	－	－	－	－	1	－
総計	33	24	56	79	45	3	1	2

【学校（専攻）】	専攻						
性別／年代	総合・新領域	教育	測量	デザイン・製図	情報	その他	総計
女性	2	4	8	5	7	44	159
20代	－	2	3	－	1	14	49
30代	1	－	4	1	1	6	39
40代	1	2	1	3	3	19	49
50代	－	－	－	1	1	3	19
60代以上	－	－	－	－	1	2	3
男性	2	2	70	5	17	34	280
20代	－	－	5	1	1	3	25
30代	－	1	7	1	3	6	49
40代	2	1	26	2	8	9	93
50代	－	－	20	1	5	11	76
60代以上	－	－	12	－	－	5	37
その他	－	－	－	－	－	1	5
20代	－	－	－	－	－	1	1
30代	－	－	－	－	－	－	1
40代	－	－	－	－	－	－	1
50代	－	－	－	－	－	－	2
総計	4	6	78	10	24	79	444



(単位：人)

その他	総計
高卒	11
経済学	10
環境系	6
法学部	6
語学系	5
地理学	5
海洋	3
水産系	3
建築系	2
GIS	1
音楽（演奏）	1
学部：地理、院：土木	1
観光学	1
考古学	1
航空	1
高専は土木工学、大学は農学	1
商学部	1
情報処理	1
心理学科	1
森林	1
人間科学	1
人文地理	1
総合情報学部の地質系	1
造園	1
動物	1
総計	67

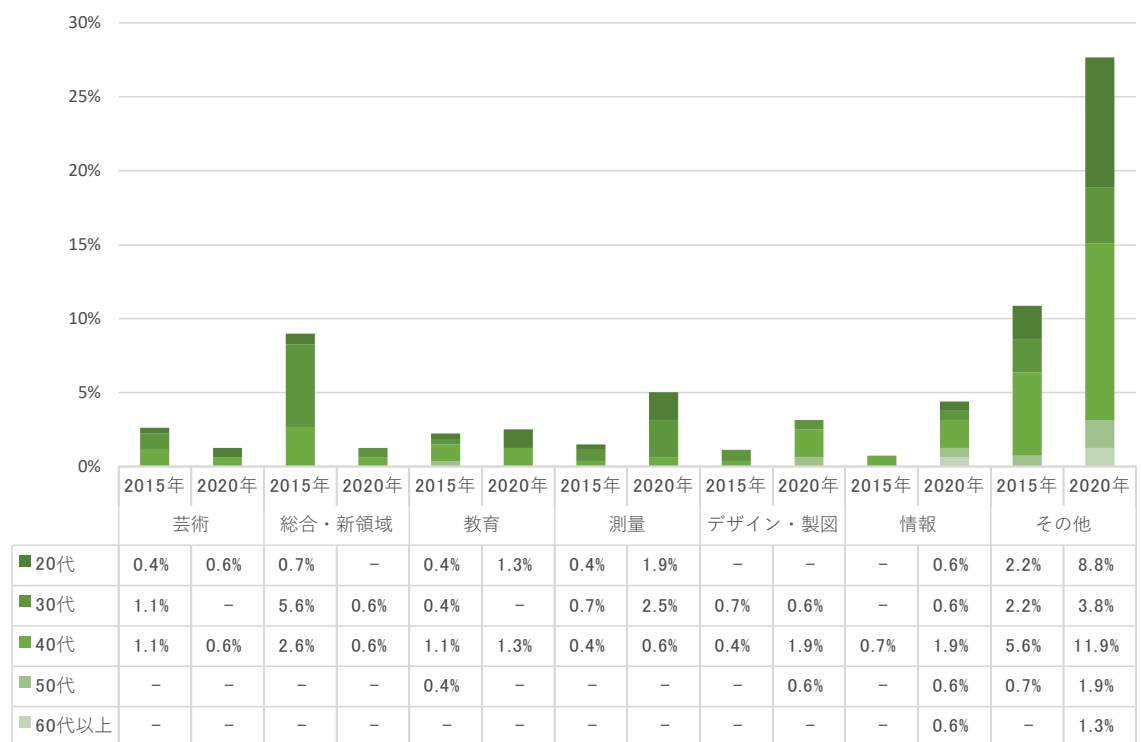
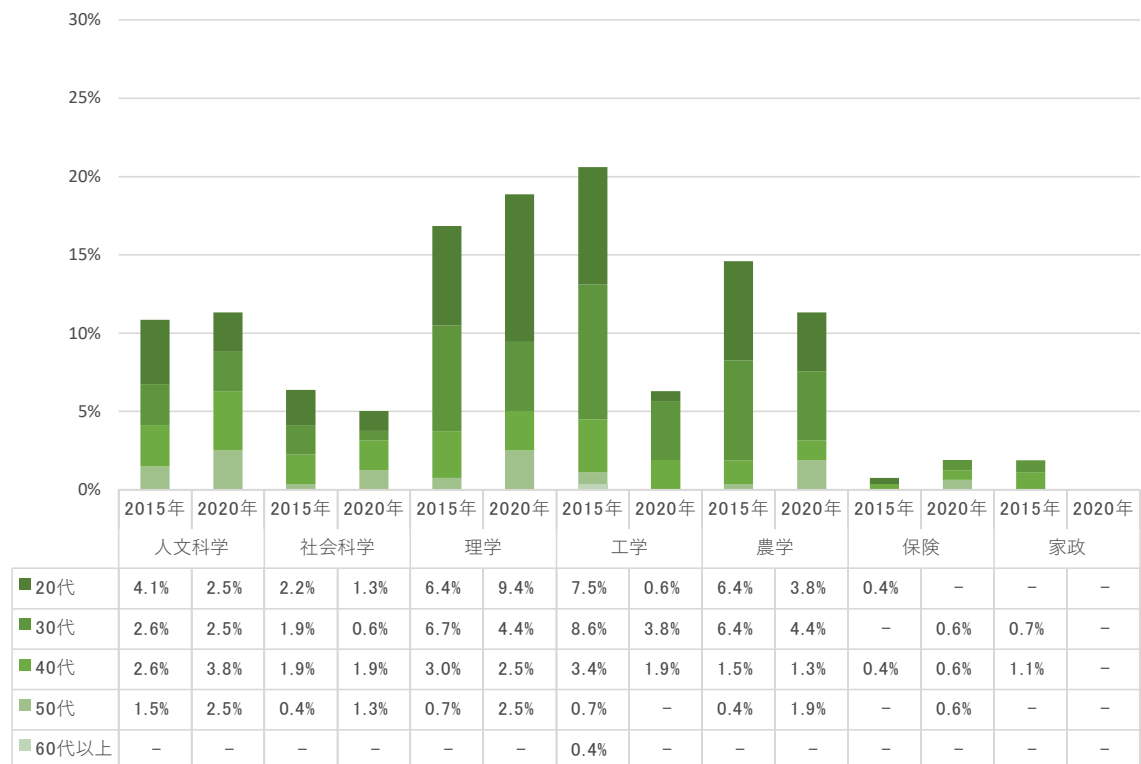
【2015年との比較】

(単位：人)

年代	人文科学		社会科学		理学		工学		農学		保険		家政	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
20代	11	4	6	2	17	15	20	1	17	6	1	-	-	-
30代	7	4	5	1	18	7	23	6	17	7	-	1	2	-
40代	7	6	5	3	8	4	9	3	4	2	1	1	3	-
50代	4	4	1	2	2	4	2	-	1	3	-	1	-	-
60代以上	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
統計	29	18	17	8	45	30	55	10	39	18	2	3	5	-

年代	芸術		総合・新領域		教育		測量		デザイン・製図		情報		その他	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
20代	1	1	2	-	1	2	1	3	-	-	-	1	6	14
30代	3	-	15	1	1	-	2	4	2	1	-	1	6	6
40代	3	1	7	1	3	2	1	1	1	3	2	3	15	19
50代	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	2	3
60代以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
統計	7	2	24	2	6	4	4	8	3	5	2	7	29	44

年代	総計	
	2015年	2020年
20代	83	49
30代	101	39
40代	69	49
50代	13	19
60代以上	1	3
統計	267	159



(7) 現在、あなたが保有している主な資格について教えてください。(複数選択可。最大6つ)

・測量士・測量士補が最も多く、次いで技術士・技術士補を保有している人が多いことが分かった。

(単位：人)

資格名等	性別/年代																	
	女性	20代	30代	40代	50代	60代 以上	男性	20代	30代	40代	50代	60代 以上	その他	20代	30代	40代	50代	総計
測量士・ 測量士補	88	31	23	25	8	1	216	17	36	78	55	30	1	-	-	1	-	305
技術士・ 技術士補	50	17	16	10	7	-	99	10	19	34	26	10	2	1	-	1	-	151
空間情報総括 監理技術者	5	-	-	1	4	-	30	-	1	15	11	3	-	-	-	-	-	35
情報処理 技術者	21	4	2	12	3	-	43	3	9	16	13	2	-	-	-	-	-	64
地理情報標準 認定資格	23	7	8	7	1	-	50	5	11	24	9	1	-	-	-	-	-	73
GIS上級技術者	4	1	-	2	1	-	10	-	-	6	3	1	-	-	-	-	-	14
RCCM	6	-	-	4	2	-	48	-	1	18	16	13	-	-	-	-	-	54
建築士	3	-	2	1	-	-	7	-	-	1	5	1	-	-	-	-	-	10
新陳情報士	1	-	1	-	-	-	4	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	5
宅地建物 取引士	6	1	3	1	1	-	5	-	1	2	2	-	-	-	-	-	-	11
地理空間情報 専門技術者	3	-	-	3	-	-	29	-	3	14	10	2	-	-	-	-	-	32
個人情報 保護士	3	2	-	-	1	-	13	2	4	4	3	-	-	-	-	-	-	16
地質調査技士	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
防災士	2	1	-	1	-	-	3	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	5
土地区画 整理士	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1	2	1	-	-	-	-	-	4
土木施工 管理技士	-	-	-	-	-	-	22	1	-	4	10	7	-	-	-	-	-	22
土地家屋 調査士	1	-	1	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	3
補償業務管理士	3	-	1	1	1	-	11	-	-	2	6	3	-	-	-	-	-	14
土地改良補償業務 管理者	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	4
地籍調査監理技術 者	-	-	-	-	-	-	9	-	-	5	2	2	-	-	-	-	-	9
農業土木 技術者	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
CAD利用技術者	4	-	1	3	-	-	4	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	8
SXF技術者	3	2	-	1	-	-	8	-	-	5	3	-	-	-	-	-	-	11
ピオトープ 管理士	6	1	3	1	1	-	4	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	10
PMP®	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
学芸員	21	11	5	3	2	-	8	1	3	4	-	-	1	-	-	-	1	30
教員免許	20	5	6	6	3	-	15	-	4	5	5	1	1	-	-	-	1	36
資格は持って いない	30	9	8	6	6	1	25	3	5	5	9	3	1	-	1	-	-	56
その他	22	4	5	9	3	1	19	2	5	8	4	-	1	1	-	-	-	42
総計	326	96	85	98	44	3	695	48	107	258	200	82	7	2	1	2	2	1028

(単位：人)

その他	総計
1・2級土木施工管理	1
1級小型船舶操縦士免許	1
FP2級、旅客運行管理者	1
ITコーディネーター	1
ITパスポート	1
oracle master (silver)	1
TOEIC、ITパスポート	1
キャリアコンサルタント 他管理系資格	1
ドローン民間資格（操縦、運航管理）	1
マップリーダー	1
英検・秘書・簿記・メンタルヘルス・衛生管理者	1
衛生管理者	1
下水道技術検定、キャリアコンサルタント、キャリアカウンセラー	1
河川点検士	1
環境計量士	1
港湾海洋調査士補	1
自然再生士補	1
情報セキュリティ管理士	1
図書館司書	1
企業情報管理士	1
土木学会認定技術者	1
内部監査士	1
認定アセットマネージャー国際資格	1
認定ファシリティマネジャー	1
農業農村地理情報システム技士	1
博士	2
博士（工学）	1
畑地かんがい技士	1
秘書検定他	1
簿記、医療事務	1
埋蔵文化財調査士	1
無人航空機操縦技能、無人航空機安全運航管理者	1
総計	34

【2015年との比較】

(単位：人)

	20代		30代		40代		50代		60代以上		総計	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
測量士・ 測量士補	41	31	53	23	30	25	6	8	1	1	131	88
技術士・ 技術士補	21	17	44	16	22	10	3	7	-	-	90	50
空間情報総括 管理技術者	-	-	-	-	2	1	1	4	-	-	3	5
情報処理 技術者	7	4	36	2	14	12	-	3	-	-	57	21
地理情報標準 認定資格	1	7	6	8	2	7	-	1	-	-	9	23
GIS上級技術者	-	1	4	-	1	2	1	1	-	-	6	4
RCCM	-	-	2	-	3	4	-	2	-	-	5	6
建築士	1	-	2	2	1	1	2	-	-	-	6	3
森林情報士	-	-	4	1	-	-	1	-	-	-	5	1
宅地建物 取引士	1	1	1	3	2	1	1	1	-	-	5	6
地理空間情報 専門技術者	2	-	1	-	1	3	-	-	-	-	4	3
個人情報 保護士	1	2	2	-	-	-	-	1	-	-	3	3
地質調査技士	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	2	1
防災士	2	1	2	-	-	1	-	-	-	-	4	2
土地区画 整理士	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-

(単位：人)

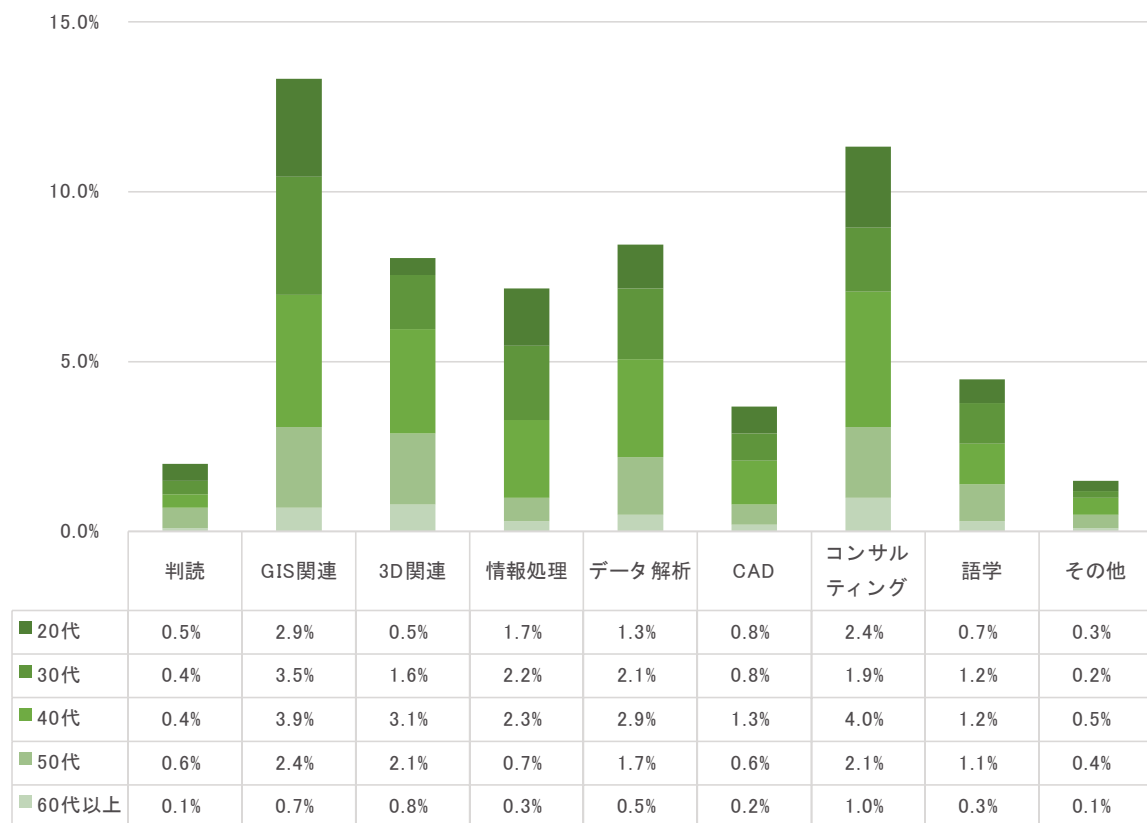
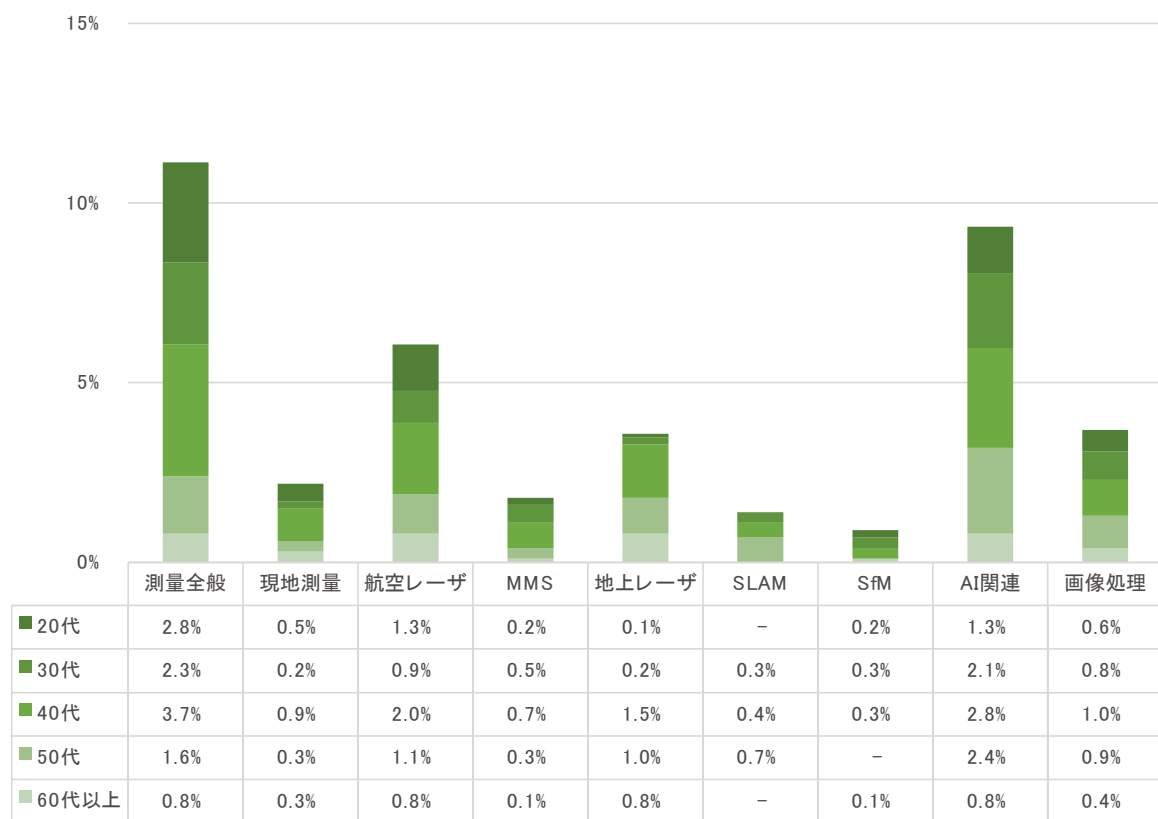
	20代		30代		40代		50代		60代以上		総計	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
土木施工管理 技士	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	3	-
土地家屋調査士	-	-	-	1	3	-	1	-	-	-	4	1
補償業務管理士	-	-	3	1	-	1	1	1	-	-	4	3
土地改良補償 業務管理者	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-
地籍調査管理 技術者	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
農業土木 技術者	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-
CAD 利用技術者	-	-	1	1	1	3	-	-	-	-	2	4
SXF 技術者	-	2	2	-	1	1	-	-	-	-	3	3
ビオトープ 管理士	1	1	1	3	-	1	1	1	-	-	3	6
PMP®	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
学芸員	1	11	1	5	1	3	1	2	-	-	4	21
教員免許	2	5	2	6	2	6	-	3	-	-	6	20
資格は持って いない	-	9	-	8	-	6	-	6	-	1	-	30
その他	13	4	14	5	14	9	2	3	-	1	43	22
総計	95	96	185	85	105	98	24	44	1	3	410	326

(8) 8-1. あなたにとって、今必要な技術を3つ教えてください。特にない場合には空欄で結構です。

・GIS関連が最も多くの人が必要と感じている技術で、次いでコンサルティング、測量全般、AI関連が続く結果となった。

(単位：人)

今必要な技術	性別/年代																	総計
	女性	20代	30代	40代	50代	60代以上	男性	20代	30代	40代	50代	60代以上	その他	20代	30代	40代	50代	
測量全般	46	18	11	12	5	-	66	10	12	25	11	8	0	0	0	0	0	112
現地測量	8	4	1	2	1	-	14	1	1	7	2	3	0	0	0	0	0	22
航空レーザー	16	10	3	2	1	-	45	3	6	18	10	8	0	0	0	0	0	61
MMS	6	2	1	3	0	-	12	0	4	4	3	1	0	0	0	0	0	18
地上レーザー	2	1	0	1	0	0	34	0	2	14	10	8	0	0	0	0	0	36
SLAM	1	0	1	0	0	0	13	0	2	4	7	0	0	0	0	0	0	14
SIM	1	1	0	0	0	0	8	1	3	3	0	1	0	0	0	0	0	9
A関連	18	4	6	3	5	0	75	8	15	25	19	8	1	1	0	0	0	94
画像処理	9	3	1	4	1	0	27	2	7	6	8	4	1	1	0	0	0	37
判読	10	5	2	0	2	1	10	0	2	4	4	0	0	0	0	0	0	20
GIS関連	50	18	17	9	6	0	83	10	18	30	18	7	1	1	0	0	0	134
3D関連	21	1	7	11	2	0	60	4	9	20	19	8	0	0	0	0	0	81
情報処理	31	11	8	10	1	1	41	6	14	13	6	2	0	0	0	0	0	72
データ解析	28	8	8	8	4	0	57	5	13	21	13	5	0	0	0	0	0	85
CAD	20	6	4	7	3	0	17	2	4	6	3	2	0	0	0	0	0	37
コンサルティング	39	17	8	9	5	0	75	7	11	31	16	10	0	0	0	0	0	114
語学	19	5	4	7	3	0	24	2	7	4	8	3	2	0	1	0	1	45
その他	9	2	2	4	1	0	6	1	0	1	3	1	0	0	0	0	0	15
総計	334	116	84	92	40	2	667	62	130	236	160	79	5	3	1	0	1	1,006



(単位：人)

その他	総計
UAVレーザ	1
システム開発	1
プロジェクト管理、プログラミング言語、システム設計	1
マネジメント	1
経営関連	1
再エネ	1
施工管理	1
地方税法など法律に関する知識	1
必要な知識：情報解析、文章作成、法律	1
労務管理・法務関係	1
総計	10

【2015年との比較】

(単位：人)

	20代		30代		40代		50代		60代以上		総計	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
測量全般	10	18	18	11	11	12	1	5	-	-	40	46
現地測量	13	4	11	1	7	2	1	1	-	-	32	8
航空レーザー	3	10	1	3	2	2	-	1	-	-	6	16
MMS	-	2	-	1	-	3	-	-	-	-	-	6
地上レーザー	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
SLAM	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
SIM	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
A関連	-	4	-	6	-	3	-	5	-	-	-	18
画像処理	5	3	13	1	12	4	2	1	-	-	32	9
判読	2	5	5	2	-	-	-	2	-	1	7	10
GIS関連	9	18	15	17	10	9	2	6	-	-	36	50
3D関連	5	1	13	7	10	11	1	2	-	-	29	21
情報処理	18	11	27	8	7	10	1	1	-	1	53	31
データ解析	5	8	7	8	6	8	-	4	-	-	18	28
CAD	-	6	4	4	2	7	1	3	-	-	7	20
コンサルティング	1	17	7	8	-	9	-	5	-	-	8	39
語学	1	5	1	4	1	7	-	3	-	-	3	19
土木	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-
品質管理	9	-	12	-	7	-	1	-	-	-	29	-
各種計画	7	-	9	-	6	-	3	-	-	-	25	-
プロジェクト管理	-	-	9	-	3	-	-	-	-	-	12	-
環境	2	-	3	-	1	-	-	-	-	-	6	-
工程管理	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	3	-
設計	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-
建築構造分野	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-
その他	9	2	22	2	12	4	1	1	-	-	44	9
総計	103	116	181	84	99	92	16	40	-	2	399	334

8-2. 業種に限らず、興味のある分野、身につけたい技術等があれば教えてください。

- ・プログラミングが最も多く、語学、AI、3Dが続く結果となった。AIに関しては8-1で、今必要な技術としても上位に挙がっており、業界内でも関心が高いことがうかがえる。

(単位：人)

内容	計
プログラミング・システム開発	12
語学	11
AI	8
3D	4
IoT関連	3
設計技術	3
プレゼン関連技術	3
補償業務管理士	2
コミュニケーション力、交渉技術	2
環境・環境アセス	2
情報処理	2
経営学・経営コンサルタント	2
写真測量分野	2
GIS関連	2
ドローンに係る技術	2
建築	2
DX	1
技術士	1
土地家屋調査士	1
i-Construction全般	1
農業 林業	1
公開データ（統計、GIS等）の活用方法	1
ビジネス会計	1
地質	1
コンピュータ	1
数学	1
WebGIS関係	1
ロボット	1
画像処理	1
クラウドインフラ技術	1

内容	計
生物分類技能検定	1
研究・開発	1
遺跡関係の測量・解析技術	1
日本史（城跡・遺跡） 宗教建造物（寺・神社・大聖堂・モスク）	1
宇宙開発事業	1
機械学習	1
衛星画像解析	1
教養	1
（小型）重機の運転	1
労務管理系	1
データサイエンティスト	1
航空レーザー・3Dレーザー	1
CIM	1
RPA	1
社会保険労務士	1
国際協力	1
マーケティング	1
教育	1
地方創生・地方活性化	1
アンリアルエンジン4の測量への転用が可能か	1
処世術？	1
土地利用計画	1
早く帰る技術	1
この業界以外の業種	1
理髪	1
趣味として芸術やものづくり方面	1
アウトドアインストラクター	1
編み物	1
整理整頓アドバイザー	1
特になし	1

【2015年との比較】

(単位：人)

【興味分野等】	20代		30代		40代		50代		60代		総計	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
情報処理	8	1	3	3	3	5	-	1	-	-	14	10
測量	3	1	8	1	2	-	-	-	-	-	13	2
語学	-	-	8	-	4	5	-	1	-	1	12	7
防災	7	-	2	-	2	-	-	-	-	-	11	-
環境	1	1	4	-	3	-	1	-	-	-	9	1
コミュニケーション	2	2	4	-	3	1	-	-	-	-	9	3
都市計画	2	-	1	-	3	-	-	-	-	-	6	-
法律関連	1	-	3	-	2	-	-	-	-	-	6	-
画像解析	1	-	3	1	1	-	-	-	-	-	5	1
UAV	1	-	2	-	-	-	2	-	-	-	5	-
GIS	1	-	3	-	1	1	-	1	-	-	5	2
RCCM	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	4	-
コンサル	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-
気象	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4	-
建築士	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	4	-
技術士	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-
文化財	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	3	1
生物	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	3	-
海洋	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-
3D モデル	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3	1
CAD	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	3	-
農業	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-
航空レーザ	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-
地形判読	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-
社会保険労務士	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	2	1
重機免許	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	2	1
ビックデータ	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-
Excel	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-
WEB 作成	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-
リモートセンシング	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
航空写真のデータ編集	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
現地調査	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
橋梁分野	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
インフラ管理に関する知識	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
耐震改修関連	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
造園緑化分野	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
物理探査技術	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
観光開発	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
土木	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1
積算	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
営業系のため、幅広い分野の知識を習得したい	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
公共の業務内容の把握	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
短時間で効率よく成果をあげたい	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
事業開発に係るスキル	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
マーケティング	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1
品質管理	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
合意形成プロセスの数値化	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
若手の育成技術	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
リソースマネジメント技術	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
CM	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1
MBA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-

(単位：人)

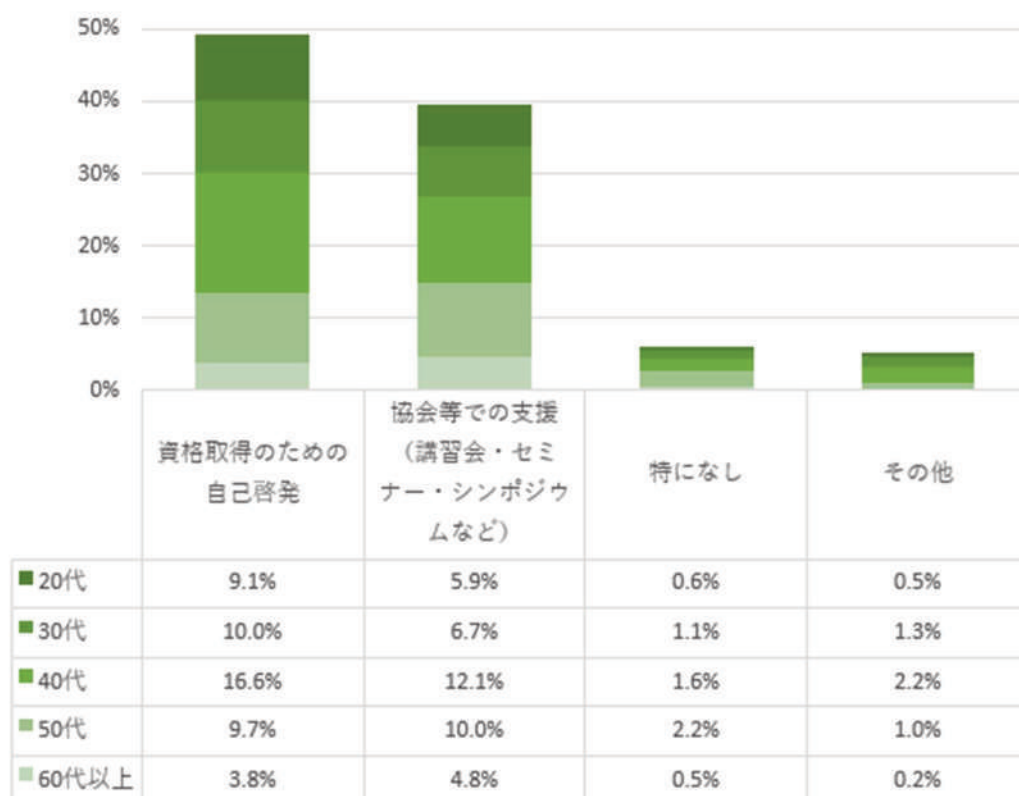
機械学習	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
事業影響をはかるシミュレーション	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
データビジュアライゼーション、インフォグラフィック	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
デザイン（展示物作成のため）	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
データベース解析	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
統計学	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
簿記・会計	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	1
財務計画	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
金融に関する分野	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
福祉関係	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
心理学	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
ストレス回避と健康	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
教育分野	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
ボランティア活動	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
女性ならではの身のこなしかた（服装など）	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
隙間時間を使った家事	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
車載型計測(MMS)	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
道路橋点検士	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
交通分野	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
ピオトープの資格	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
河川設計	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
補償業務	-	-	-	1	1	1	-	-	-	1	2
営業関係（入札関係業務）	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
道路系調査	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
コンクリート構造物の機能診断、維持管理	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
構造物点検分野	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
設計技術	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1
情報セキュリティ	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
行政書士	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
不動産	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
建設業経理士資格	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
工業系の経理	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
MOS検定	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
交通心理学	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
劇物毒物取扱	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
潜水	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
写真	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
出版	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
溶接	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
文具	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
調理師、栄養士	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
日舞	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
カラーコーディネーター	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
整理整頓アドバイザー	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
教養	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
趣味として芸術やものづくり	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
地質	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
文章や資料の分かりやすいまとめ方	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
編み物	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
総計	60	10	84	10	60	17	6	5	1	1	211 43

9-1. 技術向上のために必要と思うことを教えてください。（選択式・複数回答可）

- ・資格取得のための自己啓発と回答した方が最も多い結果となった。また、協会等での支援（講習会・セミナー・シンポジウムなど）にも期待を寄せていることが分かった。

（単位：人）

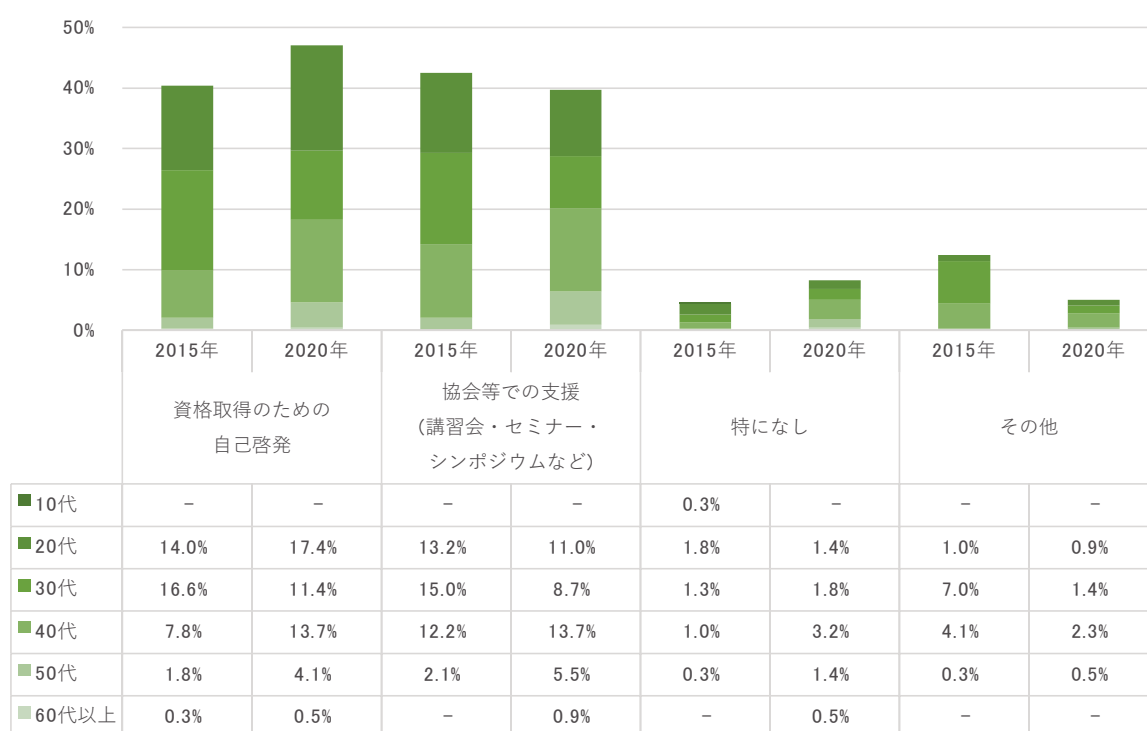
性別／年代	資格取得のための自己啓発	協会等での支援 （講習会・セミナー・シンポジウムなど）	特になし	その他	総計
女性	103	87	18	11	219
20代	38	24	3	2	67
30代	25	19	4	3	51
40代	30	30	7	5	72
50代	9	12	3	1	25
60代以上	1	2	1	-	4
男性	202	160	19	20	401
20代	18	13	1	1	33
30代	37	23	3	5	68
40代	73	46	3	8	130
50代	51	50	10	5	116
60代以上	23	28	2	1	54
その他	4	1	1	1	7
20代	1	-	-	-	1
30代	1	-	-	-	1
40代	1	-	-	1	2
50代	1	1	1	-	3
総計	309	248	38	32	627



【2015年との比較】

(単位：人)

年代	資格取得のための自己啓発		協会等での支援 (講習会・セミナー・シンポジウムなど)		特になし		その他	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
10代	－	－	－	－	1	－	－	－
20代	54	38	51	24	7	3	4	2
30代	64	25	58	19	5	4	27	3
40代	30	30	47	30	4	7	16	5
50代	7	9	8	12	1	3	1	1
60代以上	1	1	－	2	－	1	－	－
総計	156	103	164	87	18	18	48	11

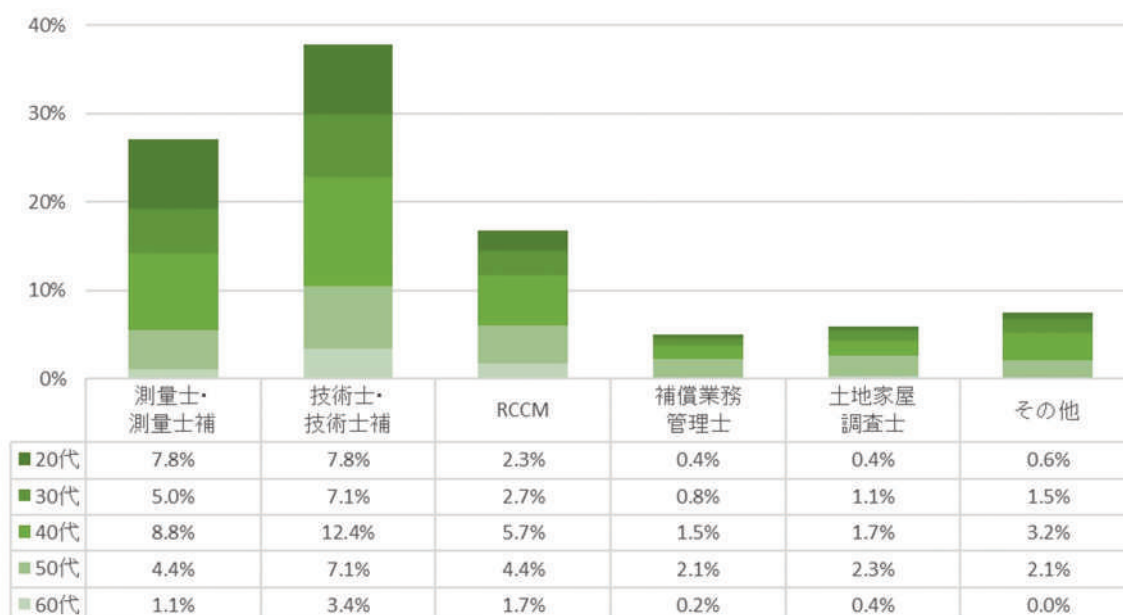


9-2. 9-1で「資格取得のための自己啓発」とお答えになった方は、資格名について教えてください。（選択式・複数回答可）

- ・「技術士・技術士補」の取得を目指す人が最も多い結果となった。また、性別年代順にみると、女性は20代、男性は40代で資格取得を目指している人が多いことが分かった。

（単位：人）

性別／年代	測量士・ 測量士補	技術士・ 技術士補	RCCM	補償業務 管理士	土地家屋 調査士	その他	総計
女性	57	55	20	7	6	13	158
20代	26	24	9	2	2	3	66
30代	11	14	5	3	2	2	37
40代	17	13	5	2	2	6	45
50代	3	4	1	-	-	2	10
60代	-	-	-	-	-	-	-
男性	84	141	67	19	24	25	360
20代	14	16	3	-	-	-	33
30代	15	23	9	1	4	6	58
40代	29	51	24	6	7	11	128
50代	20	33	22	11	11	8	105
60代	6	18	9	1	2	-	36
その他	1	2	1	-	1	1	6
20代	1	1	-	-	-	-	2
30代	-	-	-	-	-	-	-
40代	-	1	1	-	-	-	2
50代	-	-	-	-	1	1	2
総計	142	198	88	26	31	39	524



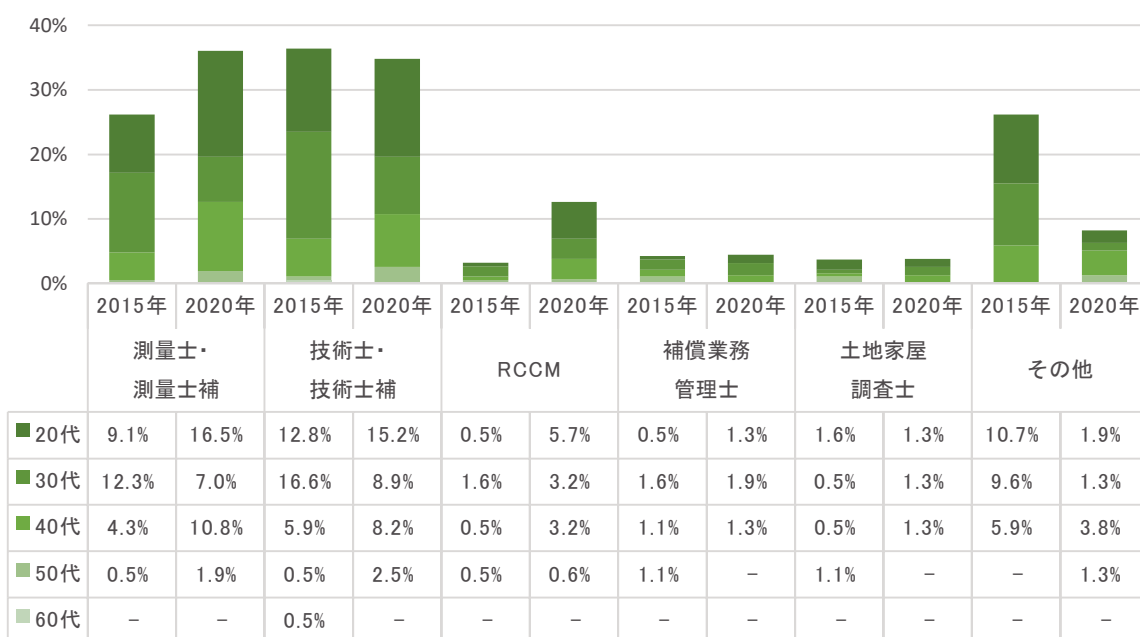
(単位：人)

その他	総計
(小型) 重機の運転免許	1
EMBA (Executive MBA)	1
PA試験 (情報処理技術者試験)	1
QC検定	1
toeic, toefl	1
コンクリート診断士	1
コンクリート診断士、河川維持管理技術者	1
ドローン関連	1
プロジェクトマネージャ	1
英検	1
空間情報総括監理技術者	2
経営系の資格	1
個人情報保護士、基本情報技術者、情報セキュリティマネジメント試験	1
撮影士	1
司法書士	1
資格取得支援	1
情報セキュリティマネジメントマイナンバー実務検定1級	1
情報処理技術者 (高度区分)	1
情報処理分野	1
宅建士とかいろいろ	1
宅地建物取引士、不動産鑑定士	1
地理空間情報専門技術認定	1
電気主任技術者	1
農政分野の動向について。	1
不動産鑑定士	1
法律関係の業務にプラスになる資格	1
総計	27

【2015年との比較】

(単位：人)

年代	測量士・ 測量士補		技術士・ 技術士補		R C C M		補償業務 管理士		土地家屋 調査士		その他	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
20代	17	26	24	24	1	9	1	2	3	2	20	3
30代	23	11	31	14	3	5	3	3	1	2	18	2
40代	8	17	11	13	1	5	2	2	1	2	11	6
50代	1	3	1	4	1	1	2	－	2	－	－	2
60代	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
総計	49	57	68	55	6	20	8	7	7	6	49	13

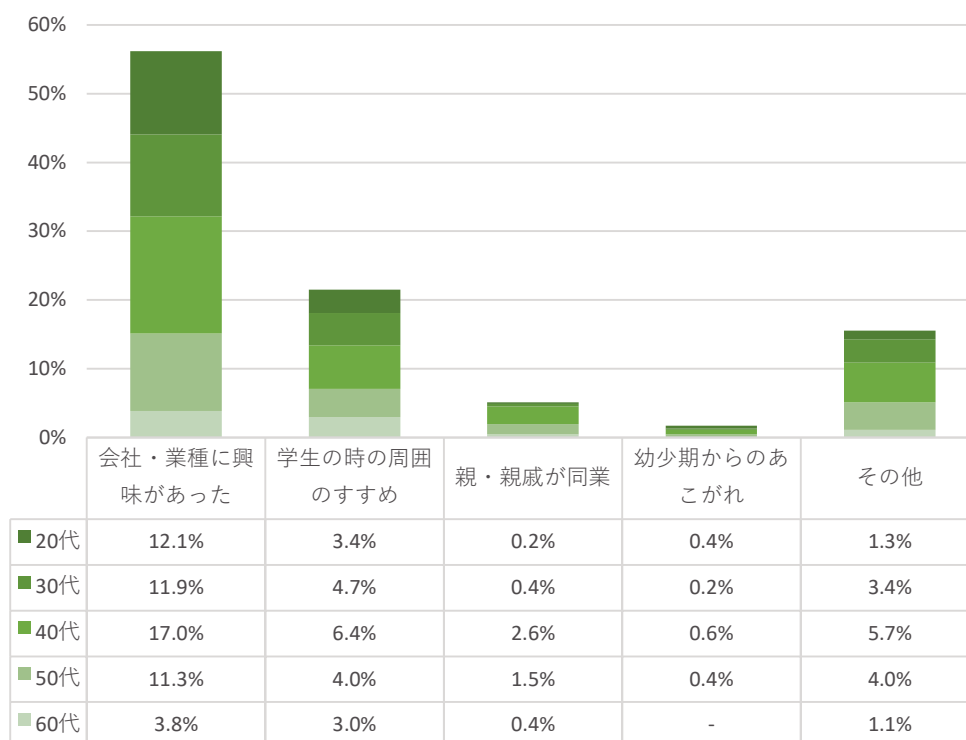


(10) この業界に入ろうと思った動機を教えてください。(選択式・複数回答可)

- ・「会社・業種に興味があった」が最も多く、次いで「学生の時の周囲のすすめ」が上位となった。

(単位：人)

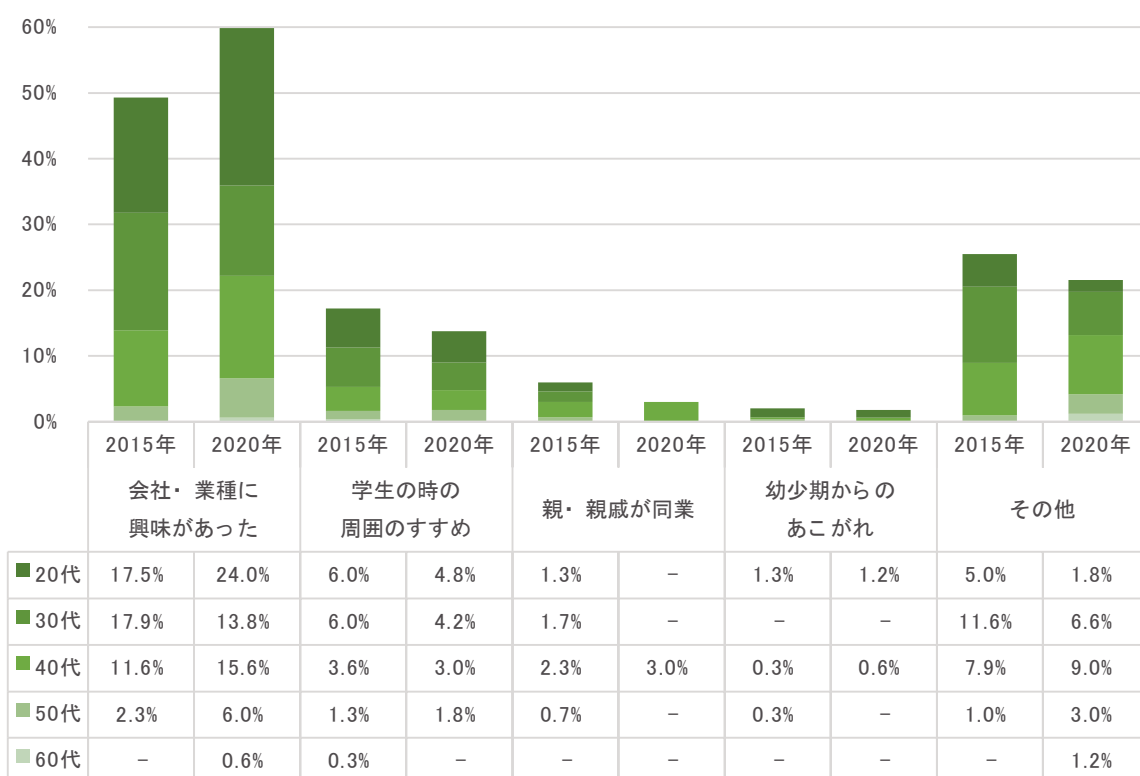
性別／年代	会社・業種に興味があった	学生の時の周囲のすすめ	親・親戚が同業	幼少期からのあこがれ	その他	総計
女性	100	23	5	3	36	167
20代	40	8	－	2	3	53
30代	23	7	－	－	11	41
40代	26	5	5	1	15	52
50代	10	3	－	－	5	18
60代	1	－	－	－	2	3
男性	164	78	19	5	37	303
20代	17	8	1	－	3	29
30代	33	15	2	1	5	56
40代	54	25	7	2	12	100
50代	43	16	7	2	14	82
60代	17	14	2	－	3	36
その他	3	－	1	－	1	5
20代	1	－	－	－	－	1
30代	1	－	－	－	－	1
40代	1	－	－	－	－	1
50代	－	－	1	－	1	2
総計	267	101	25	8	74	475



【2015年との比較】

(単位：人)

年代	会社・業種に興味があった		学生の時の周囲のすすめ		親・親戚が同業		幼少期からのあこがれ		その他	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
20代	53	40	18	8	4	－	4	2	15	3
30代	54	23	18	7	5	－	－	－	35	11
40代	35	26	11	5	7	5	1	1	24	15
50代	7	10	4	3	2	－	1	－	3	5
60代	－	1	1	－	－	－	－	－	－	2
総計	149	100	52	23	18	5	6	3	77	36



(11) (10) で「その他」を選んだ方は、きっかけとなった出来事があれば教えてください。(自由回答)

	(単位：人)
その他	総数
30代からの転職でたまたま求人があったから	1
3D やGIS等、比較的新しめのソフトウェア技術需要が高まっていた(入社時)	1
アルバイト募集があったから	1
たまたま	1
たまたま募集していた	1
とくになし	1
とりあえず就職したかったので	1
なんとなく	2
パソコンを使った仕事がしたかった。	1
ハローワークでの求人募集(中途採用)	1
ヘッドハンティング会社からの紹介を受けて	1
やむを得ず	1
ロマンを持って、ゼネコンに入り、挫折して、測量業に転職	1
一般事務職からの転籍	1
企業説明会にて偶然知った	1
期限	1
高校が土木系の学校だったから	1
高専の測量実習が好きだったから	1
国際開発ジャーナル主催のキャリアセミナー	1
再エネ	1
子育て中のため勤務先が近かった。広告宣伝業務のため経験が生かされた。家族が測量関係。	1
事務をやりたかったから	1
社名を知っていたから	1
就活支援サイトで「地図」とキーワード検索して今在籍している会社がヒットしたから。この業界に入ろうという意識は一切なかった。	1
就職難のとき求人があり、就職できれば何でもよかった	1
就職氷河期の始まりで、仕事内容がほぼ役所ならば安定しているのではないと思ったから。	1
紹介	1
職安からの紹介	1
専門学校が自宅の近傍にあったから	1
専門学校を選択したときから、この仕事をやっていこうと思った。	1
全くの成り行き	1
測量専門学院を修了したから	1
卒業した学科から建設コンサルタントへ就職する者が多く、学んだことを生かさないのが勿体ないと感じたから	1
大学では建築を学んでいたのですが、製図・意匠が向いていないことに気づき土木分野へ専攻を変えました	1
担当教官の助言	1
知人の紹介	2
地図にかかわる仕事がしたかったため	1
地理学科出身の就職先があまりないことや、不景気で就職先がなかったから。	1
転職	2
転職時に大学の研究室の教授から勧められたため。	1
転職時に知人の紹介	1
得意分野で人に誘われたため	1
特に希望する職業がなく、複数社纏めての就職面接会において受けた企業に就職	1
入った会社が測量事業を行っていた	1
配偶者の転職に帯同しているため、地理上の理由です。	1
弊社のホームページを見て、業務内容がおもしろそうに見えた	1
友人からの勧誘	1
総計	50

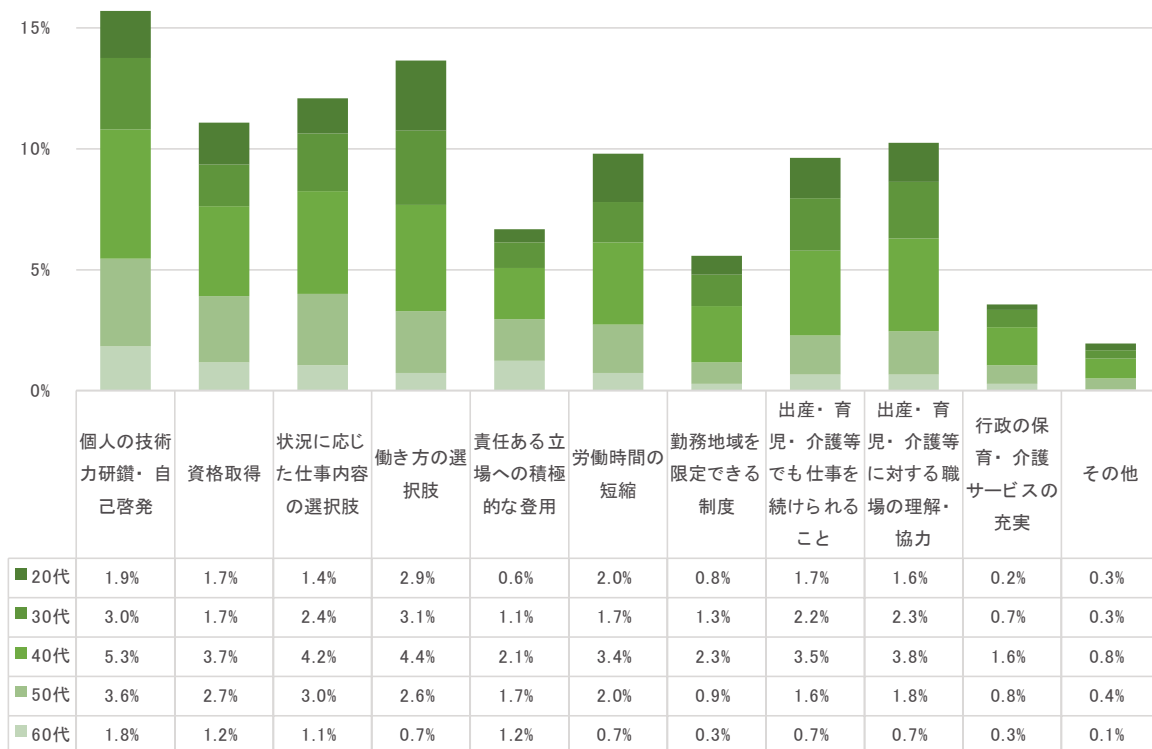
(12) この業界で長く働き続けるために必要なこと・動機付けになるものは何だと思いますか？（選択式・複数回答可）

- ・「個人の技術力研鑽・自己啓発」に次いで、「働き方の選択肢」「状況に応じた仕事内容の選択肢」と回答した人が多く見受けられた。自己研鑽が重要である一方で社会や会社に対する「働き方改革」への取組が今後の課題になるのではないだろうか。

（単位：人）

性別／年代	個人の技術力研鑽・自己啓発	資格取得	状況に応じた仕事内容の選択肢	働き方の選択肢	責任ある立場への積極的な登用	労働時間の短縮	勤務地域を限定できる制度	出産・育児・介護等でも仕事を続けられること	出産・育児・介護等に対する職場の理解・協力	行政の保育・介護サービスの充実	その他	総計
女性	85	62	70	103	28	54	27	81	92	25	10	637
20代	24	21	16	34	7	23	10	25	25	3	1	189
30代	21	13	18	26	7	9	7	20	22	3	2	148
40代	28	19	22	30	8	14	9	26	35	14	5	210
50代	10	8	11	12	6	7	1	9	9	5	2	80
60代	2	1	3	1	—	1	—	1	1	—	—	10
男性	197	137	147	142	92	122	73	92	92	39	25	1,158
20代	11	10	10	18	3	13	4	5	4	1	4	83
30代	32	18	25	29	12	21	16	19	20	10	4	206
40代	68	48	54	49	30	47	33	37	34	14	10	424
50代	55	41	42	34	25	29	15	20	23	9	6	299
60代	31	20	16	12	22	12	5	11	11	5	1	146
その他	1	—	4	2	—	4	—	1	2	2	1	17
20代	—	—	1	1	—	1	—	—	—	—	—	3
30代	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1
40代	—	—	1	1	—	1	—	1	1	1	1	7
50代	1	—	2	—	—	1	—	—	1	1	—	6
総計	283	199	221	247	120	180	100	174	186	66	36	1,812

20%



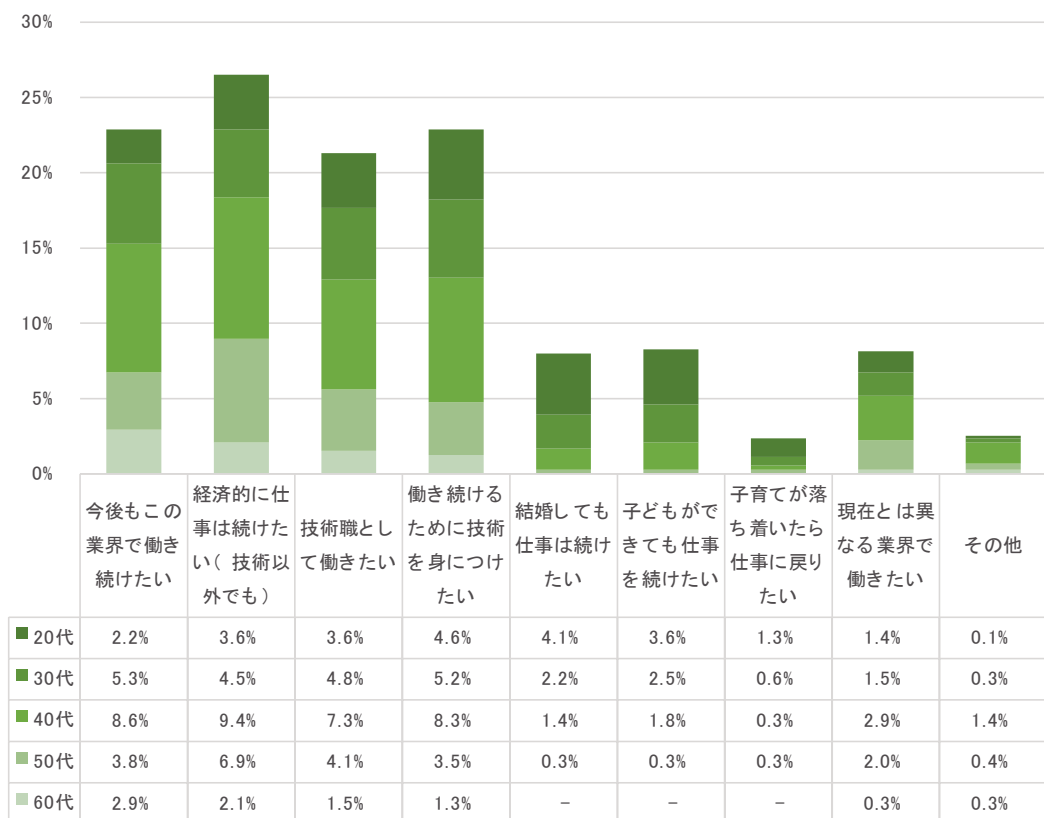
(単位：人)

その他	総数
お金	1
これまでの慣習にとらわれず、多様化する働き方への対応・理解ができる会社であること	1
やりがい	1
一定水準の収入	1
家族の理解、個人における業界・職種への興味	1
外部から転職したいと思われる企業づくり(特に女性管理職級の方)	1
気持ち	1
給与	2
給与の向上	1
給与の増加	1
給料	1
興味ある仕事に恵まれること	1
興味と給与	1
業界全体の発展、若手が興味のわく業界	1
業務内容に興味を持ち、探求心を持つこと＋仲間	1
継続力	1
健康であること	1
好奇心	1
仕事へのモチベーションの持続	1
仕事を愛する姿勢	1
仕事を好きでいること	1
社員の意識改革。	1
社会からの需要や仕事そのものの楽しさ 社会貢献度に比例する十分な給与	1
所得	1
職場内の人間関係	1
人材不足にならないためには、適正な評価と、多様な働き方ができる環境しかないと思います。	1
生きるため	1
他人任せにせず、主体的に業務に取り組む事	1
体力	1
男尊女卑でない日本の社会、会社	1
地域限定での勤務をデフォルトにする（共働き及び育児も男性が同じようにこなす時代となり、またテレワークの広がりにより転勤は時代にそぐわなくなっている）	1
適正な評価がなされ、それに見合っただけの待遇が必要。業界全体的にも給与が低く、よほど業務内容に魅力を感じているか他にやりたいこと・やれることが無い場合以外は定着しにくい。現に、男女関係なく優秀な人材ほど転職する傾向にある。	1
土木系の低賃金給与形態からの脱却	1
同一労働、同一賃金。お題目は掲げているが、仕事の達成度や難しさではなく、立場や社員に気に入られているかどうかによって待遇が決まっているため。	1
能力ある人格者がリーダーとなること（年功序列は良くない）	1
保守的な姿勢（今までの成功事例に踏襲する等）からの脱却	1
IT化へのより積極的な投資	1
業界における企業の統廃合	1
総計	37

(13) 将来について思うことを教えてください。(選択式・複数回答可)

・働きたいと考えている人が多数いる一方で、「現在とは異なる業界で働きたい」と回答したのは30～40代の男女が多いという結果になった。

性別 ／年代	今後も この業 界で働 き続け たい	経済的に 仕事は続 けたい (技術以 外でも)	技術職と して働 きたい	働きの ために 技術を 身につ けたい	結婚し ても仕 事は続 けたい	子ども がで きても 仕事を 続け たい	子育て が落ち 着いたら 仕事に 戻りた い	現在とは 異なる業 界で働 きたい	その他	総計
女性	42	77	52	68	40	39	14	22	4	358
20代	13	17	17	22	24	22	9	5	1	130
30代	14	19	14	16	12	12	4	7	－	98
40代	14	30	15	21	3	4	－	6	3	96
50代	1	9	5	8	1	1	1	4	－	30
60代	－	2	1	1	－	－	－	－	－	4
男性	121	112	100	95	17	20	3	36	14	518
20代	3	9	9	11	5	4	－	5	－	46
30代	24	13	20	21	4	6	－	4	2	94
40代	47	37	37	38	7	9	2	15	7	199
50代	26	40	24	17	1	1	1	10	3	123
60代	21	13	10	8	－	－	－	2	2	56
その他	－	2	1	2	1	1	－	－	1	8
20代	－	－	1	1	1	1	－	－	－	4
30代	－	1	－	－	－	－	－	－	－	1
40代	－	1	－	－	－	－	－	－	1	2
50代	－	－	－	1	－	－	－	－	－	1
総計	163	191	153	165	58	60	17	58	19	721



その他	総数
60歳で定年後は、業種問わず、特に過疎地域活性化のために身を投じたい。	1
この業界の将来性に不安があり、続けるべきか迷っている	1
コロナの影響でも比較的安定している職種なので今の業界で働きたい	1
ずっと働く	1
そろそろ引退	1
もう少し忙しくない日々を過ごしたい	1
営業職の男性なので、選択肢がない	1
家庭以外の繋がりを持ち続けるためにも仕事を続けたい	1
気持ちは①体力と生活環境を考え、定年に向けた働き方はまだよく分からない	1
技術職として働きたいが、仕事が大変	1
胸をはってできるならどんな仕事でもいい	1
業界が変わっていかないと将来を語るには障害が多い	1
業界を問わずやりたい仕事はしたい	1
経済的不安がなければいつでも仕事は辞めたい	1
結婚、出産をすることを前提とした質問となっており、該当項目を選択できない	1
現在の会社や地域性において、このまま継続していくことに不安を感じたり、満たされるものが無いと感じるから。	1
現状維持	1
今日は玉の輿の日	1
思案中	1
社会的需要によって職種そのものを変えることもあり得ます	1
社内の研究所に異動するか、研究機関や大学に転職したい。	1
若い女性技術者たちが楽しく長く働き続けられる環境を作っていきたい	1
女性が離職する大きな理由の一つとして転勤帯同があるので、配偶者の転勤に伴い、自身も帯同先エリアの会社拠点に転勤できるもしくは、テレワークを認めるなど、インパクトある対策があれば会社を辞めなくて済みます。	1
新しい分野との協業を前提とした新しいビジネスモデルが必要	1
新たな市場開拓、培った技術の新しい分野への適用	1
世のため、人のために働きたい	1
生活ができれば問題ない	1
定年後、何歳まで雇用してくれるか心配	1
働いた成果が正當に評価される会社、業種に転職したい。	1
役員数のうち1/3以上～半数が女性となる企業にしたい	1
総計	30

(単位：人)

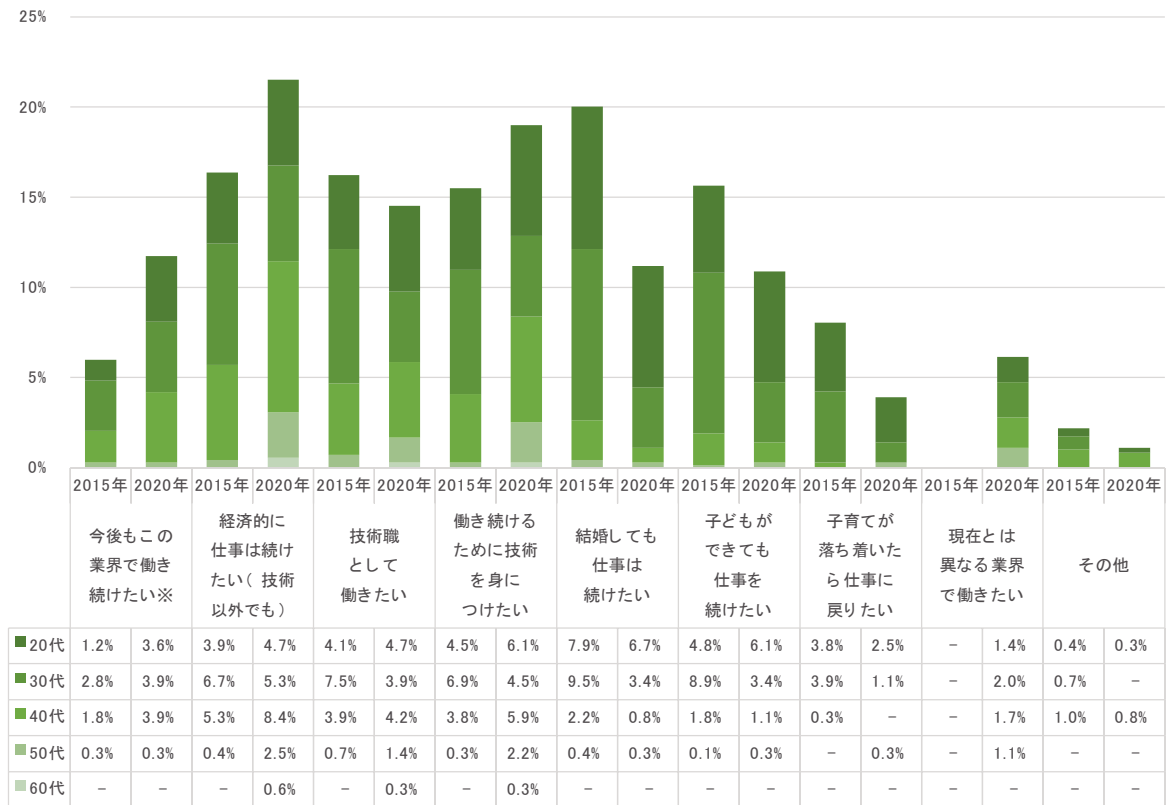
【2015年との比較】

(単位：人)

年代	今後もこの業界で働きたい※		経済的に仕事は続けたい (技術以外でも)		技術職として働きたい		働き続けるために技術を身につけたい		結婚しても仕事は続けたい	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
20代	8	13	27	17	28	17	31	22	54	24
30代	19	14	46	19	51	14	47	16	65	12
40代	12	14	36	30	27	15	26	21	15	3
50代	2	1	3	9	5	5	2	8	3	1
60代	－	－	－	2	－	1	－	1	－	－
総計	41	42	112	77	111	52	106	68	137	40

※2015年の選択肢「測量（地理空間情報関係）が好きだから続けたい」と比較

年代	子どもができて 仕事を続けたい		子育てが落ち着いたら 仕事に戻りたい		現在とは異なる 業界で働きたい		その他	
	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年	2015年	2020年
20代	33	22	26	9	－	5	3	1
30代	61	12	27	4	－	7	5	－
40代	12	4	2	－	－	6	7	3
50代	1	1	－	1	－	4	－	－
60代	－	－	－	－	－	－	－	－
総計	107	39	55	14	－	22	15	4



※2015年の選択肢「測量（地理空間情報関係）が好きだから続けたい」と比較

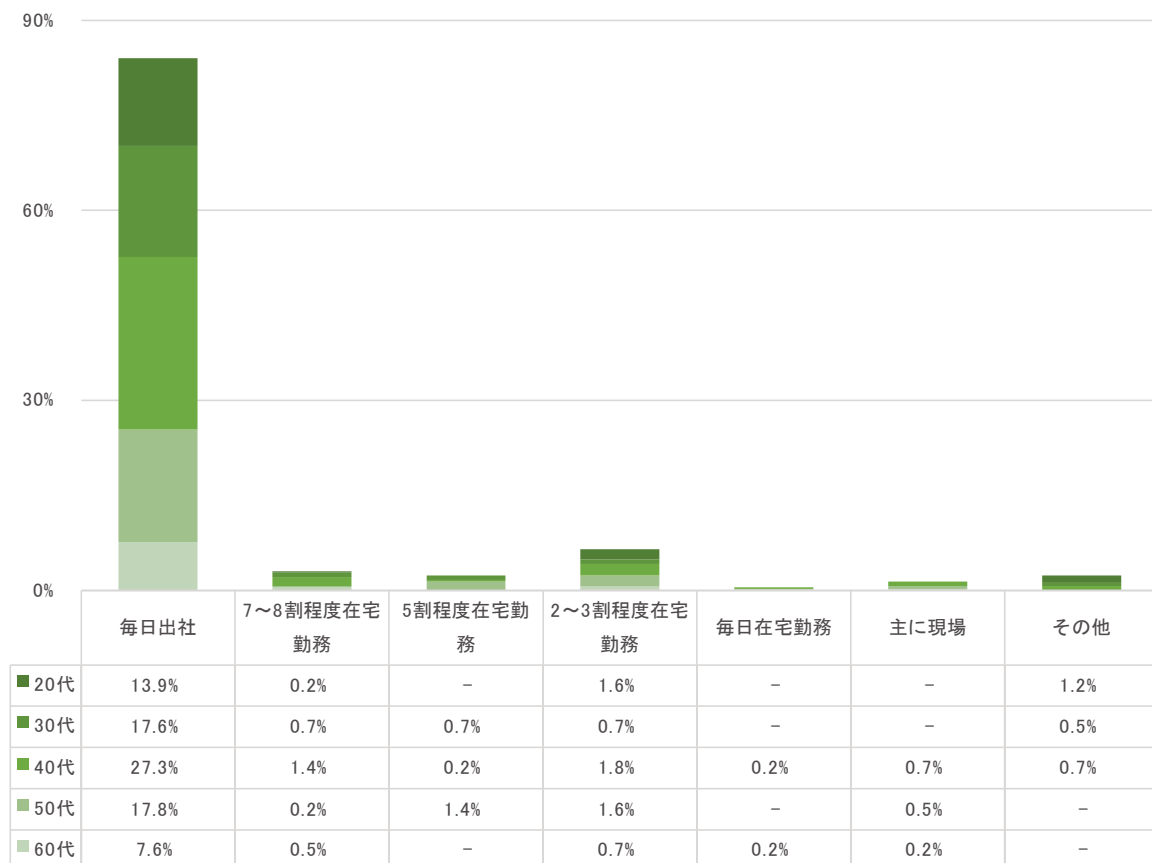
◆新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言を受け、働き方について変化があった方も多いと思います。「新型コロナウイルス感染拡大前」、「緊急事態宣言下」、「現在」の働き方についてお伺いします。

(※以下の設問の内、在宅勤務にはテレワーク等も含む)

(1) 新型コロナウイルス感染拡大前、主な勤務状況はどのような形態でしたか？

・感染拡大前でも在宅勤務を併用していた企業が僅かながらも見受けられた。

性別／年代	毎日出社	7～8割程度在宅勤務	5割程度在宅勤務	2～3割程度在宅勤務	毎日在宅勤務	主に現場	その他	総計
女性	134	4	5	9	1	－	4	157
20代	40	－	－	4	－	－	4	48
30代	33	2	3	1	－	－	－	39
40代	43	2	－	3	1	－	－	49
50代	15	－	2	1	－	－	－	18
60代	3	－	－	－	－	－	－	3
男性	230	9	5	19	1	6	6	276
20代	20	1	－	3	－	－	1	25
30代	43	1	－	2	－	－	2	48
40代	75	4	1	5	－	3	3	91
50代	62	1	4	6	－	2	－	75
60代	30	2	－	3	1	1	－	37
その他	5	－	－	－	－	－	－	5
20代	1	－	－	－	－	－	－	1
30代	1	－	－	－	－	－	－	1
40代	1	－	－	－	－	－	－	1
50代	2	－	－	－	－	－	－	2
総計	369	13	10	28	2	6	10	438



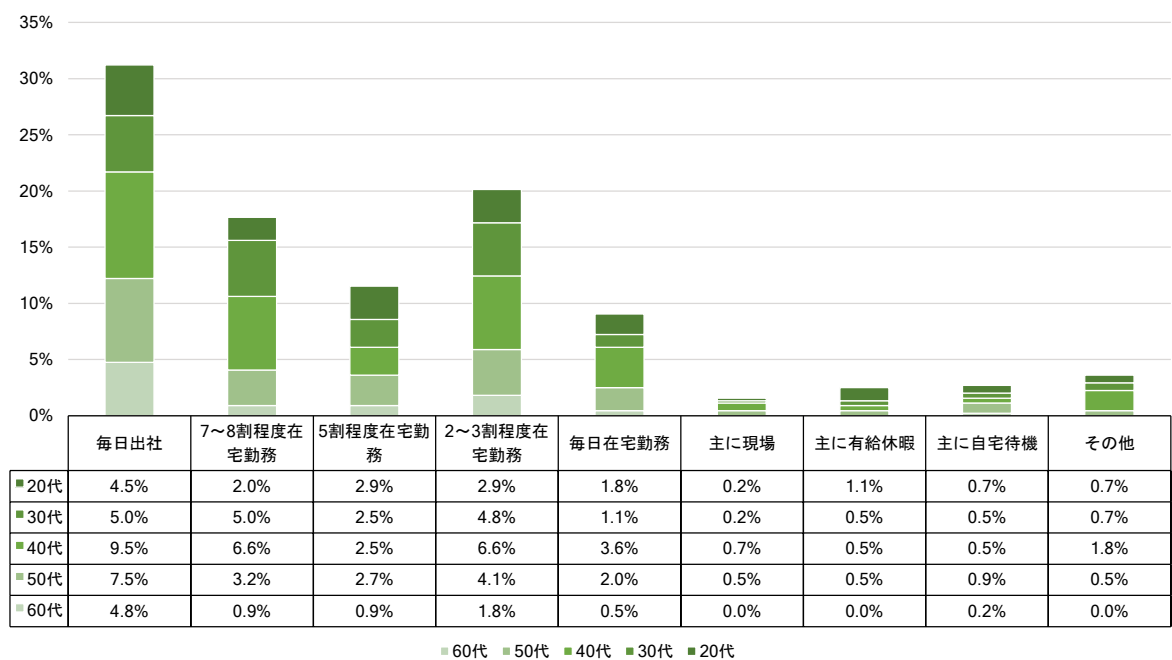
(2) 緊急事態宣言中、主な勤務状況はどのような形態でしたか？

- ・毎日出社が全体で3割と宣言前から大幅に減少した。
- ・週の在宅勤務の回数は、2～3割が約20%で一番多いが大きなばらつきは無かった。

緊急事態宣言中の主な勤務状況

(単位：人)

性別／年代		毎日出社	7～8割程度在宅勤務	5割程度在宅勤務	2～3割程度在宅勤務	毎日の在宅勤務	主に現場	主に有給休暇	主に自宅待機	その他	計
女性	20代	15	8	5	11	1	－	5	2	2	49
	30代	7	11	2	9	5	－	1	2	2	39
	40代	14	13	3	3	11	－	－	2	3	49
	50代	3	4	4	2	3	－	1	2	－	19
	60代	2	－	－	－	－	－	－	1	－	3
	小計	41	36	14	25	20	－	7	9	7	159
	割合	25.8%	22.6%	8.8%	15.7%	12.6%	0.0%	4.4%	5.7%	4.4%	100.0%
男性	20代	5	1	7	2	7	1	－	1	1	25
	30代	15	11	8	12	－	1	1	－	1	49
	40代	27	16	8	26	5	3	2	－	5	92
	50代	28	10	8	16	6	2	1	2	2	75
	60代	19	4	4	8	2	－	－	－	－	37
	小計	94	42	35	64	20	7	4	3	9	278
	割合	33.8%	15.1%	12.6%	23.0%	7.2%	2.5%	1.4%	1.1%	3.2%	100.0%
その他	20代	－	－	1	－	－	－	－	－	－	1
	30代	－	－	1	－	－	－	－	－	－	1
	40代	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1
	50代	2	－	－	－	－	－	－	－	－	2
	60代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	小計	3	－	2	－	－	－	－	－	－	5
	割合	60.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総計		138	78	51	89	40	7	11	12	16	442
割合		31.2%	17.6%	11.5%	20.1%	9.0%	1.6%	2.5%	2.7%	3.6%	100.0%



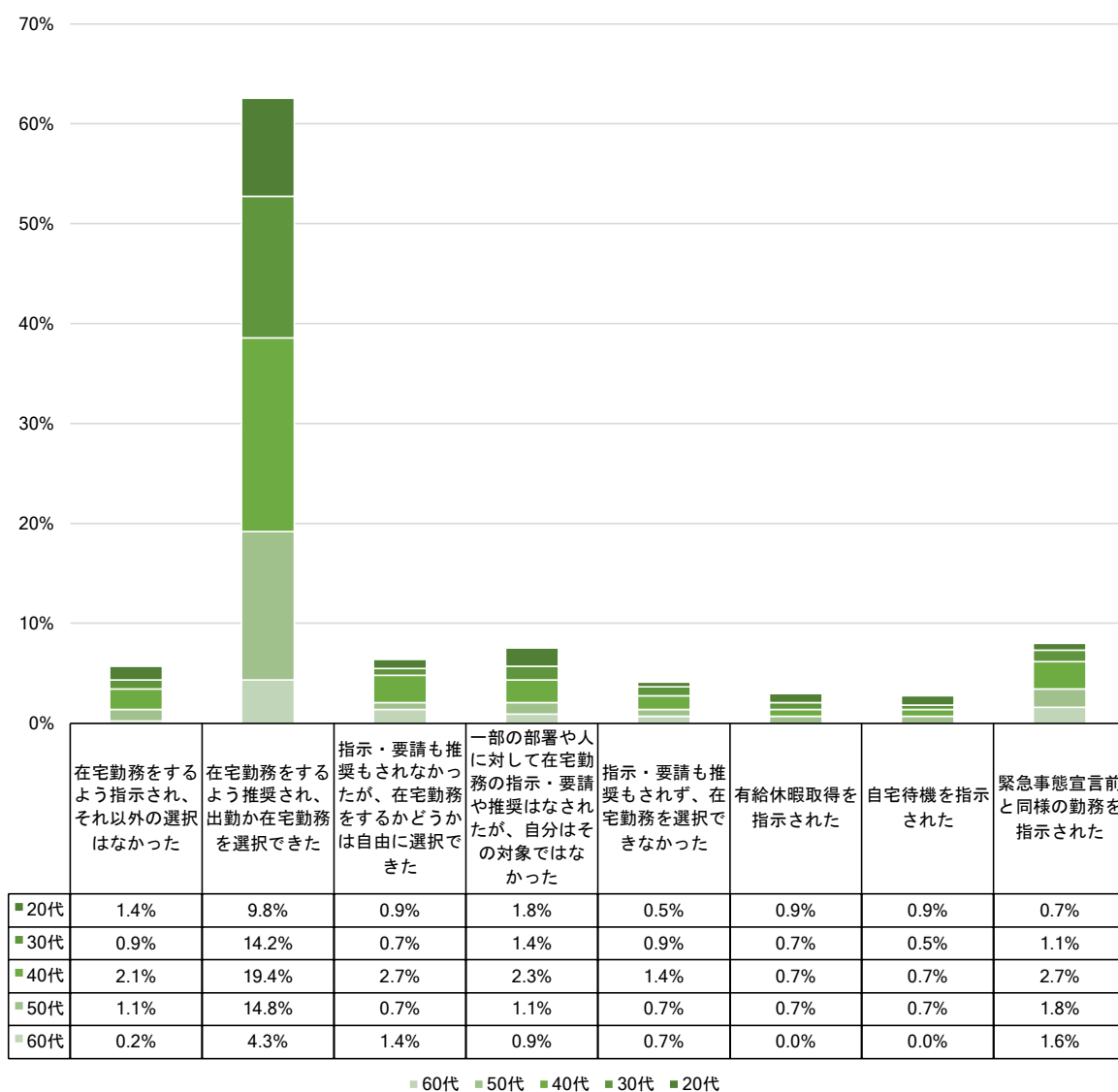
(3) 緊急事態宣言中の勤務に関して貴社ではどのような方針が示されていきましたか？

- ・回答者の6割以上が「在宅勤務をするよう推奨され、出勤か在宅勤務を選択できた」と回答した。
- ・上記の回答以外はほぼ同じ割合となり、年代による差異は見受けられなかった。

緊急事態宣言中の勤務方針

(単位：人)

性別／年代		在宅勤務をするよう指示され、それ以外の選択はなかった	在宅勤務をするよう推奨され、出勤か在宅勤務を選択できた	指示・要請も推奨もされなかったが、在宅勤務をするかどうかは自由に選択できた	一部の部署や人に対して在宅勤務の指示・要請や推奨はなされたが、自分はその対象ではなかった	指示・要請も推奨もされず、在宅勤務を選択できなかった	有給休暇取得を指示された	自宅待機を指示された	緊急事態宣言前と同様の勤務を指示された	計
女性	20代	4	27	1	6	1	4	3	2	48
	30代	2	25	2	1	2	2	2	3	39
	40代	4	27	2	4	4	2	2	3	48
	50代	2	14	－	－	1	1	1	－	19
	60代	－	1	－	1	－	－	－	1	3
	小計	12	94	5	12	8	9	8	9	157
	割合	7.6%	59.9%	3.2%	7.6%	5.1%	5.7%	5.1%	5.7%	100.0%
男性	20代	2	15	3	2	1	－	1	1	25
	30代	2	36	1	5	2	1	－	2	49
	40代	5	58	10	6	2	1	1	8	91
	50代	3	50	3	5	2	2	1	8	74
	60代	1	18	6	3	3	－	－	6	37
	小計	13	177	23	21	10	4	3	25	276
	割合	4.7%	64.1%	8.3%	7.6%	3.6%	1.4%	1.1%	9.1%	100.0%
その他	20代	－	1	－	－	－	－	－	－	1
	30代	－	1	－	－	－	－	－	－	1
	40代	－	－	－	－	－	－	－	1	1
	50代	－	1	－	－	－	－	1	－	2
	60代	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	小計	－	3	－	－	－	－	1	1	5
	割合	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	100.0%
総計		25	274	28	33	18	13	12	35	438
割合		5.7%	62.6%	6.4%	7.5%	4.1%	3.0%	2.7%	8.0%	100.0%



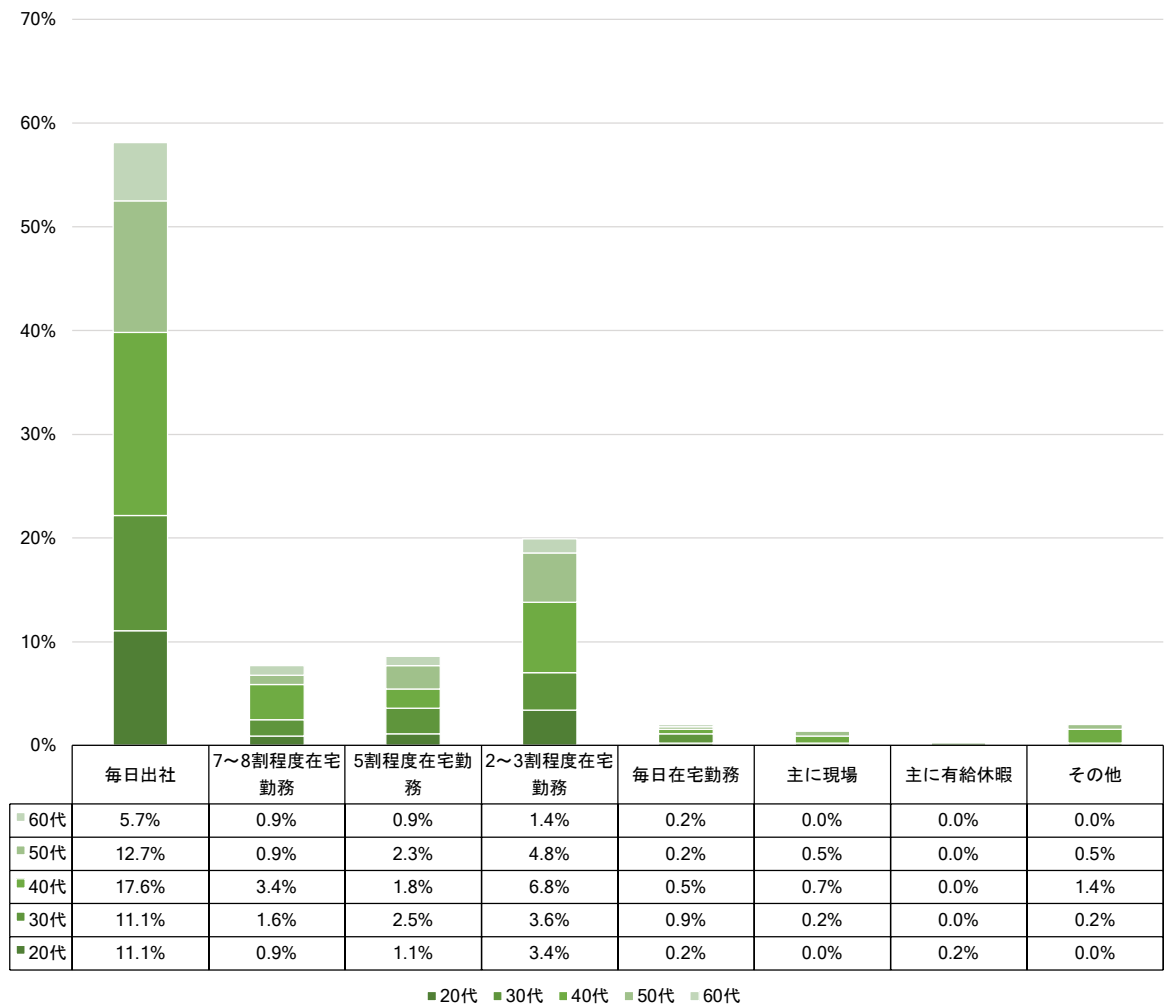
(4) 緊急事態宣言解除後の現在、主な勤務状況はどのような形態ですか？

- ・ 毎日出社の割合が宣言中より2倍となり、毎日在宅勤務はほとんど見受けられなくなった。
- ・ 2～3割程度在宅勤務の割合は宣言中とほとんど変化がなかった。

緊急事態宣言解除後の主な勤務状況

(単位：人)

性別／年代		毎日出社	7～8割程度在宅勤務	5割程度在宅勤務	2～3割程度在宅勤務	毎日在宅勤務	主に現場	主に有給休暇	その他	計
女性	20代	36	4	1	7	－	－	1	－	49
	30代	24	4	5	3	3	－	－	－	39
	40代	22	7	6	11	2	－	－	1	49
	50代	12	－	4	2	－	－	－	1	19
	60代	3	－	－	－	－	－	－	－	3
	小計	97	15	16	23	5	－	1	2	159
	割合	61.0%	9.4%	10.1%	14.5%	3.1%	0.0%	0.6%	1.3%	100.0%
男性	20代	13	－	4	7	1	－	－	－	25
	30代	25	3	5	13	1	1	－	1	49
	40代	55	8	2	19	－	3	－	5	92
	50代	43	4	6	19	1	1	－	1	75
	60代	22	4	4	6	1	－	－	－	37
	小計	158	19	21	64	4	5	－	7	278
	割合	56.8%	6.8%	7.6%	23.0%	1.4%	1.8%	0.0%	2.5%	100.0%
その他	20代	－	－	－	1	－	－	－	－	1
	30代	－	－	1	－	－	－	－	－	1
	40代	1	－	－	－	－	－	－	－	1
	50代	1	－	－	－	－	1	－	－	2
	60代	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	小計	2	－	1	1	－	1	－	－	5
	割合	40.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総計		257	34	38	88	9	6	1	9	442
割合		58.1%	7.7%	8.6%	19.9%	2.0%	1.4%	0.2%	2.0%	100.0%



(5) 新型コロナウイルス感染拡大後、働き方について、良くなった点、悪くなった点、今後希望する働き方など、自由に記載ください。

- ・在宅、リモートワーク、時短勤務など働く場所や時間に関する点で良くなったという回答が多かった。
- ・コミュニケーションについての意見のほとんどが悪くなったと回答した。
- ・具体的な回答（※抜粋）では下記が挙げられた。

良くなった点

→在宅勤務の他、フレックスも許可され、働き方の形態に柔軟性が確保された。（男性 | 50代）

悪くなった点

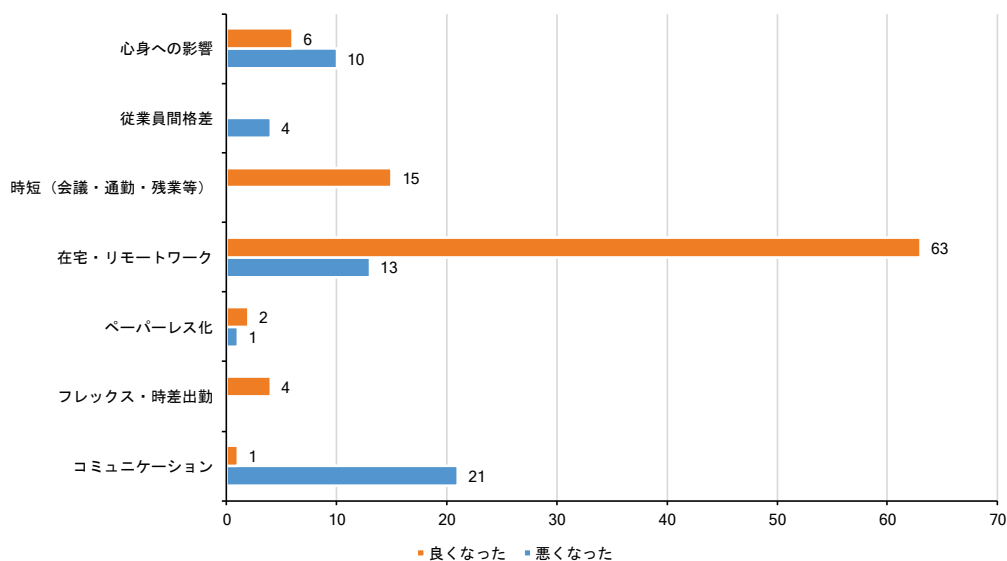
→在宅ではできないこともあるため、お客様を待たせていないか心配になることがある。（女性 | 30代）

感染拡大後の働き方（良い点、悪い点）

（単位：人）

分類	悪くなった	良くなった	総計
コミュニケーション	21	1	22
フレックス・時差出勤	－	4	4
ペーパーレス化	1	2	3
在宅・リモートワーク	13	63	76
時短（会議・通勤・残業等）	－	15	15
従業員間格差	4	－	4
心身への影響	10	6	16
総計	49	91	140

（単位：人）



◆ソクジョの会についてお伺いします。

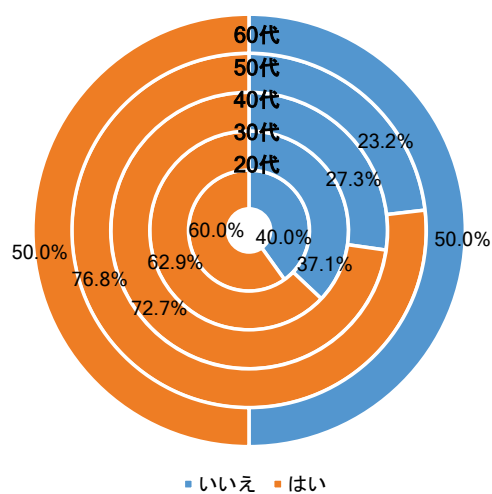
(1) ソクジョの会（測量・地理空間情報女性の技術力向上委員会）をご存じですか？

- ・「はい」と回答した割合が全体で67%となり、男女差は少なく、20代にいくほど認知度が少し下がる傾向があった。

年代別認知度

(単位：人)

性別／年代		いいえ	はい	総計
女性	20代	19	30	49
	30代	13	26	39
	40代	10	39	49
	50代	3	16	19
	60代	2	1	3
	小計	47	112	159
	割合	29.6%	70.4%	100.0%
男性	20代	11	14	25
	30代	19	30	49
	40代	29	64	93
	50代	19	56	75
	60代	18	19	37
	小計	96	183	279
	割合	34.4%	65.6%	100.0%
その他	20代	－	1	1
	30代	1	－	1
	40代	－	1	1
	50代	－	1	1
	60代	－	－	－
	小計	1	3	4
	割合	25.0%	75.0%	100.0%
総計		144	298	442
割合		32.6%	67.4%	100.0%



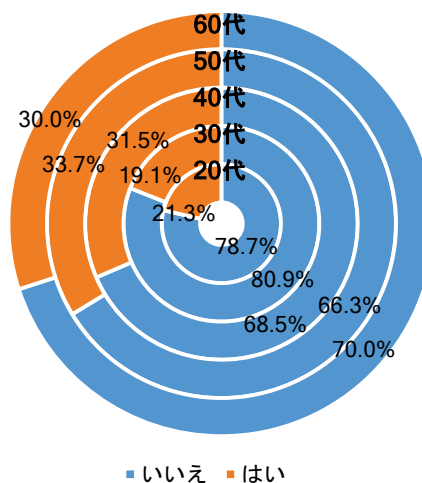
(2) ソクジヨの会のWebサイトをご覧になったことはありますか？

URL : <http://www.jsurvey.jp/jg.htm>

- ・「はい」と回答した女性が39.6%、男性が20.4%となり、差が見られた。前問と同様、20～30代の方が閲覧した割合が低かった。

年代別Webサイト閲覧有無 (単位：人)

性別／年代		いいえ	はい	総計
女性	20代	34	15	49
	30代	24	15	39
	40代	28	21	49
	50代	8	11	19
	60代	2	1	3
	小計	96	63	159
	割合	60.4%	39.6%	100.0%
男性	20代	25	－	25
	30代	47	2	49
	40代	70	23	93
	50代	54	21	75
	60代	26	11	37
	小計	222	57	279
	割合	79.6%	20.4%	100.0%
その他	20代	－	1	1
	30代	1	－	1
	40代	－	1	1
	50代	1	－	1
	60代	－	－	－
	小計	2	2	4
	割合	50.0%	50.0%	100.0%
総計		320	122	442
割合		72.4%	27.6%	100.0%

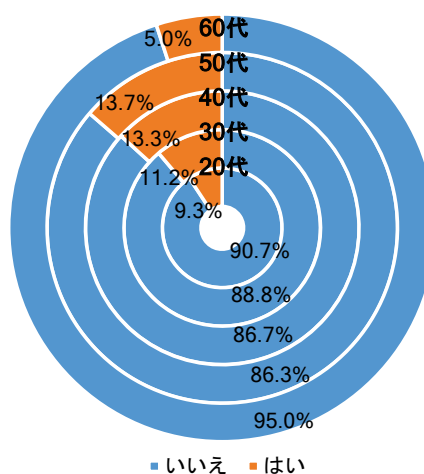


(3) ソクジョの会が参加したイベント（地理空間情報イノベーション大会、G空間EXPO、夏のリコチャレ等）で、ソクジョが企画した講演や、ソクジョCafeなどに参加されたことはありますか？

- ・「はい」と回答した女性が22.0%、男性が5.7%となり、年代での大きな差異はなく全体では1割程度となった。

年代別イベント参加有無 (単位：人)

性別／年代		いいえ	はい	総計
女性	20代	43	6	49
	30代	30	9	39
	40代	35	14	49
	50代	13	6	19
	60代	3	－	3
	小計	124	35	159
	割合	78.0%	22.0%	100.0%
男性	20代	24	1	25
	30代	48	1	49
	40代	88	5	93
	50代	68	7	75
	60代	35	2	37
	小計	263	16	279
	割合	94.3%	5.7%	100.0%
その他	20代	1	－	1
	30代	1	－	1
	40代	1	－	1
	50代	1	－	1
	60代	－	－	－
	小計	4	－	4
	割合	100.0%	－	100.0%
総計		391	51	442
割合		88.5%	11.5%	100.0%

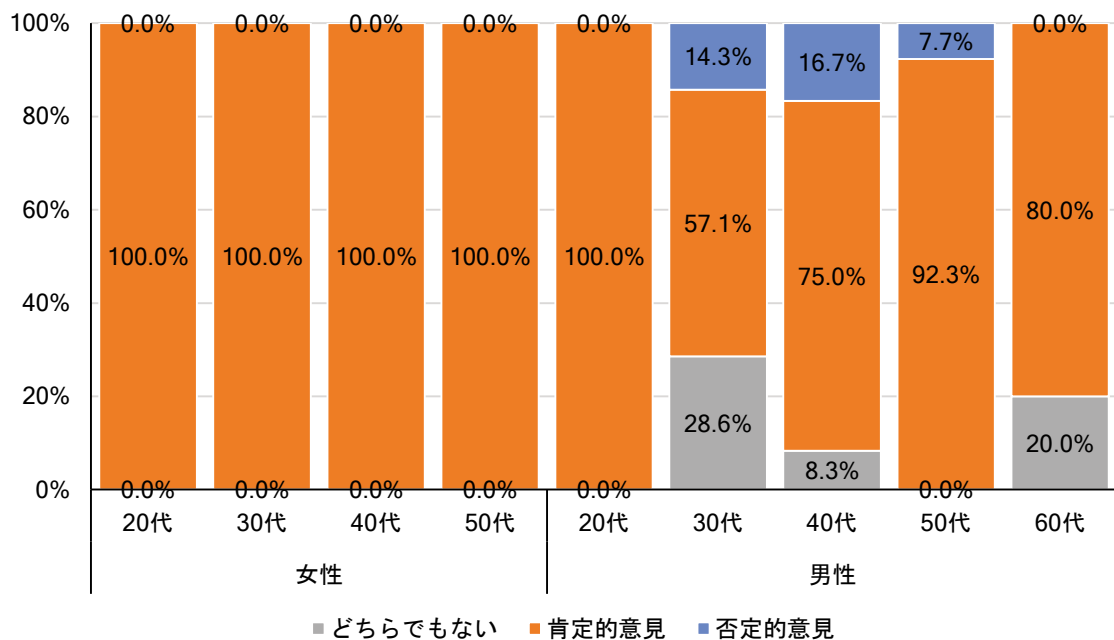


(4) ソクジョの会へご意見、ご要望があれば記載ください。(自由回答)

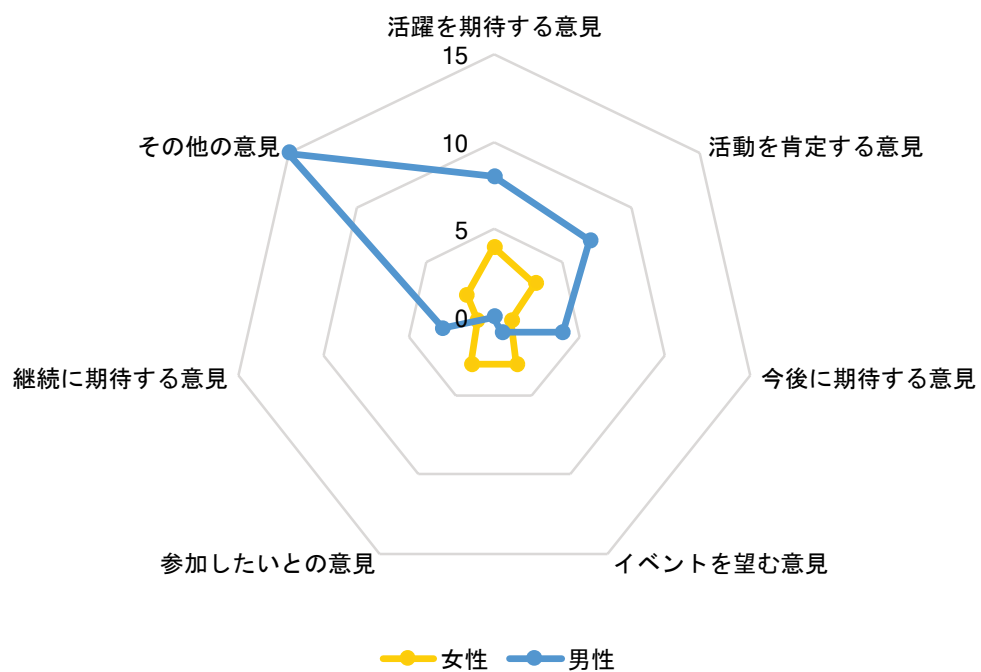
- ・ご意見、ご要望の傾向として、肯定的な意見が多くを占める中、男性からは肯定的以外の意見も頂いた。
- ・ご意見の内容は主に、活躍に対して期待する意見や活動を肯定する意見となった。

年代別ご意見の傾向

性別／年代		どちらでもない	肯定的意見	否定的意見
女性	20代	－	100.0%	－
	30代	－	100.0%	－
	40代	－	100.0%	－
	50代	－	100.0%	－
	60代	－	－	－
	小計	－	100.0%	－
男性	20代	－	100.0%	－
	30代	28.6%	57.1%	14.3%
	40代	8.3%	75.0%	16.7%
	50代	－	92.3%	7.7%
	60代	20.0%	80.0%	－
	小計	10.3%	79.5%	10.3%
総計		7.5%	84.9%	7.5%



(単位：人)



◆ソクジョの会の e ラーニングについてお伺いします。

ソクジョの会では e ラーニングを公開しています。

URL : <http://www.jsurvey.jp/jg-elearning.htm>

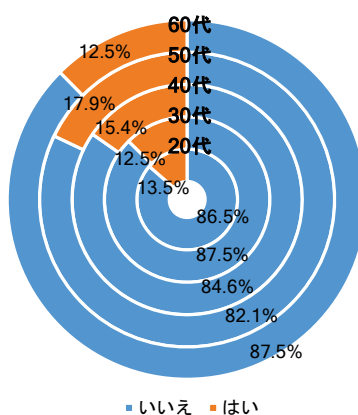
(1) ソクジョの会 eラーニングをご存知ですか？

- ・「はい」と回答した割合が全体で14.8%となり、男女差、年代の差は見られなかった。

年代別認知度

(単位：人)

性別／年代		いいえ	はい	総計
女性	20代	41	7	48
	30代	31	8	39
	40代	38	11	49
	50代	12	7	19
	60代	3	－	3
	小計	125	33	158
	割合	79.1%	20.9%	100.0%
男性	20代	23	2	25
	30代	45	3	48
	40代	82	11	93
	50代	65	10	75
	60代	32	5	37
	小計	247	31	278
	割合	88.8%	11.2%	100.0%
その他	20代	－	1	1
	30代	1	－	1
	40代	1	－	1
	50代	1	－	1
	60代	－	－	－
	小計	3	1	4
	割合	75.0%	25.0%	100.0%
総計		375	65	440
割合		85.2%	14.8%	100.0%



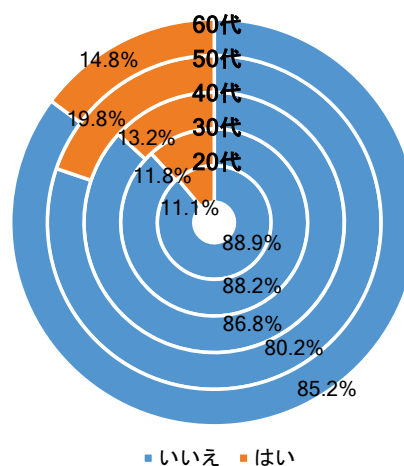
(2) ご存知の方、ソクジョの会 eラーニングをご覧になったことはありますか？

- ・「はい」と回答した割合が全体で14.2%となり、年代や男女差も前問とほとんど同じ回答の傾向が見られた。

年代別閲覧有無

(単位：人)

性別／年代		いいえ	はい	総計
女性	20代	38	4	42
	30代	25	5	30
	40代	27	10	37
	50代	9	7	16
	60代	3	－	3
	小計	102	26	128
	割合	79. 7%	20. 3%	100. 0%
男性	20代	18	2	20
	30代	35	3	38
	40代	71	5	76
	50代	55	9	64
	60代	20	4	24
	小計	199	23	222
	割合	89. 6%	10. 4%	100. 0%
その他	20代	－	1	1
	30代	－	－	－
	40代	1	－	1
	50代	1	－	1
	60代	－	－	－
	小計	2	1	3
	割合	66. 7%	33. 3%	100. 0%
総計		303	50	353
割合		85. 8%	14. 2%	100. 0%

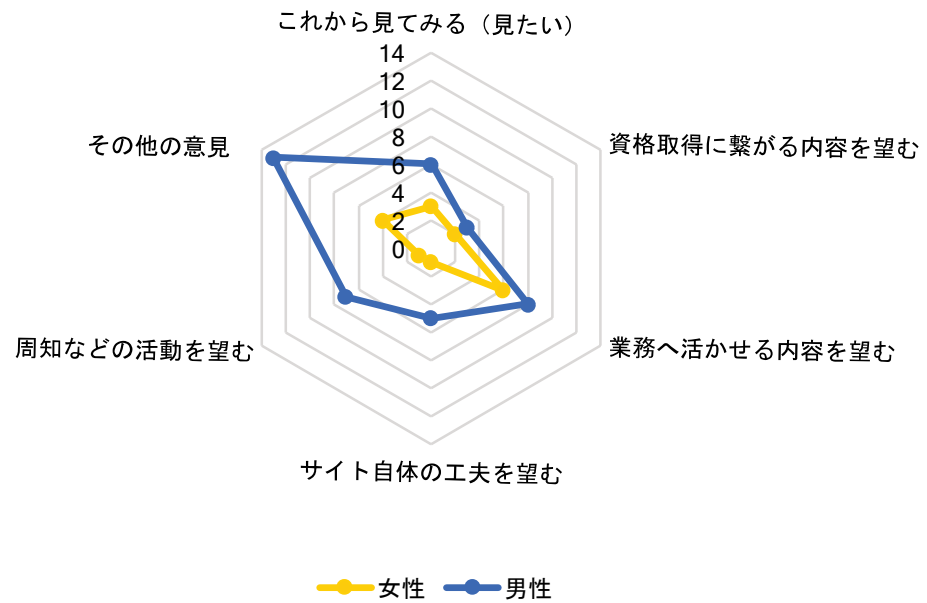


(3) 見たことがない方、どのような内容であれば見たいと思いますか？

- ・回答者の多くが業務に活かせる内容を望むと回答した。
- ・その他、内容以外にも周知やサイトの工夫など宣伝につながる対応についてもご意見を頂いた。

eラーニングへの意見・要望

(単位：人)



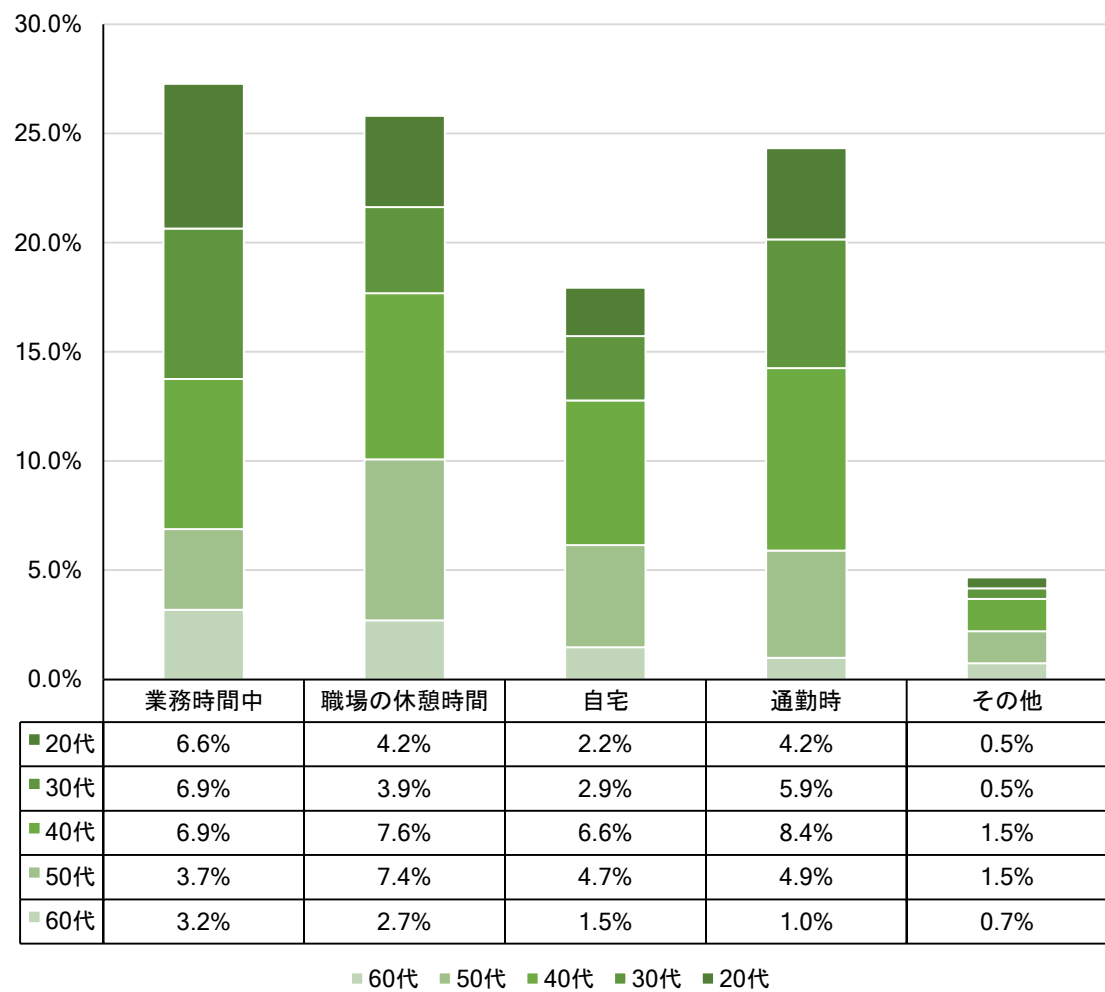
(4) ソクジョの会 eラーニングはスマートフォンでも見るできるように作成しています。どのような場面で見たいと思いますか？

- ・業務時間中の回答が最も多かったが、ほとんど差はなく意見が分かれた。職場や家庭、通勤環境によって各々が適した場面での閲覧が求められていると考えられる。

eラーニングを見たい場面

(単位：人)

性別／年代		業務時間中	職場の休憩時間	自宅	通勤時	その他	総計
女性	20代	16	12	6	12	1	47
	30代	12	7	6	11	2	38
	40代	11	11	8	13	－	43
	50代	1	3	3	7	2	16
	60代	－	2	1	－	－	3
	小計	40	35	24	43	5	147
	割合	27.2%	23.8%	16.3%	29.3%	3.4%	100.0%
男性	20代	11	5	3	5	1	25
	30代	16	9	6	13	－	44
	40代	17	20	19	21	6	83
	50代	14	27	16	13	4	74
	60代	13	9	5	4	3	34
	小計	71	70	49	56	14	260
	割合	27.3%	26.9%	18.8%	21.5%	5.4%	100.0%
その他	20代	－	－	－	－	1	1
	30代	－	1	－	－	－	1
	40代	1	－	－	－	－	1
	50代	－	－	－	－	－	－
	60代	－	－	－	－	－	－
	小計	1	1	－	－	1	3
	割合	33.3%	33.3%	－	－	33.3%	100.0%
総計		112	106	73	99	20	410
割合		27.3%	25.9%	17.8%	24.1%	4.9%	100.0%



(5) ソクジョの会 eラーニングへのご意見、ご感想、ご要望があれば記載ください。(自由回答)

ご意見・ご感想・ご要望の内容

内容	性別	年代
個人的に、女性の方が説明資料の作成含めわかりやすく説明するのがうまいと思うので、ぜひ様々な分野の専門知識に関するコンテンツを作成していただきたいと思います。	女性	20代
このアンケートで初めてeラーニングがあることを知りました。積極的に活用して技術力をつけていきたいです。	女性	40代
eラーニング知らなかったのこれから受けてみたいと思いました。	女性	50代
身近な存在ではなかったので、すぐには意見を申し上げることはできません。	男性	30代
始めて拝見しました。今後様々な紹介ページが増えることを期待しています	男性	30代
名前が「ソクジョの会」だと、あくまで女性向けだと受け止められてしまうため、男性が見ても良い内容であることを周知いただくか、名前を変えていただくのが良いと考えている。	男性	30代
周知（アピール）してほしい	男性	30代
拝見したいと思います	男性	30代
eラーニング公開資料は、内容・レイアウト・色合い、とても良いです 私が実務内ではほぼ経験することが無い情報なので、知識の拡充に重宝しております	男性	40代
ブログなど、ソクジョの会から発信するコンテンツ。 Q&Aなど、ソクジョの会に質問、相談ができる仕組み。 実際の業務例や、業務上のTIPSなどのデータベース。	男性	40代
特になし	男性	40代
頑張ってください	男性	40代
引き続きこういった取り組みに期待します。	男性	50代
測量業界は技術者不足が非常に深刻です。協力会社の確保も難しく、それらを補うには技術的な部分で人手をカバーするか、女性の技術者の進出も大歓迎です。 ドローンやレーザーの取組みをどんどん推進していただきたいです。	男性	50代
男性も利用して問題ないのでしょうか。	男性	50代
難しいかもしれませんが、YouTubeで活動報告などできるとより幅広く情報発信できるのではないのでしょうか。	男性	50代
タイトルがストレートすぎます。せっかくソクジョの会の皆さんが作っているの、それをPRするタイトルにしましょう。	男性	50代
PCでの閲覧前提のようでスマホでは見にくい。	男性	50代
興味があった内容で、見たら解りやすく、役に立ちました。	男性	50代
みんな多忙なので、CPDがつく仕組みがあれば、積極的に見たい	男性	50代
ソクジョの会として独自性を感じられる内容	男性	60代

以上